

西宮市幼児期の教育・保育に関するアンケート調査

報告書

平成 23 年 10 月

西宮市

*** 目 次 ***

．調査概要	
1．調査目的	1
2．調査方法	1
3．調査項目	1
4．調査対象者数及び回答状況	1
5．報告書の見方	2
．回答世帯並びに子どもの属性	
1．回答世帯の居住ブロック別分布	3
2．世帯の状況	4
〔1〕同居家族、子どもの人数	4
〔2〕父親・母親の状況	6
〔3〕世帯年収	9
3．調査対象となった子どもの状況	10
〔1〕子どもの年齢	10
〔2〕ふだんの過ごし方	11
．保育施設の利用特性	
1．保育施設の利用状況	15
〔1〕平均的な利用時間	15
〔2〕利用日数	16
〔3〕利用開始年齢	17
〔4〕幼稚園の選択理由（幼稚園利用者）	18
〔5〕幼稚園の預かり保育の利用状況（幼稚園利用者）	19
〔6〕二つ以上の保育施設の同時利用	21
2．保育施設の利用にあたっての保護者の負担状況	23
〔1〕保育料の負担状況	23
〔2〕入園・入所の際の手続きなどの際の負担感	24
3．利用施設と希望施設のマッチング状況	25
．保育施設や保育サービスに対するニーズ	
1．保育施設利用者の特性別にみる保育施設の利用実態と保育ニーズ	26
〔1〕保育施設の利用状況	26
〔2〕利用施設に対する満足度	28
〔3〕保育施設選択の際の重視点	38
〔4〕保育施設に対する要望	48
2．公立・私立別にみる保育ニーズの特性	58
〔1〕利用施設に対する満足度	58
〔2〕保育施設選択の際の重視点	60
〔3〕保育施設に対する要望	66
〔4〕幼稚園の保育サービスに対する希望（幼稚園利用者）	67

3 . 利用と希望のマッチング状況別にみる保育ニーズの特性	68
〔 1 〕 利用施設に対する満足度	68
〔 2 〕 保育施設選択の際の重視点	70
〔 3 〕 保育施設に対する要望	72
4 . 保育施設利用者の他施設へのシフト（移行）ニーズ	74
〔 1 〕 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設と利用希望理由	74
5 . 認可外保育施設利用者の特性と保育ニーズ	78
〔 1 〕 世帯年収	78
〔 2 〕 利用状況	78
〔 3 〕 保育料の負担状況	80
〔 4 〕 利用施設と希望施設のマッチング状況	80
6 . 保育施設未利用者（在宅保育）の保育施設利用ニーズ	81
〔 1 〕 保育施設選択の際の重視点	81
〔 2 〕 保育施設に対する要望	83
〔 3 〕 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設と利用希望理由	85
〔 4 〕 今後市内で利用を希望する保育施設と利用希望理由	89
. 地域や家庭における子育て支援ニーズ	
1 . 子育てに対する不安や負担感を緩和するための支援ニーズ	93
〔 1 〕 子育ての楽しさと子育てに対する不安や負担感	93
〔 2 〕 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策	99
〔 3 〕 子育て支援施策への子育て家庭の関わり状況	103
2 . 認定こども園に対する利用ニーズ	108
〔 1 〕 認定こども園への入園意向	108
〔 2 〕 認定こども園を選んだ理由	110
〔 3 〕 認定こども園に入園したいと思わない理由	111
3 . 特別支援教育・保育の充実・強化に関する考え方	112
4 . 幼保一体化（一元化）に対する保護者の考え方	113
〔 1 〕 幼保一体化（一元化）することの賛否	113
〔 2 〕 賛否理由	114
. 居住ブロック別にみた子育て支援ニーズ	
1 . 保護者の共働き状況	115
2 . 子育てに対する保護者の負担状況	118
〔 1 〕 子育ての楽しさと子育てに対する不安や負担感	118
〔 2 〕 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策	127
3 . 保育施設及び保育サービスに対するニーズ	130
〔 1 〕 希望施設と利用施設の乖離状況	130
〔 2 〕 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設	132
〔 3 〕 地域子育て支援の施設や事業の利用率	135
. 自由意見について	138
. 資料編（設問一覧）	139

．調査概要

1．調査目的

子育て中の市民に対し、本市の幼稚園や保育所、地域での子育て支援などに関する意見等を調査し、「幼児期の教育・保育のあり方」の策定の検討に必要な資料とともに、小学校就学前の子どもの教育・保育に関する施策を充実するための市民ニーズを得ることを目的に実施した。

2．調査方法

- (1) 幼稚園及び保育所利用者：幼稚園もしくは保育所経由による直接配布及び回収
- (2) 在宅で保育されている方：郵送（メール便）配布、郵送回収

3．調査項目

- (1) 世帯の状況
- (2) 子どもの状況
- (3) 保育施設の利用状況
- (4) 幼稚園や保育所に対するふだんの考え方
- (5) 地域の子育て支援や保育サービスについて
- (6) 認定子ども園について
- (7) 特別な支援が必要な子どもの保育について
- (8) 今後の幼稚園・保育所行政に対する意見

4．調査対象者数及び回答状況

(単位：人)

	全体数		調査対象者数		有効回収数		
	(児童数)	割合	(配布数)	割合	(回収数)	割合	有効回収率
公立幼稚園	1,611	5.60%	1,020	10.89%	968	13.4%	94.9%
私立幼稚園	7,673	26.69%	3,922	41.89%	3,285	45.3%	83.8%
公立保育所	2,532	8.81%	1,098	11.73%	907	12.5%	82.6%
私立保育所	2,593	9.02%	1,296	13.84%	849	11.7%	65.5%
在家庭	14,336	49.87%	2,027	21.65%	1,208	16.7%	59.6%
(うち)認可外保育施設	-	-	-	-	163	2.2%	-
利用施設不明	-	-	-	-	33	0.5%	-
合計	28,745	100.0%	9,363	100.0%	7,250	100.0%	77.3%

保育所は4月1日現在。その他は5月1日現在。在家庭には認可外保育施設利用者を含む。

5 . 報告書の見方

(1) 比率は全て、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数(付問で設問該当対象者)に対する百分比(%)を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問では、百分比(%)の合計は、100.0%を超える。なお、複数回答を求める質問については、図表上に以下のとおり表記してある。

・ M A % (M A : Multiple Answer の略) : 回答選択肢の中からあてはまるものすべてを選択する場合

・ 3 L A % (L A : Limited Answer の略) : 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

(2) 百分比(%)は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示した。四捨五入の結果、各回答の百分比(%)の合計は100.0%に一致しない場合がある。

(3) 図中の「N」とは集計対象者総数(あるいは、分類別の該当対象者数)を示し、比率は「N」を100.0%として算出した。

(4) 4件法(「そう思う」「ややそう思う」「あまり思わない」「まったく思わない」等)により回答を求めた質問では、市民の考え方などを要約的に示すために、下記の点数を与え、「わからない・無回答」を除いて平均評価点を算出した。評価点が高いほど「そう思う」(満足等)を、低いほど「そう思わない」(不満等)を示している。平均点は2.5点であり、これを基準に、2.5点を超えている場合は「そう思う」寄り、低い場合は「まったく思わない」に寄っていることを示している。

そう思う(満足・重要・非常に必要・あてはまる): 4点

ややそう思う(やや満足・やや重要・やや必要・ややあてはまる): 3点

あまり思わない(やや不満・あまり重要でない・あまり必要でない・あまりあてはまらない): 2点

まったく思わない(不満・まったく重要でない・まったく必要でない・まったくあてはまらない): 1点

．回答世帯並びに子どもの属性

1．回答世帯の居住ブロック別分布

問1 お住まいの地域はどこですか。該当する小学校区に をしてください。(は1つ)

【表 -1 回答世帯の居住ブロック別分布】

	浜脇 1	浜脇 2	鳴尾 1	鳴尾 2	上甲子園	大社 1	大社 2	広田 1	広田 2	甲東 1	甲東 2	山口	塩瀬	無回答	合計
公立幼稚園利用者 (N=968)	11.4	7.5	5.3	3.3	9.2	10.2	5.9	9.0	6.2	6.4	13.7	4.6	6.2	1.0	100.0
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	11.0	8.0	6.1	1.3	12.0	13.1	8.4	8.1	4.6	9.5	10.2	1.6	5.2	0.9	100.0
公立保育所利用者 (N=907)	13.6	8.5	7.5	6.7	17.3	7.3	4.9	6.6	11.1	2.5	8.2	2.5	1.9	1.4	100.0
私立保育所利用者 (N=849)	6.0	6.8	2.6	1.6	5.1	9.7	10.2	7.5	5.2	12.5	14.5	6.2	10.8	1.2	100.0
認可外保育施設利用者 (N=163)	12.3	6.7	5.5	3.1	8.6	16.6	4.3	4.9	4.3	8.0	12.9	8.0	2.5	2.5	100.0
保育施設未利用者 (在宅保育)(N=1,045)	10.1	7.1	5.9	2.5	12.2	7.6	5.2	5.8	6.0	7.0	11.0	6.8	8.5	4.3	100.0

問1の回答(小学校区)を基に、13ブロックに分類。

- ・公立幼稚園、私立保育所利用者は、「甲東2」ブロックが最も多い。
 - ・私立幼稚園、認可外保育施設利用者は、「大社1」ブロックが最も多い。
 - ・公立保育所利用者、保育施設未利用者(在宅保育)は、「上甲子園」ブロックが最も多い。
- (表 -1)

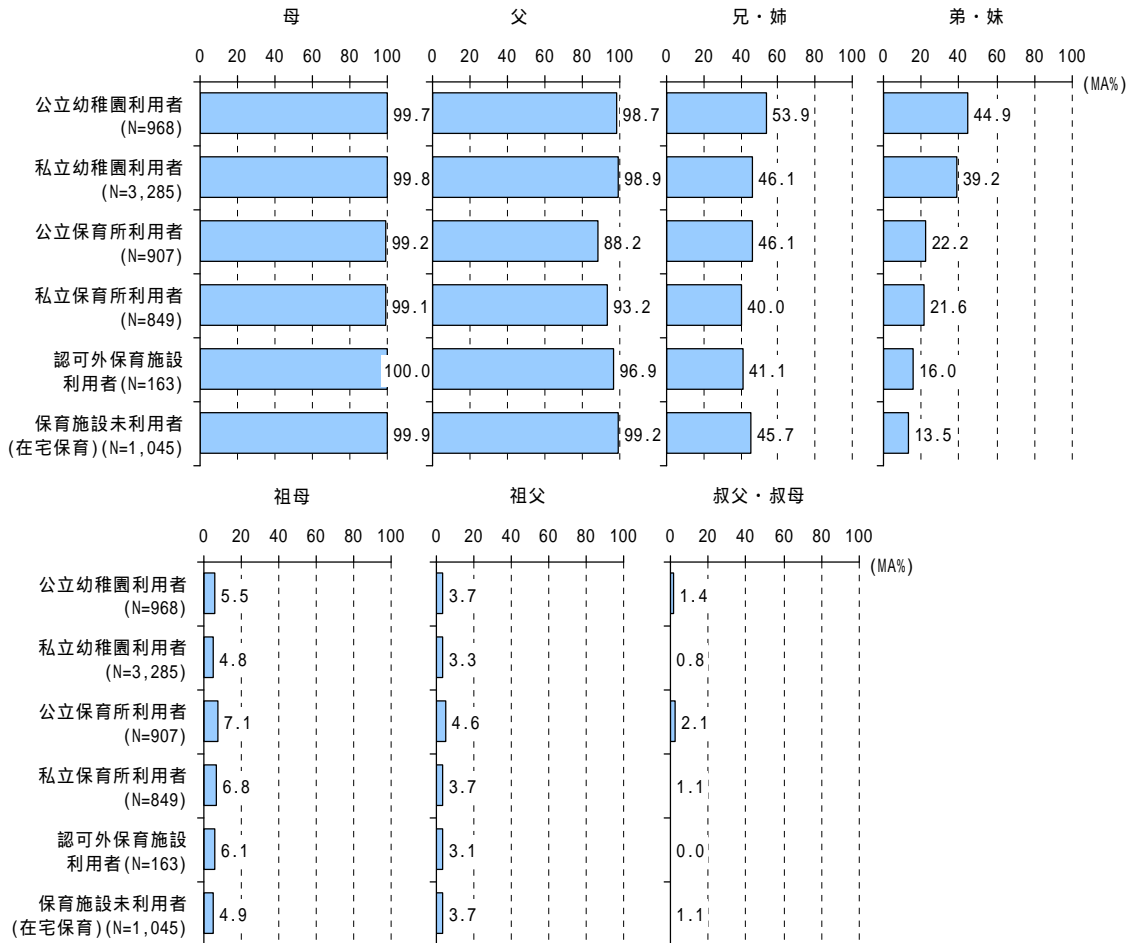
2. 世帯の状況

〔1〕同居家族、子どもの人数

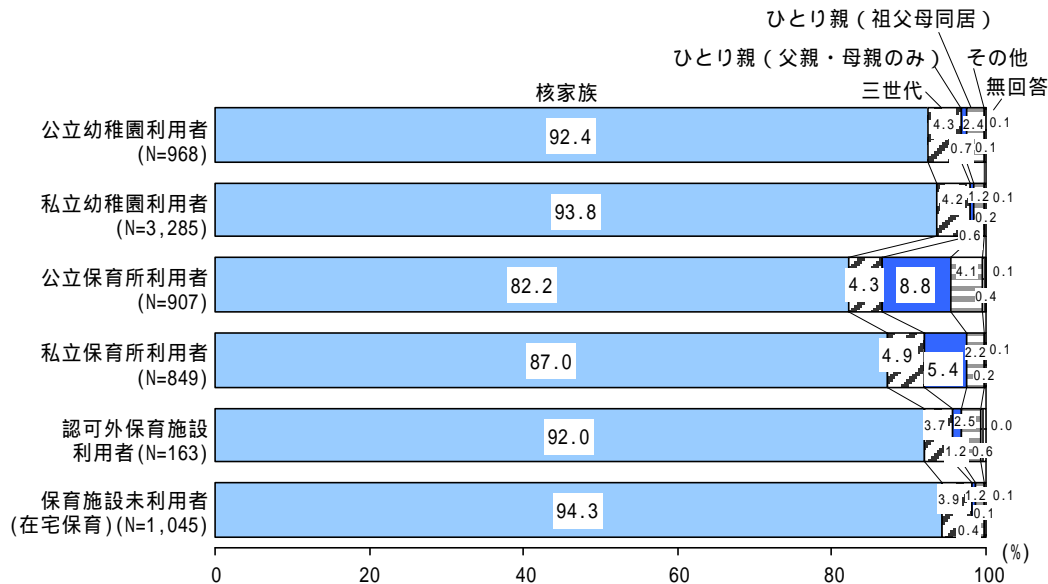
(1) 同居家族

問2(2)同居している方すべてに つけてください。(あて名のお子さんからみた続柄
でお答えください。)

【図 -2-1-1 利用保育施設別 同居家族】



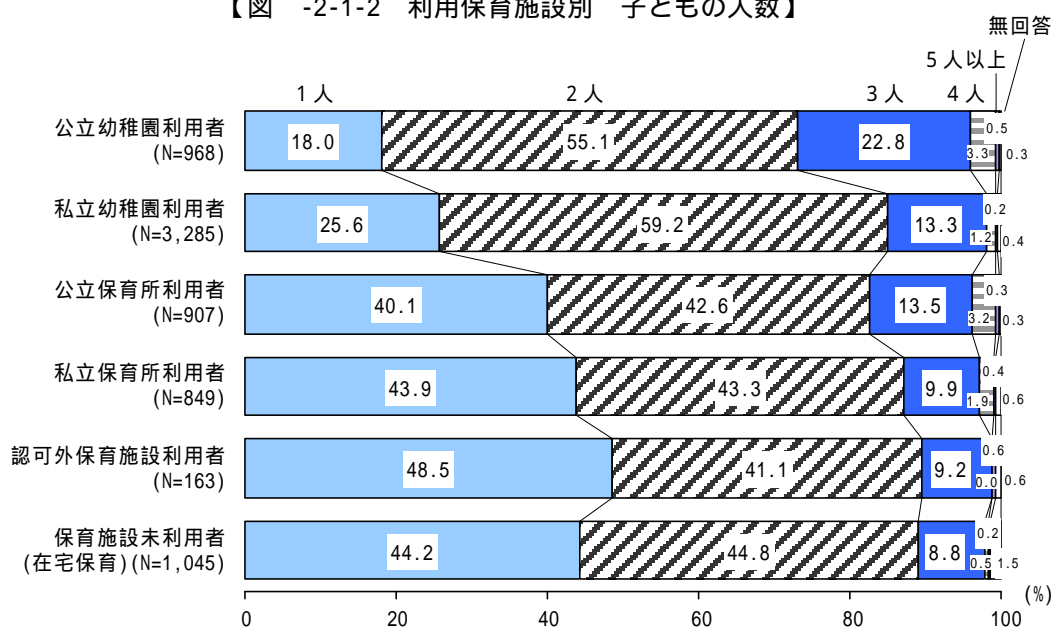
【図 -2-1-1 利用保育施設別 家族形態】



- ・いずれも「核家族」が最も多く、保育施設未利用者が94.3%で最も高い。
- ・公立保育所利用者と私立保育所利用者では「ひとり親（父親、母親のみ）」（公立8.8%、私立5.4%）が、幼稚園等に比べて高い割合となっている。（図 -2-1-1）

（２）子どもの人数

【図 -2-1-2 利用保育施設別 子どもの人数】



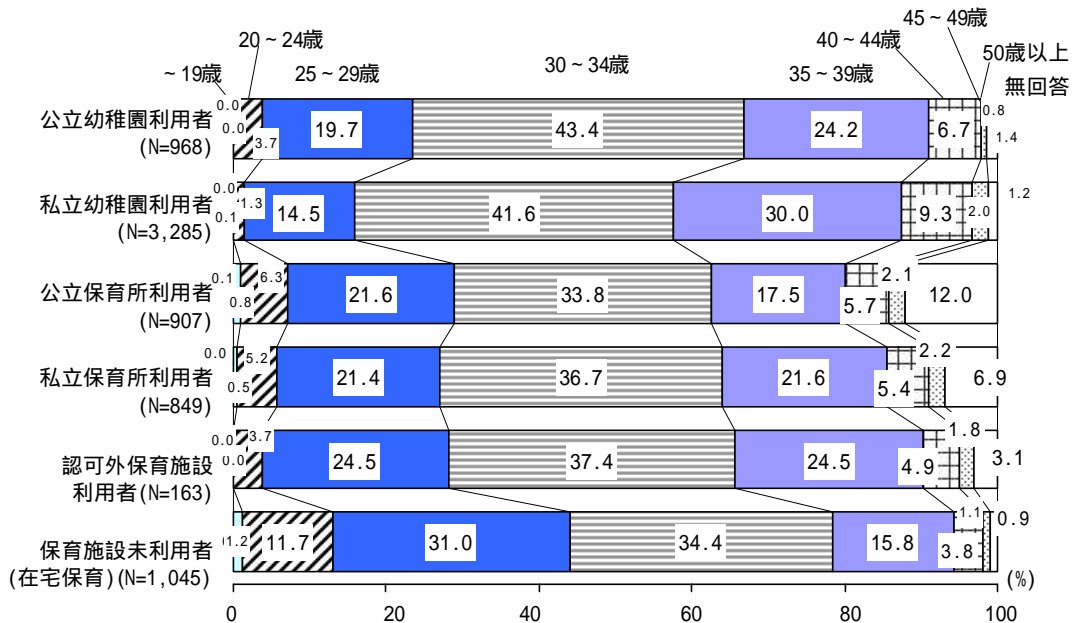
- ・公・私立幼稚園利用者は「2人」が5割台を占めている。
- ・公・私立保育所などの保育施設利用者は、幼稚園利用者に比べ「1人」の割合が高く、子どもの人数は少ない。（図 -2-1-2）

〔 2 〕 父親・母親の状況

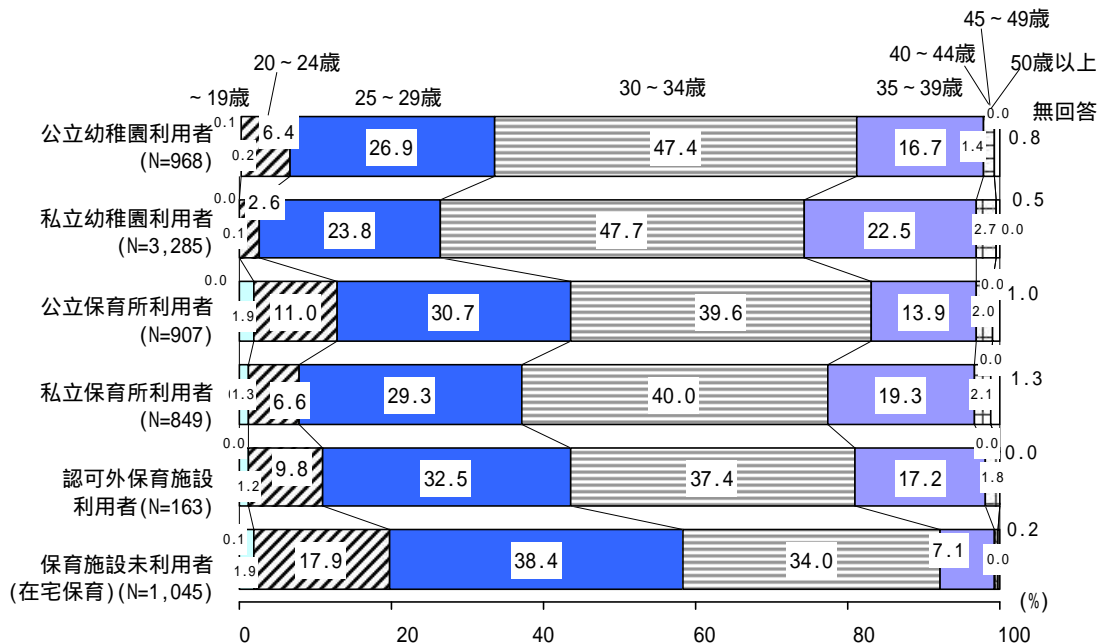
（ 1 ） 年齢構成

問3 あて名のお子さんの父親、母親それぞれの就労状況についてお伺いします。(父親・母親の各項目に は1つ)

【 図 -2-2-1 利用保育施設別 子どもの父親の年齢構成】



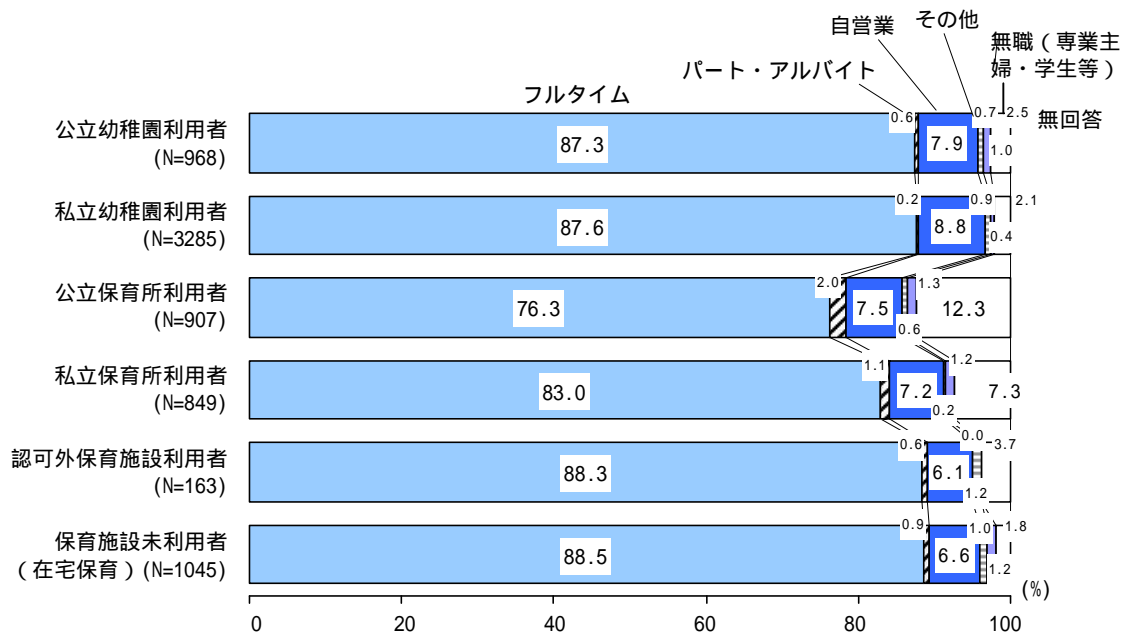
【 図 -2-2-1 利用保育施設別 子どもの母親の年齢構成】



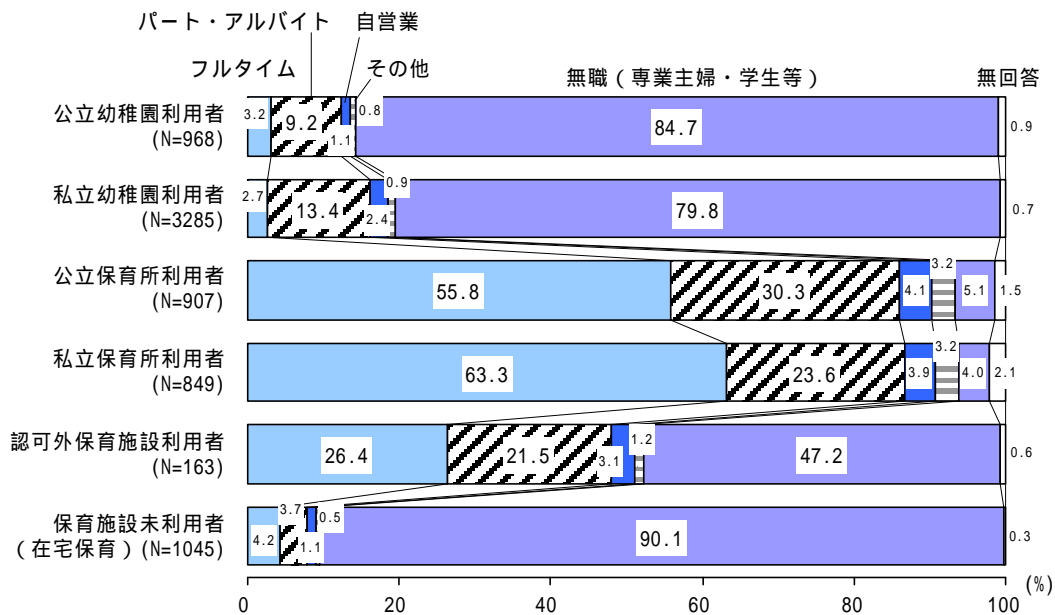
- ・ 保育施設利用者ではいずれも、父親・母親とも「30～34歳」の占める割合が高い。
- ・ これに次いで幼稚園利用者では、父親は「35～39歳」が、母親は「25～29歳」が高く、保育所利用者では、父親・母親とも「25～29歳」の割合が高い。
- ・ 保育施設未利用者（在宅保育）は、25～34歳までの年代が父親・母親とも7割前後を占める。(図 -2-2-1)

(2) 就労形態

【図 -2-2-2 利用保育施設別 子どもの父親の就労形態】



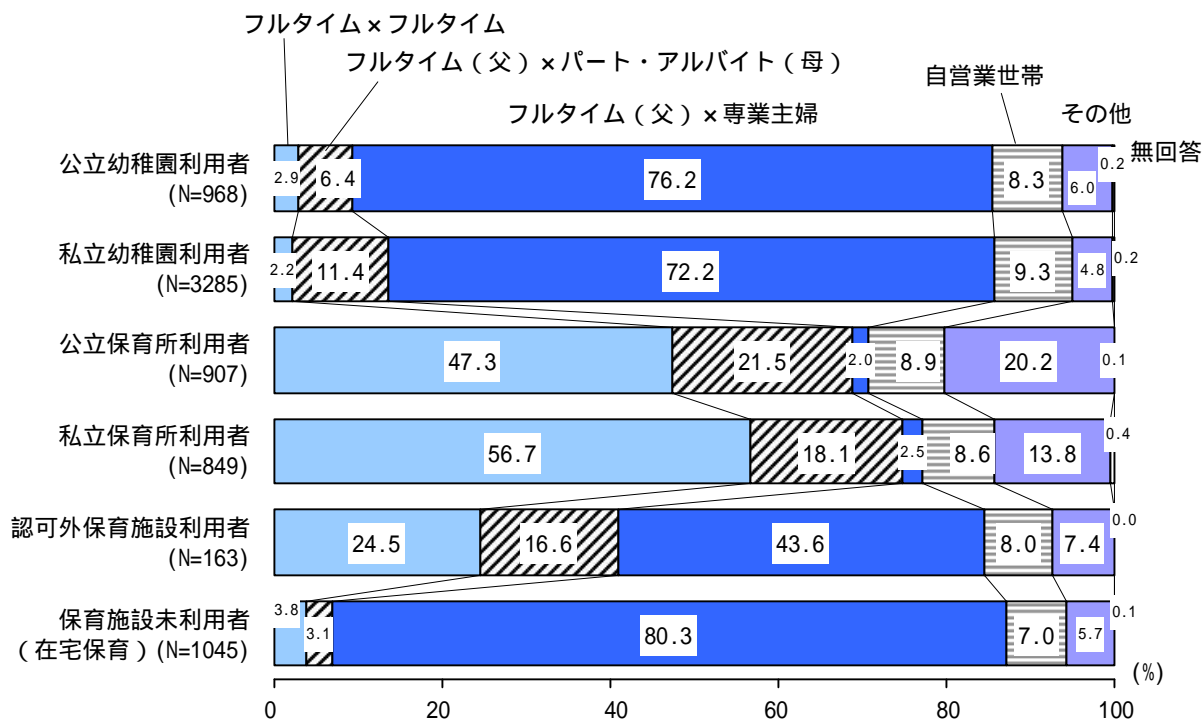
【図 -2-2-2 利用保育施設別 子どもの母親の就労形態】



- ・子どもの父親の就労形態は、いずれも「フルタイム」が最も多いが、公立保育所利用者は、ひとり親世帯が多いことから76.3%と他施設に比べ低い。(図 -2-2-2)
- ・子どもの母親の就労形態は、公・私立幼稚園利用者では「無職(専業主婦・学生等)」が8割前後を占めている。公・私立保育所利用者では「フルタイム」が6割前後、「パート・アルバイト」が2～3割台で就労者が9割を占める。(図 -2-2-2)
- ・認可外保育施設利用者の母親の場合、就労者が52.2%に対し無職が47.2%でそれぞれほぼ半々の割合となっている。(図 -2-2-2)

(3) 共働き状況

【図 -2-2-3 利用保育施設別 共働き状況】

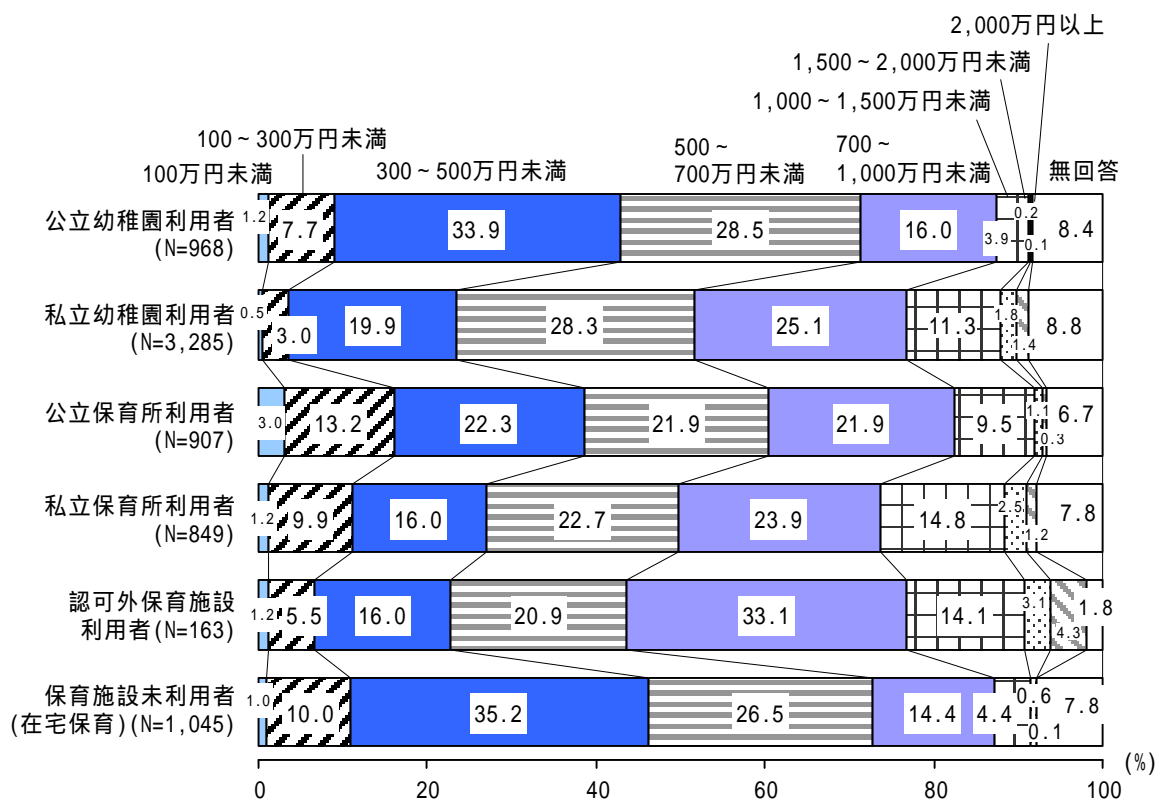


- ・就労者のうち、公・私立幼稚園利用者の7割は、父親がフルタイム勤務で母親は専業主婦となっている。
- ・公・私立保育所利用者の半数前後は、両親ともフルタイム勤務で、2割前後が父親はフルタイム、母親はパート・アルバイト勤務となっている。両親ともフルタイム勤務の割合は、公立に比べ私立のほうで高い。幼稚園などと比べ保育所で「その他」の割合が高いのは、ひとり親世帯が含まれているためである。
- ・認可外保育施設利用者のうち、「フルタイム(父)×専業主婦」が43.6%を占める。両親ともフルタイム勤務は24.5%で、公・私立保育所に比べその割合は低い。(図 -2-2-3)

〔 3 〕 世帯年収

問 4 世帯全体の年間収入はいくらぐらいですか。あてはまるところに1つだけ をしてください。

【図 -2-3-1 利用保育施設別 世帯年収】



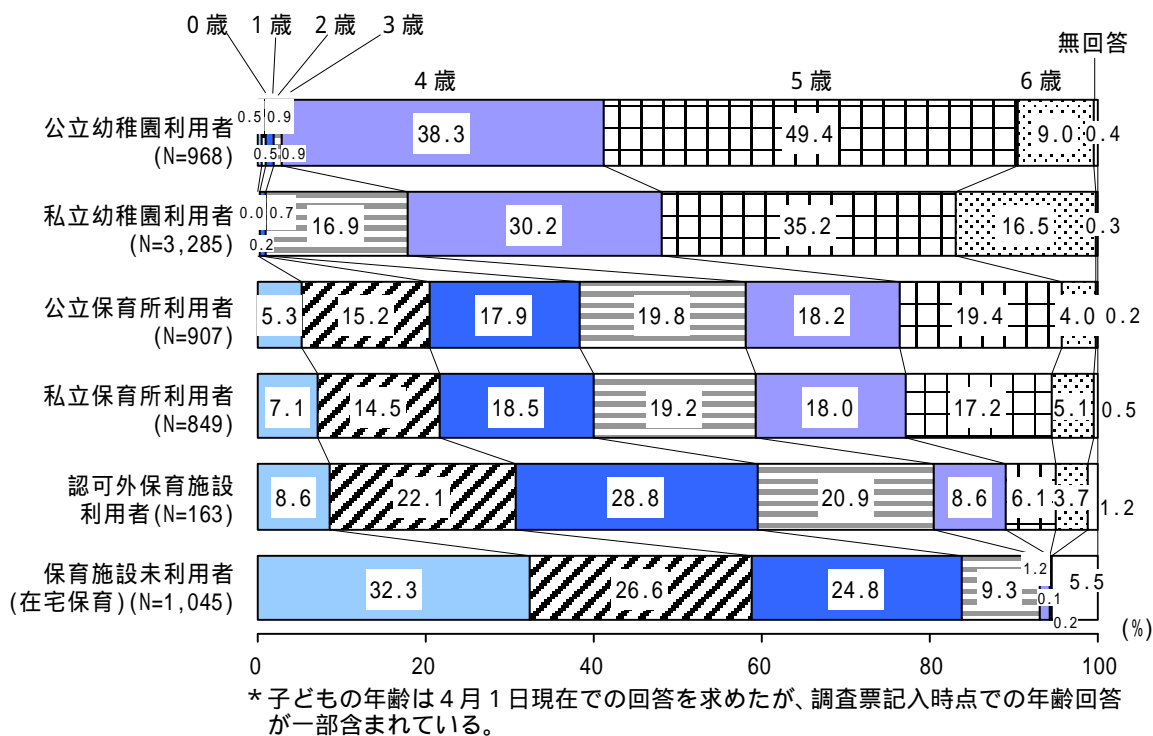
- ・ 公立幼稚園利用者、公立保育所利用者、保育施設未利用者は「300～500万円未満」が最も多い。
- ・ 私立幼稚園利用者は「500～700万円未満」(28.3%)、私立保育所利用者、認可外保育施設利用者は「700～1,000万円未満」が最も多く、私立利用者は公立利用者に比べ高収入の世帯の割合が高い。(図 -2-3-1)

3. 調査対象となった子どもの状況

〔1〕子どもの年齢

問5 お子さんの平成22年4月1日現在の年齢をお答えください。

【図 -3-1 利用保育施設別 子どもの年齢】



- ・公立幼稚園では、「4歳」(38.3%)と「5歳」(49.4%)が合わせて87.7%を占める。
- ・私立幼稚園の場合も「4歳」(30.2%)、「5歳」(35.2%)が高割合となっており、「3歳」(16.9%)、「6歳」(16.5%)の割合が公立幼稚園に比べ高い。
- ・保育所は、公立・私立とも年齢分布は似通っており、差はみられない。
- ・認可外保育施設は、0～2歳児の割合が59.5%を占め、そのうち「1歳」が22.1%、「2歳」が28.8%となっている。
- ・保育施設未利用者(在宅保育)は、「0歳」が32.3%で最も多く、0～2歳が83.7%を占める。(図 -3-1)

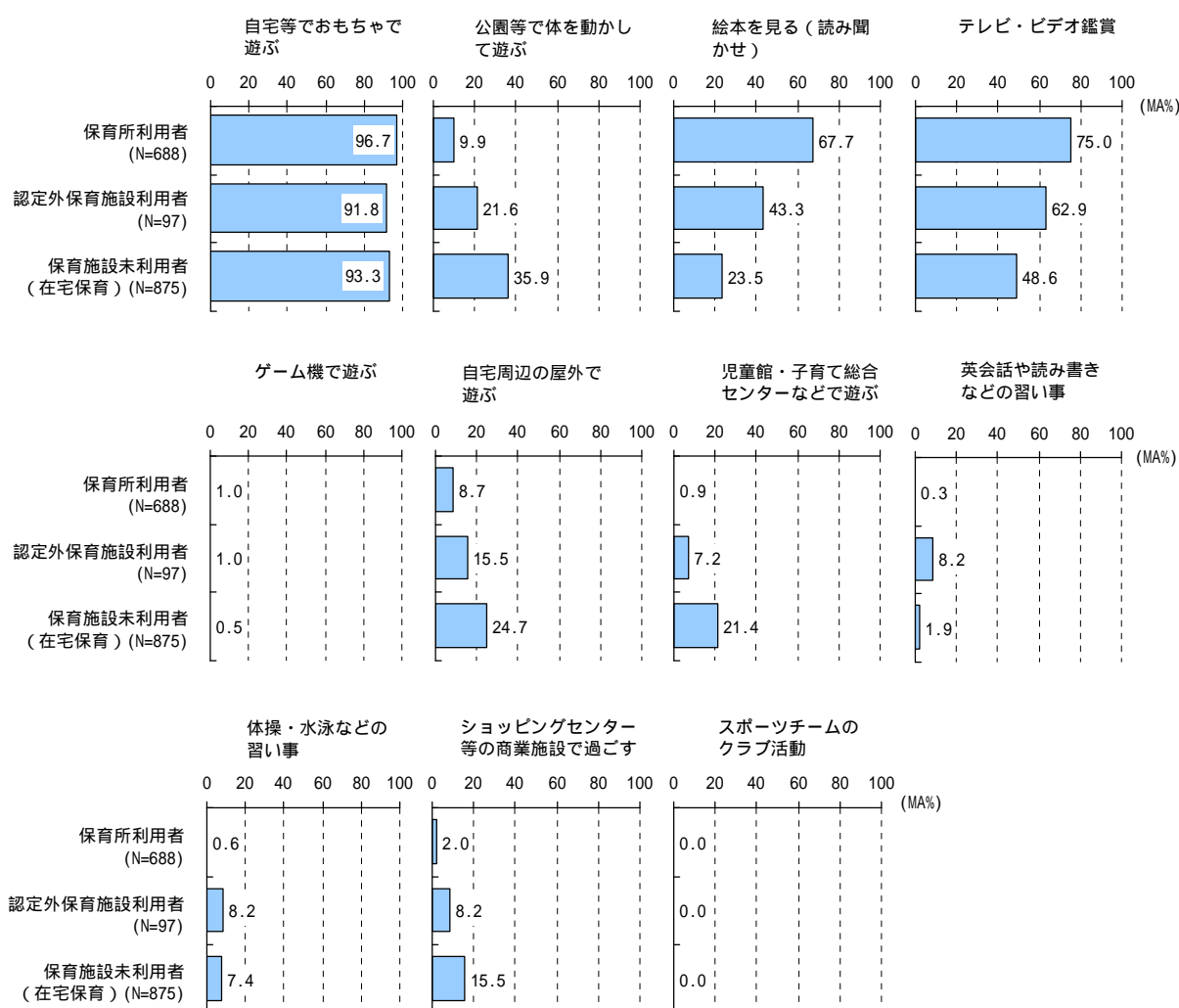
〔 2 〕 ふだんの過ごし方

問 6 ふだん、お子さんはどのように過ごしていますか。平日・休日別にあてはまるものを3つ以内で選んで、番号をご記入ください。(幼稚園や保育所などの保育施設の利用時間は除きます。)

(1) 平日の過ごし方

(ア) 0～2歳

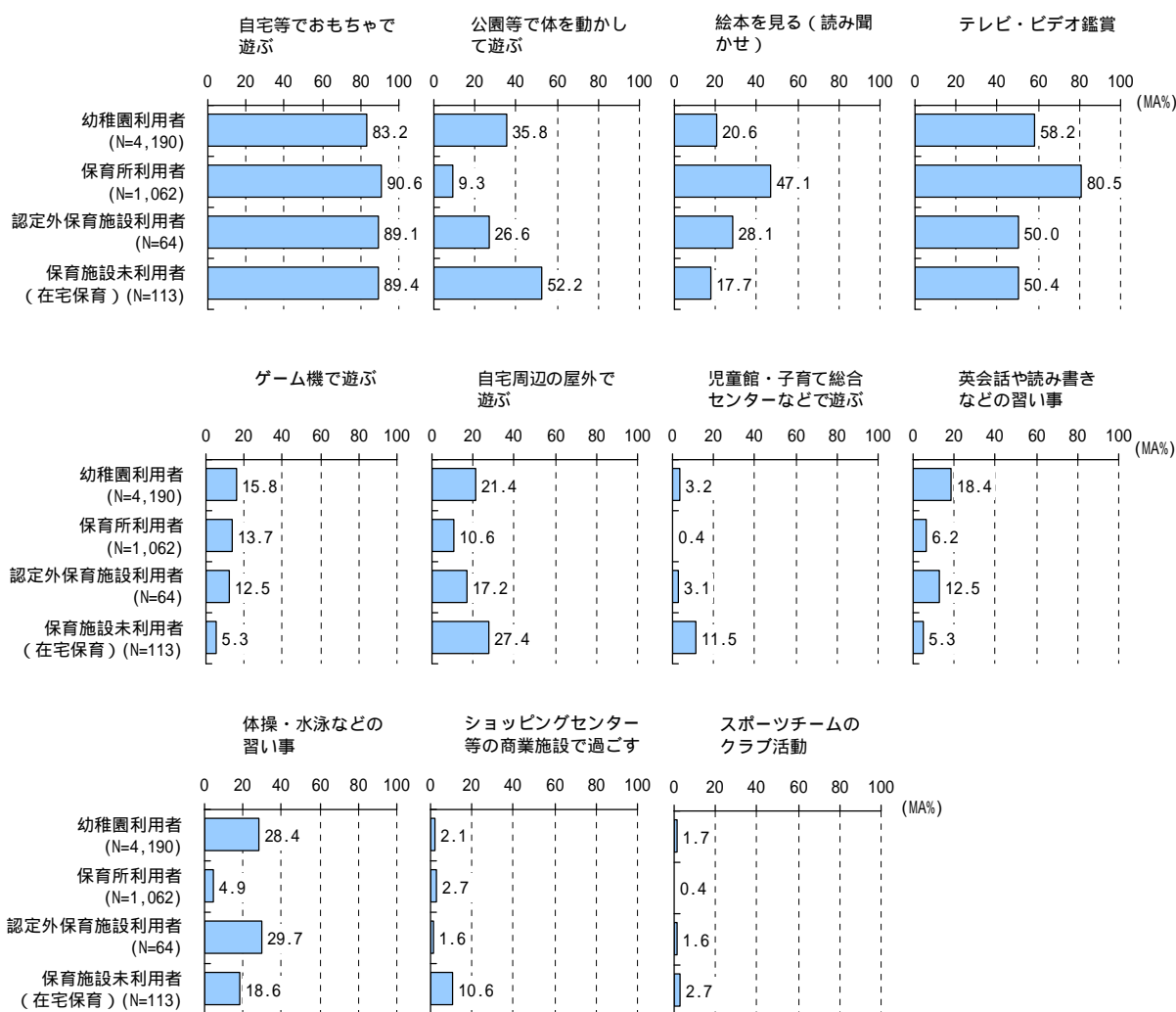
【図 -3-2-1 利用保育施設別 ふだんの過ごし方・平日】



- ・保育施設等に関係なく、いずれも「自宅等でおもちゃで遊ぶ」が最も多く、9割台を占めている。
- ・保育所利用者は、「絵本を見る(読み聞かせ)」の割合が他の施設利用者の割合を上回っている。
- ・「公園等で体を動かして遊ぶ」の割合は、保育施設未利用者が35.9%で高く、保育所利用者は低い。(図 -3-2-1)

(イ) 3～6歳

【図 -3-2-1 利用保育施設別 ふだんの過ごし方・平日】



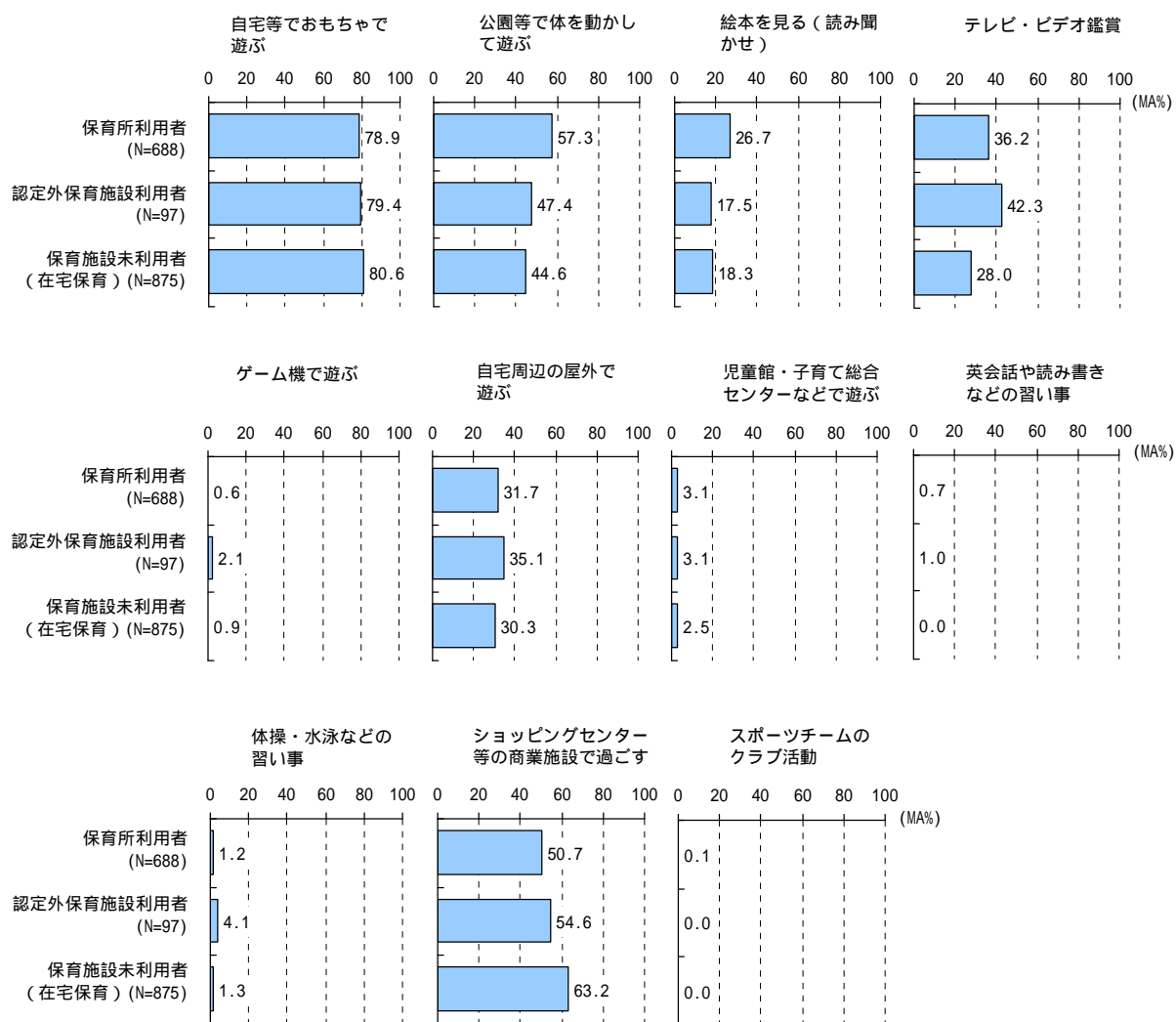
* 子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・ 0～2歳児同様、いずれも「自宅等でおもちゃで遊ぶ」が最も多く、8～9割台を占めている。
- ・ これに次いで、保育所利用者では「テレビ・ビデオ鑑賞」が多い一方で、「絵本を見る(読み聞かせ)」は他の施設利用者の割合を大きく上回っている。
- ・ 「公園等で体を動かして遊ぶ」は保育施設未利用者の割合が52.2%で最も高く、保育所利用者は9.3%で最も低い。
- ・ 「体操・水泳」や「英会話・読み書き」などの「習い事」は幼稚園利用者や認可外保育施設が高く、保育所利用者は低い。(図 -3-2-1)

(2) 休日の過ごし方

(ア) 0～2歳

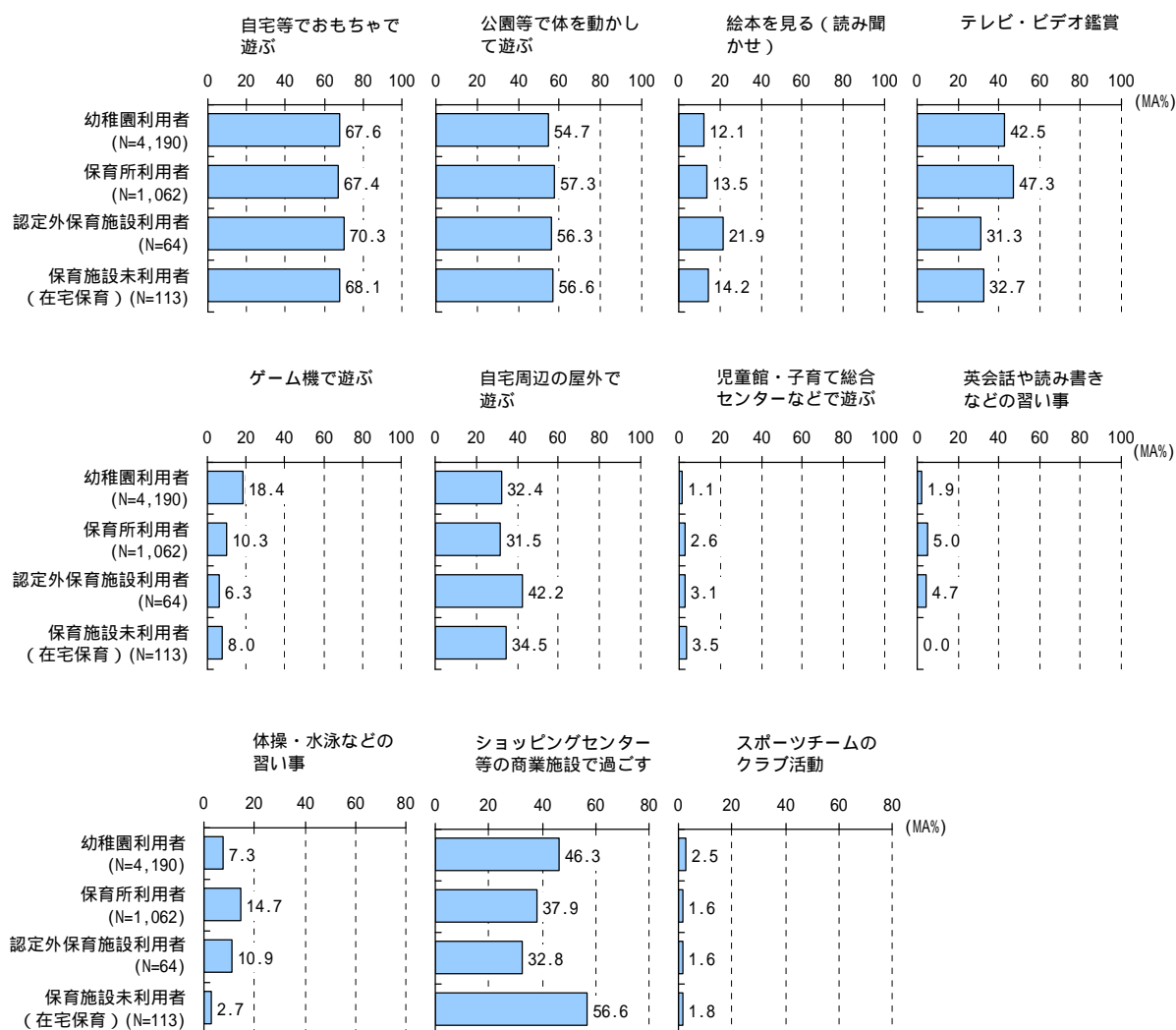
【図 -3-2-2 利用保育施設別 ふだんの過ごし方・休日】



- ・平日同様「自宅等でおもちゃで遊ぶ」がいずれも最も多くなっているが、割合は8割前後で平日に比べ低くなっている。
- ・保育施設未利用者では「ショッピングセンター等の商業施設で過ごす」(63.2%)が保育施設利用者に比べ高い。
- ・「公園等で体を動かして遊ぶ」は、平日では保育所利用者の割合が最も低かったが、休日は、保育所利用者が最も高くなっている。(図 -3-2-2)

(イ) 3～6歳

【図 -3-2-2 利用保育施設別 ふだんの過ごし方・休日】



* 子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・平日同様「自宅等でおもちゃで遊ぶ」がいずれも最も多くなっているが、割合は6～7割台と平日に比べ低くなっている。
- ・保育施設未利用者では「ショッピングセンター等の商業施設で過ごす」(56.6%)が保育施設利用者に比べ高い。
- ・「ゲーム機で遊ぶ」は、幼稚園利用者は平日より高くなっているが、保育所利用者及び認可外保育施設は低くなっている。
- ・保育所利用者では、平日に比べ「公園等で体を動かして遊ぶ」や「体操・水泳などの習い事」の割合が高くなっている。(図 -3-2-2)

．保育施設の利用特性

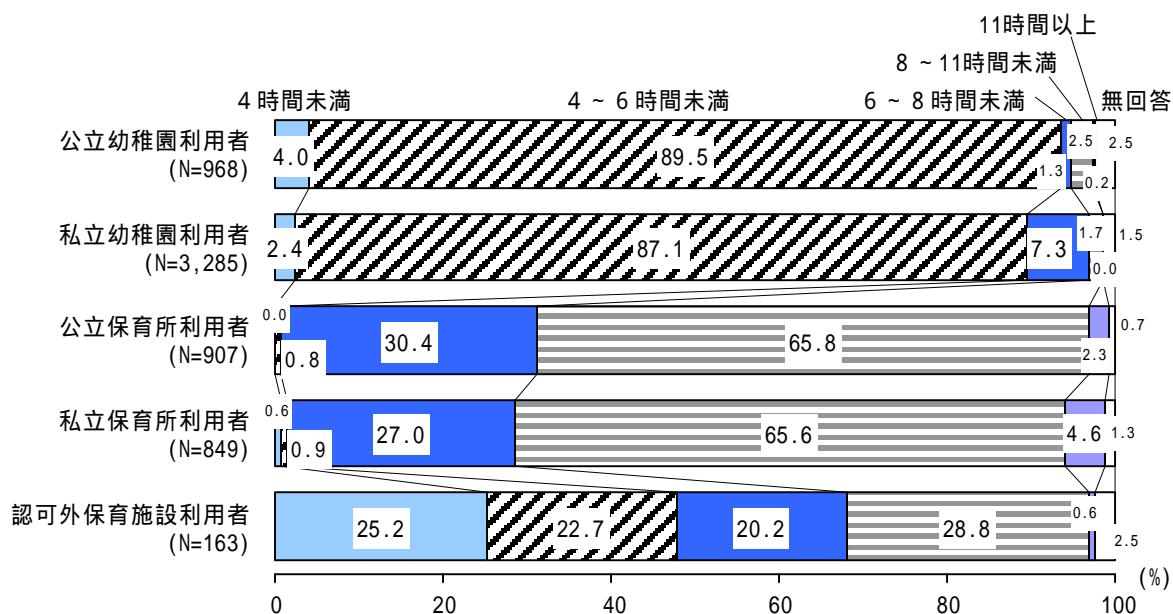
1．保育施設の利用状況

〔1〕平均的な利用時間

問8 施設の利用状況についてお伺いします。

(1) 一日の平均的な利用時間(は1つ)

【図 -1-1-1 利用保育施設別 平均的な利用時間】



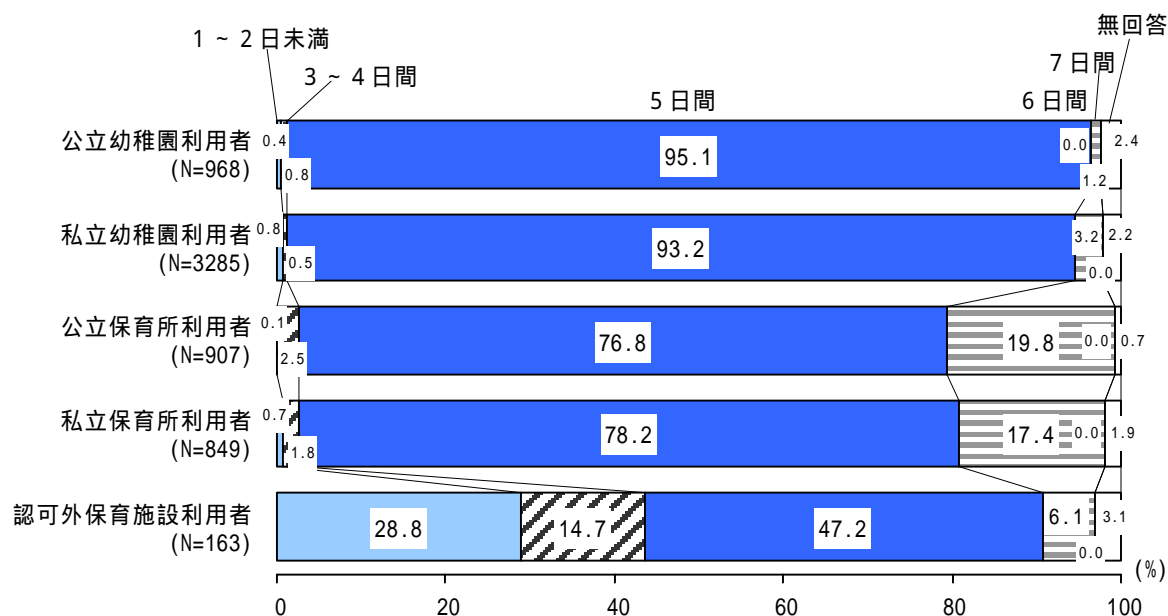
- ・公立・私立幼稚園の各利用者とも「4～6時間未満」が9割弱で最も多く、私立幼稚園より公立幼稚園のほうがやや高く、6時間までが公立幼稚園は93.5%、私立幼稚園が89.5%を占める。
- ・公立・私立保育所の各利用者とも「8～11時間未満」が6割台で最も多く、次いでともに「6～8時間未満」が3割前後であり、6～11時間未満が公立・私立とも9割強を占める。

(図 -1-1-1)

〔 2 〕 利用日数

問 8 (3) 一週間の利用日数 (は 1 つ)

【 図 -1-2-1 利用保育施設別 利用日数 】

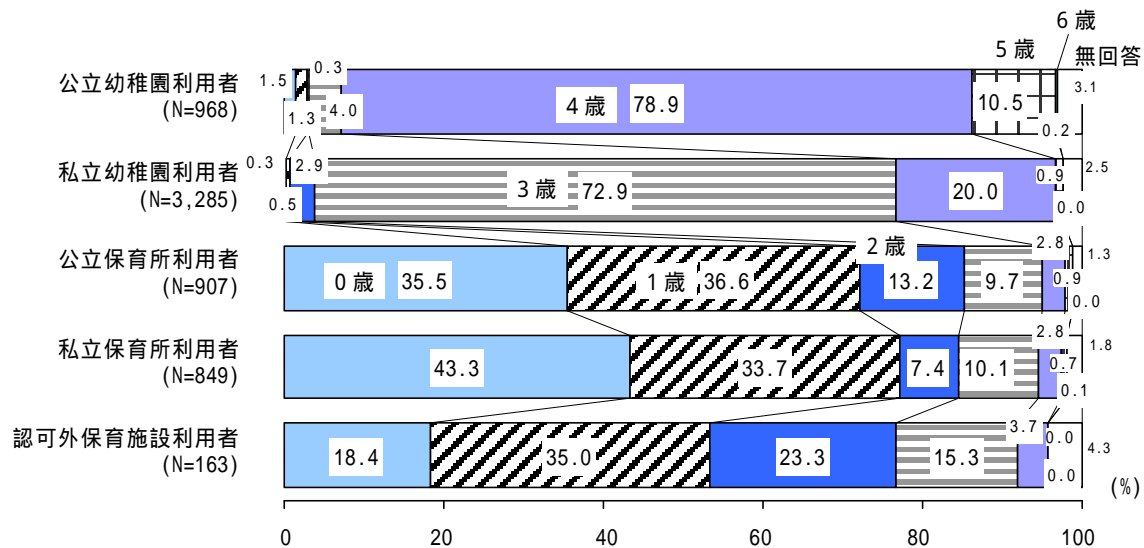


- ・いずれも週に「5日間」が最も多く、幼稚園利用者は9割台、保育所利用者は7割台となっているのに対し、認可外保育施設利用者は47.2%と低い。
- ・「6日間」は公立・私立保育所の各利用者で2割弱となっている。
- ・認可外保育施設利用者は「1～2日未満」「3～4日間」の割合が幼稚園・保育所に比べ高くなっている。(図 -1-2-1)

〔 3 〕 利用開始年齢

問 8 (4) 何歳から利用していますか。

【 図 -1-3-1 利用保育施設別 利用開始年齢】

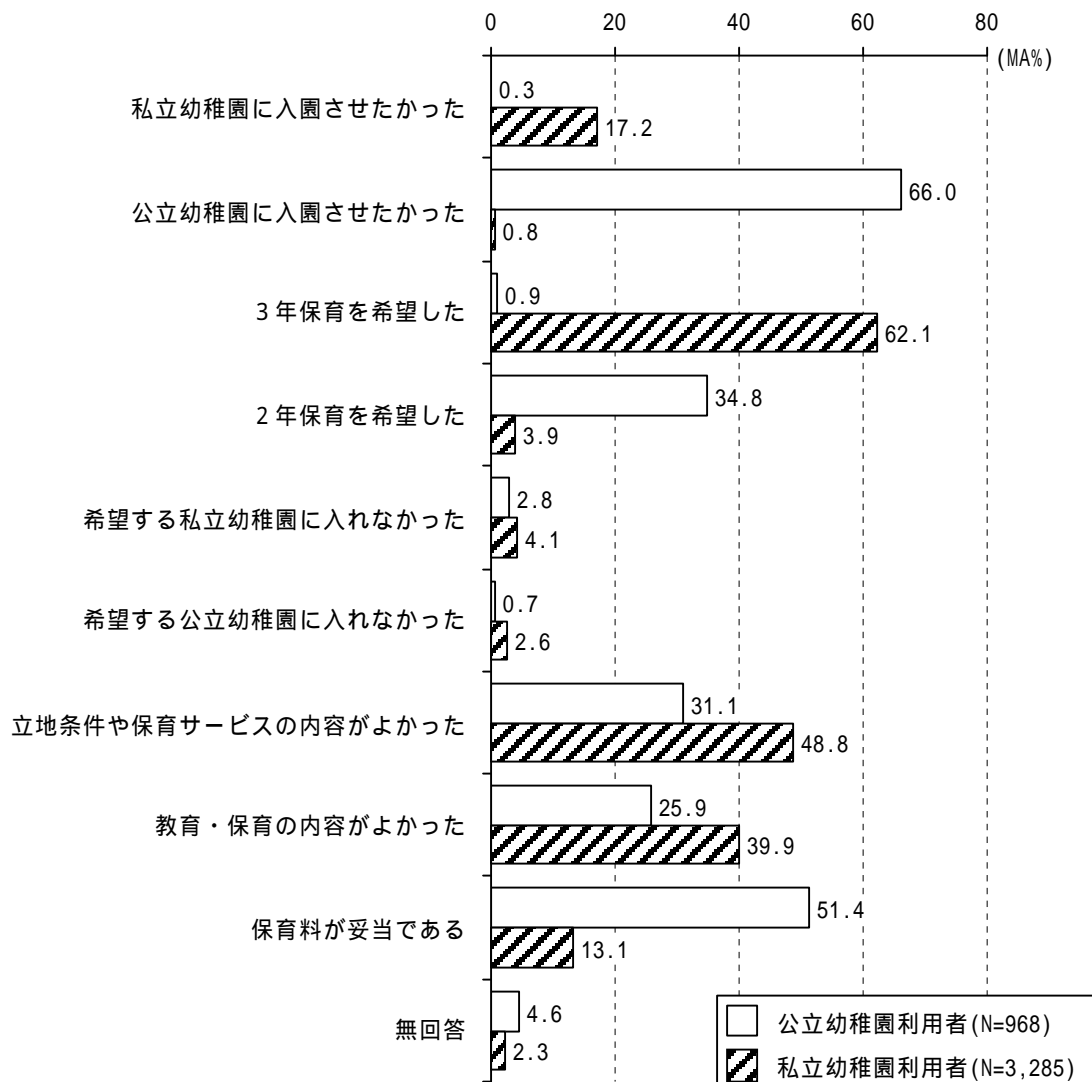


- ・ 公立幼稚園は「 4 歳」、私立幼稚園は「 3 歳」がそれぞれ最も多い。
- ・ 保育所は、公立・私立とも「 0 歳」が最も多く、0 ～ 1 歳で 7 割を占める。
- ・ 認可外保育施設は、「 1 歳」が 35.0% で最も多く、その他の年代はおおむね 2 割前後で、比較的幅広く分布している。(図 -1-3-1)

〔 4 〕 幼稚園の選択理由（幼稚園利用者）

問19 現在利用している幼稚園を選んだ理由を教えてください。（はいいくつでも）

【図 -1-4 利用保育施設別 幼稚園の選択理由】



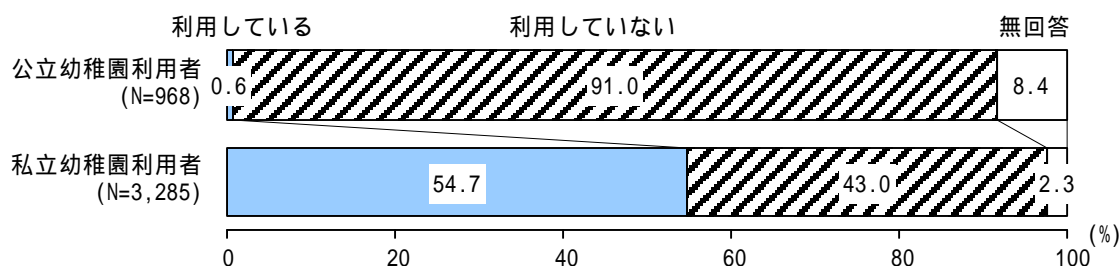
- ・公立幼稚園利用者は「公立幼稚園に入園させたかった」が66.0%で最も多く、次いで「保育料が妥当である」が51.4%、「2年保育を希望した」が34.8%となっている。
- ・私立幼稚園利用者では、「3年保育を希望した」が62.1%で最も多く、次いで「立地条件や保育サービスの内容がよかった」が48.8%、「教育・保育の内容がよかった」が39.9%となっている。（図 -1-4）

〔 5 〕 幼稚園の預かり保育の利用状況（幼稚園利用者）

（ 1 ） 利用状況（利用時間・日数）

問20 幼稚園の預かり保育を利用していますか。（どちらか1つに ）

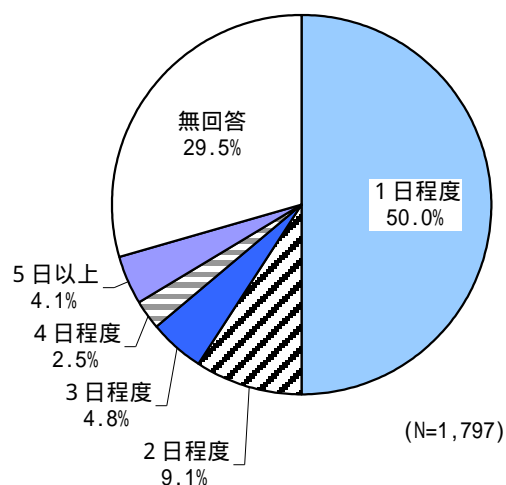
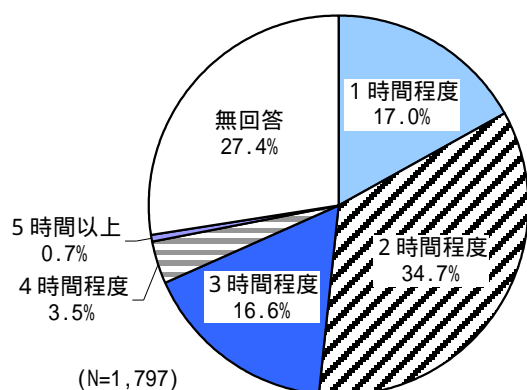
【 図 -1-5-1 利用保育施設別 幼稚園の預かり保育の利用状況】



・「利用している」は公立幼稚園利用者は0.6%（6人）私立幼稚園利用者は54.7%となっている。（図 -1-5-1 ）

【 図 -1-5-1 預かり保育の利用時間（/日）（私立幼稚園利用者）】

【 図 -1-5-1 預かり保育の利用日数（/週）（私立幼稚園利用者）】



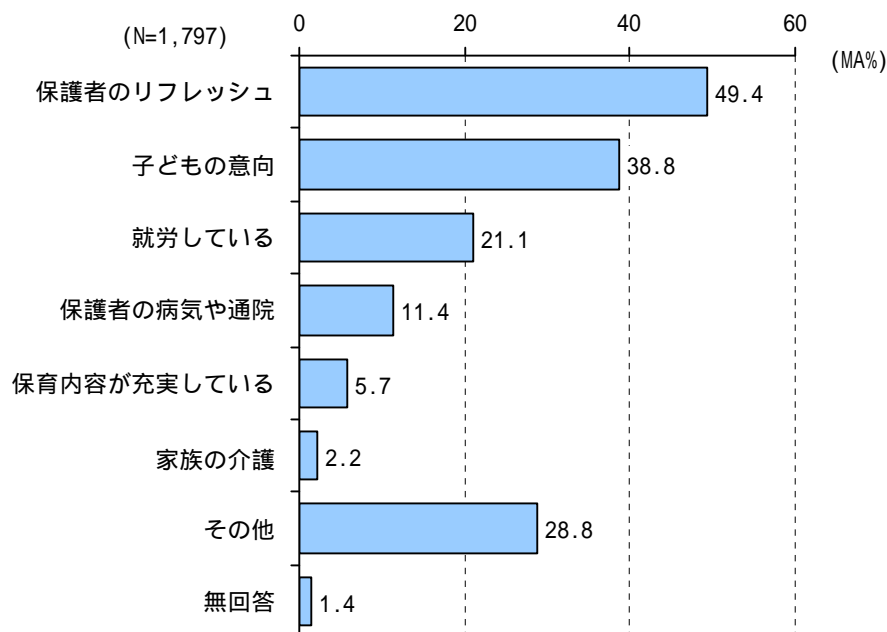
・私立幼稚園利用者で預かり保育を利用している人の1日平均利用時間は、「2時間程度」（34.7%）が最も多く、次いで「1時間程度」（17.0%）となっている。（図 -1-5-1 ）

・私立幼稚園利用者で預かり保育を利用している人の週あたりの利用日数は、「1日程度」が50.0%で最も多く、次いで「2日程度」が9.1%となっている。（図 -1-5-1 ）

(2) 預かり保育利用理由

問20-2 預かり保育を利用している理由は何ですか。(はいくつでも)

【図 -1-5-2 預かり保育を利用している理由(私立幼稚園利用者)】



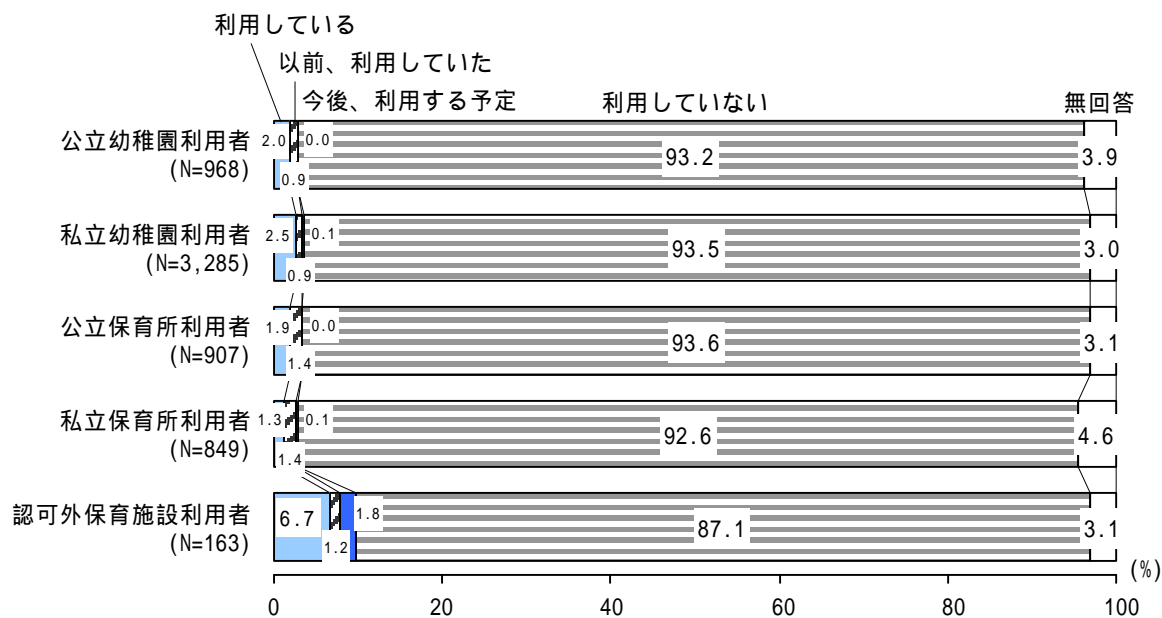
- ・預かり保育を利用している理由については、「保護者のリフレッシュ」が49.4%で最も多く、次いで「子どもの意向」が38.8%、「就労している」が21.1%となっている。(図 -1-5-2)
- ・その他の理由が28.8%となっており、具体的には「子ども(きょうだい)の用事や学校・園行事(参観日、PTAの行事等)への出席」や「家庭の用事(急用、育児、家事、仕事等)」、「子ども(きょうだい)の習い事(習い事的时间までのつなぎ、時間調整等)」、「子どもの通院や健診、予防接種など」、「子どもを迎えに行くのが間に合わない時、お迎えが重なる時」などが多かった。

〔 6 〕 二つ以上の保育施設の同時利用

(1) 利用状況

問 8 (5) あて名のお子さんは二つ以上の幼稚園や保育所などの保育施設を同時に利用していますか。(〇 は 1 つ)

【 図 -1-6-1 利用保育施設別 二つ以上の保育施設の同時利用状況 】

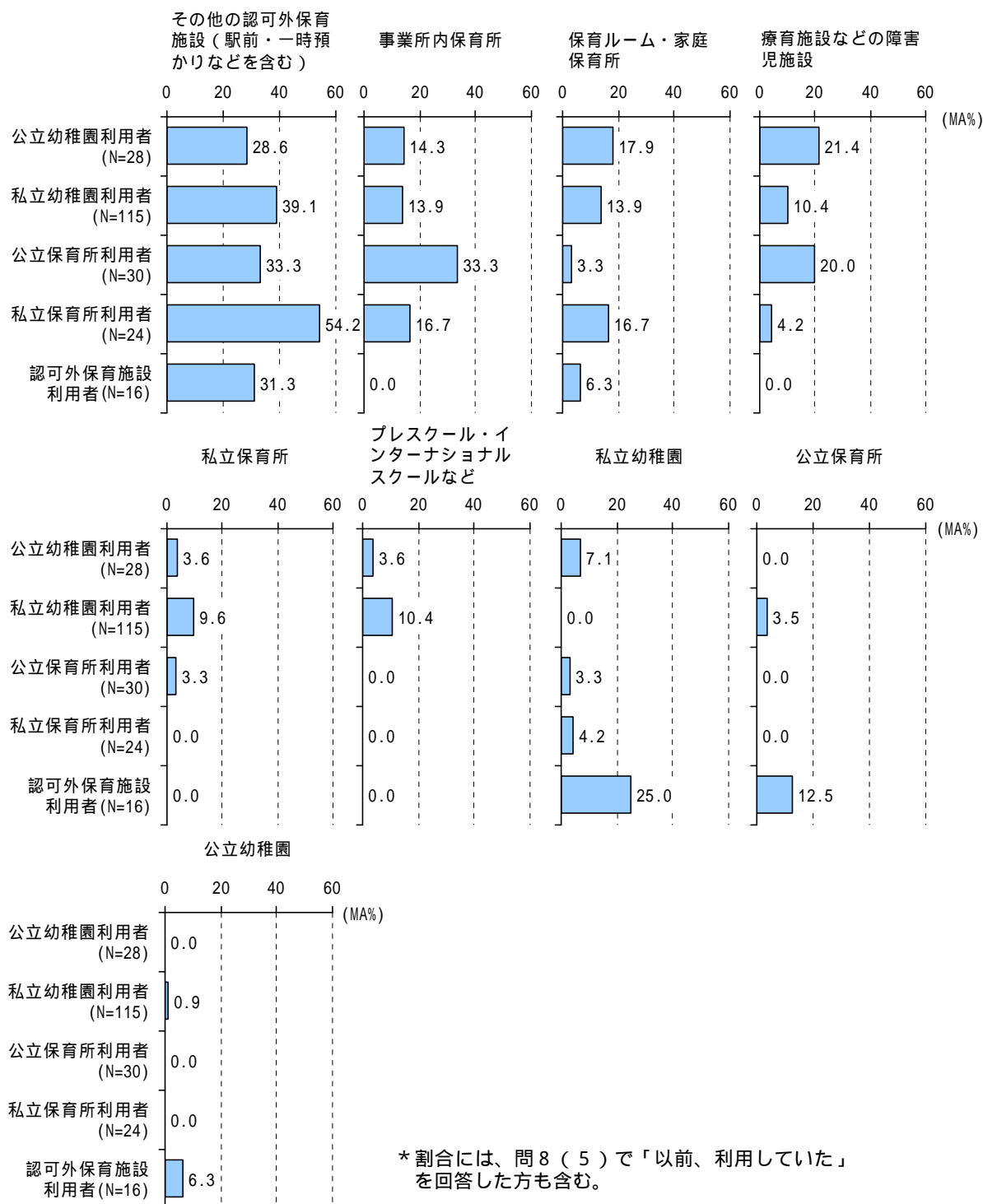


- ・ いずれも「利用していない」が最も多く、9割前後を占めている。
- ・ 「利用している」「今後、利用する予定」はともに認可外保育施設利用者で高い。(図 -1-6-1)

(2) 利用している(利用する予定のある)保育施設

問8(6) 利用している(利用する予定のある)施設をお答えください(はいいくつでも)

【図 -1-6-2 利用保育施設別 利用している(利用する予定のある)保育施設】



- ・いずれも「その他の認可外保育施設(駅前・一時預かりなどを含む)」が最も多く、特に私立保育所利用者(54.2%)で最も高い。
- ・公立保育所利用者では「事業所内保育所」も33.3%と高い。(図 -1-6-2)

2. 保育施設の利用にあたっての保護者の負担状況

〔1〕保育料の負担状況

問8(7) 毎月支払っている保育料(預かり保育や延長保育、バス通園、給食などの保育サービス料や就園奨励助成金等を除く)はいくらぐらいですか。(は1つ)

全体

【表 -2-1-1 利用保育施設別 保育料の負担状況(全体)】

	0円	5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～15,000円未満	15,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～40,000円未満	40,000～50,000円未満	50,000円以上	無回答	合計
公立幼稚園利用者(N=968)	1.0	3.7	56.9	29.9	0.9	1.2	1.3	0.4	0.7	3.8	100.0
私立幼稚園利用者(N=3,285)	0.1	0.2	0.2	0.3	8.6	73.8	10.6	1.6	0.8	3.7	100.0
公立保育所利用者(N=907)	8.0	5.2	4.4	3.9	3.0	11.4	38.6	6.2	16.4	3.0	100.0
私立保育所利用者(N=849)	4.4	3.5	2.8	4.7	3.4	9.4	41.1	4.0	22.7	3.9	100.0
認可外保育施設利用者(N=163)	1.8	11.7	6.1	9.2	3.7	12.3	13.5	13.5	23.3	4.9	100.0

- ・公立幼稚園利用者は「5,000～10,000円未満」(56.9%)が最も多く、次いで「10,000～15,000円未満」(29.9%)となっている。
- ・私立幼稚園利用者は「20,000～30,000円未満」(73.8%)が7割台で最も多い。
- ・公立・私立保育所の各利用者は「30,000～40,000円未満」が4割前後で最も多い。
- ・認可外保育施設利用者の場合、各金額帯に幅広く分布しているが、「50,000円以上」の割合はこれら保育施設の中で最も高くなっている。(表 -2-1-1)

(うち)3～6歳

*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

【表 -2-1-1 利用保育施設別 保育料の負担状況(3～6歳のみ)】

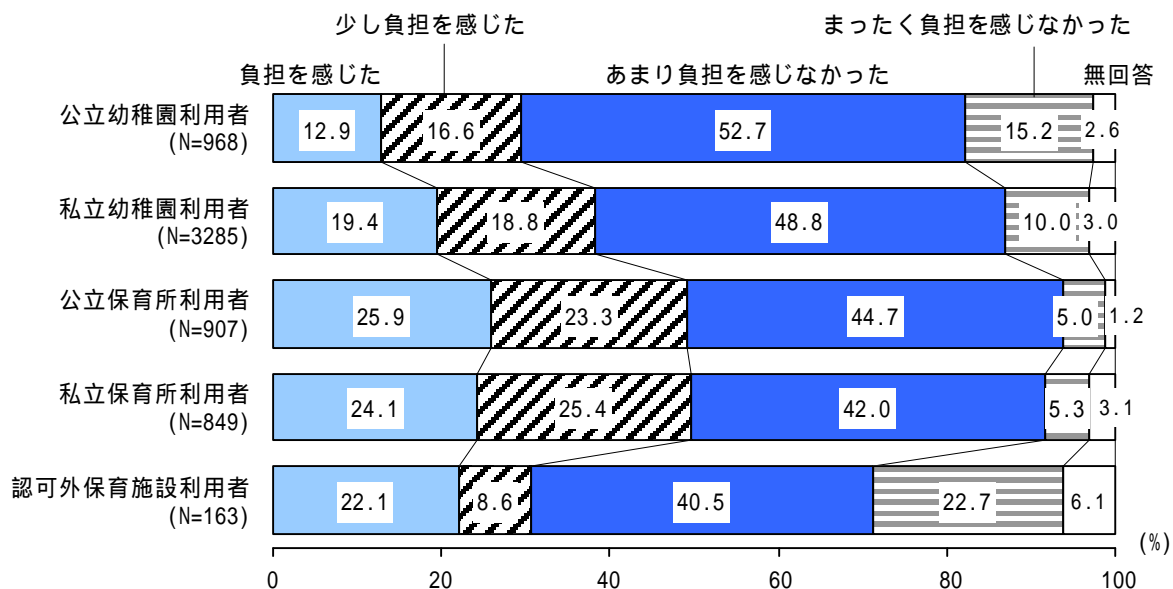
	0円	5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～15,000円未満	15,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～40,000円未満	40,000～50,000円未満	50,000円以上	無回答	合計
公立幼稚園利用者(N=945)	1.1	3.8	58.1	30.6	0.7	1.2	0.6	0.2	0.2	3.5	100.0
私立幼稚園利用者(N=3,245)	0.1	0.2	0.2	0.2	8.5	74.2	10.5	1.7	0.7	3.7	100.0
公立保育所利用者(N=557)	10.2	6.5	5.7	3.2	3.4	11.8	43.3	7.9	5.0	2.9	100.0
私立保育所利用者(N=505)	4.6	4.6	4.2	3.8	3.6	9.1	52.5	5.1	8.5	4.2	100.0
認可外保育施設利用者(N=64)	3.1	6.3	7.8	6.3	1.6	9.4	18.8	6.3	32.8	7.8	100.0

- ・3～6歳に絞ってみても、公立幼稚園利用者は「5,000～10,000円未満」(58.1%)が、私立幼稚園利用者は「20,000～30,000円未満」(74.2%)が最も多い。
- ・公立・私立保育所の各利用者の場合も、「30,000～40,000円未満」が最も多い。
- ・認可外保育施設利用者の場合は、「50,000円以上」の割合がさらに高くなっている。(表 -2-1-1)

〔 2 〕 入園・入所の際の手続きなどの際の負担感

問9 幼稚園や保育所などへの入園・入所の際の手続きなどで負担を感じましたか。(は 1つ)

【図 -2-2 利用保育施設別 入園・入所の際の手続きなどの際の負担感】

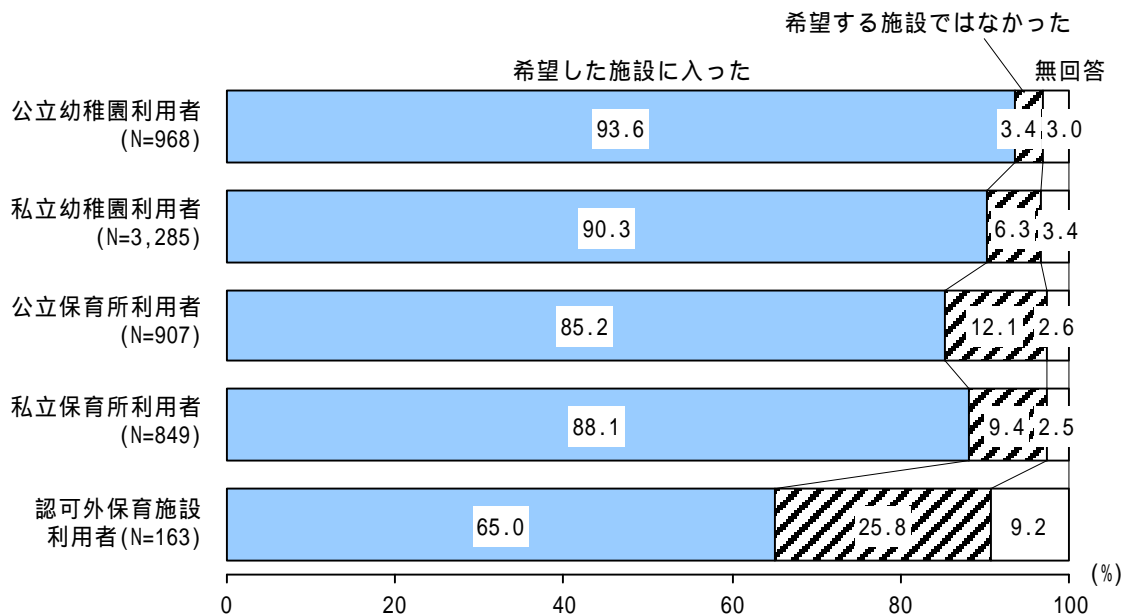


- ・ いずれも「あまり負担を感じなかった」が4～5割台で最も多く、「まったく負担を感じなかった」をあわせた『負担を感じなかった』は公立幼稚園利用者と認可外保育施設で6割台となっている。
- ・ 一方、公立・私立の保育所利用者では、「負担を感じた」と「少し負担を感じた」をあわせた『負担を感じた』は約半数を占めている。(図 -2-2)

3. 利用施設と希望施設のマッチング状況

問10 現在利用している幼稚園や保育所などの保育施設は希望した施設でしたか。(どちらか1つに)

【図 -3 利用保育施設別 利用施設と希望施設のマッチング状況】



- ・ 公立・私立幼稚園、公立・私立保育所の各利用者とも、「希望した施設に入った」が過半数を占めており、公立・私立幼稚園利用者では9割を占める。
- ・ 認可外保育施設利用者も「希望した施設に入った」(65.0%)が多い一方、「希望する施設ではなかった」が25.8%と幼稚園・保育所に比べ高くなっている。(図 -3)

．保育施設や保育サービスに対するニーズ

1．保育施設利用者の特性別にみる保育施設の利用実態と保育ニーズ

〔1〕保育施設の利用状況

問7 次の幼稚園や保育所などの施設のうち、現在お子さんが利用している主な施設に1つだけをお付けください。

(1) 共働き状況別

【表 -1-1-1 共働き状況別 保育施設の利用状況】

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・インターナショナル	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その他認可外保育施設(駅・一時預かりなどを含む)	利用していない	無回答
全体(N=7,250)	13.4	45.3	12.5	11.7	0.1	0.6	0.3	0.2	1.0	14.4	0.5
フルタイム×フルタイム(N=1,094)	2.6	6.6	39.2	44.0	-	0.4	1.1	0.6	1.6	3.7	0.4
フルタイム(父)×パート・アルバイト(母)(N=850)	7.3	43.9	22.9	18.1	-	0.5	0.9	0.2	1.5	3.8	0.8
フルタイム(父)×専業主婦(N=4,066)	18.2	58.3	0.4	0.5	0.2	0.7	-	0.1	0.6	20.6	0.2
自営業世帯(N=629)	12.7	48.5	12.9	11.6	-	0.6	-	-	1.4	11.6	0.6
その他(N=596)	9.7	26.7	30.7	19.6	-	0.8	0.2	0.2	0.8	10.1	1.2

- ・夫婦ともフルタイムの世帯は公立・私立保育所の利用割合が高い。
- ・父親のみがフルタイムで就労している世帯、もしくは自営業世帯では、私立幼稚園の利用割合が5割前後を占め、公立幼稚園の割合を大きく上回る。(表 -1-1-1)
(私立幼稚園利用者が回答者の45.3%で半数近くを占め、母集団の構成とは異なる。したがって就労実態と合っていない可能性があるため、数字の解釈には注意を要する。)

(2) 家族形態別

【表 -1-1-2 家族形態別 保育施設の利用状況】

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・インターナショナル	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その他認可外保育施設(駅・一時預かりなどを含む)	利用していない	無回答
全体(N=7,250)	13.4	45.3	12.5	11.7	0.1	0.6	0.3	0.2	1.0	14.4	0.5
核家族(N=6,617)	13.5	46.5	11.3	11.2	0.1	0.6	0.3	0.2	1.0	14.9	0.3
三世帯(N=308)	13.6	44.5	12.7	13.6	-	1.3	-	0.3	0.3	13.3	0.3
ひとり親(父親・母親のみ)(N=161)	4.3	11.8	49.7	28.6	-	-	0.6	-	0.6	2.5	1.9
ひとり親(祖父母同居)(N=140)	16.4	29.3	26.4	13.6	-	0.7	-	0.7	1.4	9.3	2.1
その他(N=15)	6.7	40.0	26.7	13.3	6.7	-	-	-	-	6.7	-

- ・核家族及び三世帯世帯では、私立幼稚園の利用割合が最も高い。
- ・ひとり親（父親・母親のみ）世帯では、公立保育所が49.7%を占め、次いで私立保育所が28.6%となっている。
- ・祖父母と同居しているひとり親世帯では、私立幼稚園と公立保育所の割合が3割弱となっている。（表 -1-1-2）

（私立幼稚園利用者が回答者の45.3%で半数近くを占め、母集団の構成とは異なる。したがって家族形態の実態と合っていない可能性があるため、数字の解釈には注意を要する。）

（3）世帯年収別

【表 -1-1-3 世帯年収別 保育施設の利用状況】

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・インターナショナルなど	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	その他の認可外保育施設（駅前・一時預かりなどを含む）	利用していない	無回答
全体(N=7,250)	13.4	45.3	12.5	11.7	0.1	0.6	0.3	0.2	1.0	14.4	0.5
100万円未満(N=78)	15.4	20.5	34.6	12.8	-	1.3	1.3	-	-	12.8	1.3
100～300万円未満(N=496)	15.1	19.8	24.2	16.9	0.2	0.2	-	0.6	0.8	21.0	1.2
300～500万円未満(N=1,719)	19.1	38.0	11.8	7.9	0.1	0.2	0.2	0.1	0.9	21.4	0.3
500～700万円未満(N=1,915)	14.4	48.6	10.4	10.1	-	0.4	0.2	0.1	1.1	14.5	0.3
700～1,000万円未満(N=1,588)	9.8	51.8	12.5	12.8	0.3	1.0	0.6	0.3	1.1	9.5	0.2
1,000～1,500万円未満(N=693)	5.5	53.4	12.4	18.2	0.3	1.3	0.1	0.4	1.2	6.6	0.6
1,500万円以上(N=171)	1.8	61.4	7.6	18.1	-	4.1	1.2	0.6	1.2	4.1	-

- ・世帯年収300万円未満の世帯では、公立保育所の利用割合が最も高い。
- ・年収が300万円以上になると、私立幼稚園の割合が高くなり、収入の上昇とともに、その割合も高くなっている。（表 -1-1-3）

（私立幼稚園利用者が回答者の45.3%で半数近くを占め、母集団の構成とは異なる。したがって年収実態と合っていない可能性があるため、数字の解釈には注意を要する。）

〔 2 〕 利用施設に対する満足度

問11 現在利用している施設の下記の項目について、どの程度満足していますか。(各項目、いずれも は1つ)

(1) 共働き状況別

公立幼稚園利用者

【表 -1-2-1 共働き状況別 利用施設に対する満足度(平均評価点が低い順・下位5項目)】

	フルタイム×フルタイム (N=28)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=62)	平均 評価点
第1位	保育料	2.48	第1位	保育時間	2.38
第2位	バス通園(実施している施設 を利用している方のみ)	2.75	第2位	給食の内容(実施している施設 を利用している方のみ)	2.86
第3位	建物・設備	3.00	第3位	保育料	2.93
第4位	保育の内容	3.11	第4位	保育者の人員配置	3.17
第5位	保護者同士の交流	3.15	第5位	対象となる保育年齢	3.23

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=738)	平均 評価点		自営業世帯 (N=80)	平均 評価点
第1位	保育時間	2.61	第1位	保育時間	2.60
第2位	給食の内容(実施している施設 を利用している方のみ)	3.13	第2位	バス通園(実施している施設 を利用している方のみ)	3.33
第3位	バス通園(実施している施設 を利用している方のみ)	3.17	第3位	対象となる保育年齢	3.35
第4位	建物・設備	3.24		保育料	
第5位	対象となる保育年齢	3.28	第5位	通園距離や立地条件 園の方針	3.42

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・フルタイムの夫婦共働きの世帯では「保育料」に対する評価が最も低い。これに次いで「バス通園」、「建物・設備」、「保育の内容」などの評価が低くなっている。
- ・父親フルタイムで母親パート等の場合は、「保育時間」の評価点が最も低く、次いで「給食の内容」、「保育料」などの評価が低い。
- ・父親フルタイム・母親専業主婦の場合も、「保育時間」の評価が最も低く、これに次いで「給食の内容」や「バス通園」などの評価が低い。(表 -1-2-1)

私立幼稚園利用者

【表 -1-2-1 共働き状況別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=72)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=373)	平均 評価点
第1位	保育料	2.75	第1位	保育料	2.71
第2位	建物・設備	3.14	第2位	保育時間	2.96
第3位	保護者同士の交流	3.18	第3位	建物・設備	3.16
第4位	通園距離や立地条件	3.25		給食の内容(実施している 施設を利用している方のみ)	
	保育時間			第5位	保護者同士の交流

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=2,371)	平均 評価点		自営業世帯 (N=305)	平均 評価点
第1位	保育料	2.79	第1位	保育料	2.83
第2位	保育時間	2.97	第2位	保育時間	3.00
第3位	給食の内容(実施している 施設を利用している方のみ)	3.08	第3位	給食の内容(実施している 施設を利用している方のみ)	3.18
第4位	建物・設備	3.15	第4位	建物・設備	3.24
第5位	通園距離や立地条件	3.34	第5位	通園距離や立地条件	3.34

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・評価点が最も低いものをみると、共働きの有無に関係なく、「保育料」に対する評価が最も低い。
- ・フルタイムの夫婦共働きの世帯では「保育料」に次いで「建物・設備」、「保護者同士の交流」などの評価が低くなっている。
- ・父親フルタイムで母親パート等や父親フルタイム・母親専業主婦、自営業世帯の場合は、「保育時間」や「給食の内容」などの評価が低い。(表 -1-2-1)

公立保育所利用者

【表 -1-2-1 共働き状況別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=429)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=195)	平均 評価点
第1位	保育料	2.18	第1位	保育料	2.12
第2位	建物・設備	2.88	第2位	建物・設備	2.96
第3位	保護者同士の交流	3.06	第3位	バス通園(実施している施設 を利用している方のみ)	3.13
第4位	バス通園(実施している施設 を利用している方のみ)	3.08	第4位	保護者同士の交流	3.14
第5位	保育時間	3.15	第5位	保育の内容	3.32

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=18)	平均 評価点		自営業世帯 (N=81)	平均 評価点
第1位	保育料	2.22	第1位	保育料	2.70
第2位	建物・設備	3.00	第2位	建物・設備	2.90
第3位	保育の内容	3.11	第3位	保護者同士の交流	3.13
第4位	保護者同士の交流	3.28	第4位	保育の内容	3.24
第5位	通園距離や立地条件 保育時間	3.33	第5位	保育時間	3.26

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・共働きの有無に関わらず「保育料」「建物・設備」に対する評価が低い。
 - ・フルタイムの共働きや自営業世帯では、「保護者同士の交流」の評価も低くなっている。
- (表 -1-2-1)

私立保育所利用者

【表 -1-2-1 共働き状況別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=481)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=154)	平均 評価点
第1位	保育料	2.37	第1位	保育料	2.54
第2位	保護者同士の交流	3.20	第2位	建物・設備	3.15
第3位	建物・設備	3.31	第3位	保護者同士の交流	3.21
	保育時間		第4位	通園距離や立地条件	3.31
第5位	保育者の人員配置	3.41	第5位	保育者の人員配置	3.50

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=21)	平均 評価点		自営業世帯 (N=73)	平均 評価点
第1位	保育料	2.52	第1位	保育料	2.85
第2位	保護者同士の交流	2.95	第2位	通園距離や立地条件	3.24
第3位	通園距離や立地条件	3.14	第3位	建物・設備	3.25
第4位	建物・設備	3.24	第4位	保護者同士の交流	3.28
第5位	保育時間	3.29	第5位	保育時間	3.43

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・共働きの有無に関わらず「保育料」に対する評価が最も低く、特にフルタイムの共働きの評価点が低い。
- ・フルタイムの共働きや父親フルタイム・母親専業主婦の世帯では、「保護者同士の交流」の評価が保育料に次いで低くなっている。(表 -1-2-1)

(2) 家族形態別

公立幼稚園利用者

【表 -1-2-2 家族形態別 利用施設に対する満足度(平均評価点が低い順・下位5項目)】

	核家族(N=894)	平均 評価点		三世代(N=42)	平均 評価点		ひとり親(N=30)	平均 評価点
第1位	保育時間	2.61	第1位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	2.20	第1位	保育時間	2.77
第2位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	3.21	第2位	保育時間	2.46	第2位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	3.00
第3位	建物・設備 バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	3.26	第3位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	2.67	第3位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	3.14
			第4位	保育料	3.12	第4位	保育料	3.17
第5位	対象となる保育年齢	3.29	第5位	保育者の人員配置	3.20	第5位	建物・設備	3.30

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族及びひとり親世帯では、「保育時間」に対する評価が最も低く、三世代世帯の場合は、これよりも「バス通園」の評価のほうが低い。
- ・「給食の内容」は、家族形態に関係なく、低評価の下位3項目に入っているが、三世代世帯の評価が特に低い。(表 -1-2-2)

私立幼稚園利用者

【表 -1-2-2 家族形態別 利用施設に対する満足度(平均評価点が低い順・下位5項目)】

	核家族(N=3,080)	平均 評価点		三世代(N=137)	平均 評価点		ひとり親(N=60)	平均 評価点
第1位	保育料	2.79	第1位	保育料	2.70	第1位	保育料	2.90
第2位	保育時間	2.98	第2位	保育時間	3.01	第2位	保育時間	3.05
第3位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	3.11	第3位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	3.12	第3位	保護者同士の交流	3.20
第4位	建物・設備	3.16	第4位	建物・設備	3.21	第4位	通園距離や立地条件	3.25
第5位	通園距離や立地条件	3.33	第5位	通園距離や立地条件	3.32	第5位	建物・設備	3.32

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・家族形態に関係なく、「保育料」「保育時間」に対する評価が低い。
- ・「給食の内容」は、核家族及び三世代世帯で、保育料に次いで評価が低い。
- ・ひとり親家庭では「保護者同士の交流」の満足度が、他に比べて低くなっている。(表 -1-2-2)

公立保育所利用者

【表 -1-2-2 家族形態別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	核家族(N=746)	平均 評価点		三世代(N=39)	平均 評価点		ひとり親(N=117)	平均 評価点
第1位	保育料	2.21	第1位	保育料	2.54	第1位	建物・設備	3.16
第2位	建物・設備	2.88	第2位	建物・設備	3.03	第2位	保護者同士の交流	3.21
第3位	保護者同士の交流	3.09	第3位	保護者同士の交流	3.22	第3位	保育料	3.34
第4位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.14	第4位	保育者の人員配置	3.31	第4位	保育の内容	3.35
第5位	保育時間	3.23	第5位	通園距離や立地条件	3.41	第5位	保育者の人員配置	3.40
		保育の内容						
		園の方針						
		保育時間						

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族並びに三世代世帯では、「保育料」や「建物・設備」に対する評価が低く、いずれも核家族世帯の評価点が特に低い。
- ・ひとり親世帯では、「建物・設備」に対する評価が最も低いが、核家族及び三世代世帯に比べ評価点自体は高くなっている。これに次いで「保護者同士の交流」の評価点が低くなっている。（表 -1-2-2 ）

私立保育所利用者

【表 -1-2-2 家族形態別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	核家族(N=739)	平均 評価点		三世代(N=42)	平均 評価点		ひとり親(N=65)	平均 評価点
第1位	保育料	2.45	第1位	保育料	2.76	第1位	保護者同士の交流	3.22
第2位	保護者同士の交流	3.19	第2位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.25	第2位	保育料	3.35
第3位	建物・設備	3.23	第3位	保護者同士の交流	3.31	第3位	保育者の人員配置	3.43
第4位	保育時間	3.35	第4位	保育時間	3.44	第4位	建物・設備	3.45
第5位	通園距離や立地条件	3.39	第5位	通園距離や立地条件	3.48	第5位	保育の内容	3.48
		建物・設備						

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族並びに三世代世帯では、「保育料」に対する評価が低く、特に核家族世帯の評価点が低い。
- ・ひとり親世帯では、「保護者同士の交流」の評価点が最も低くなっている。（表 -1-2-2 ）

(3) 世帯年収別

公立幼稚園利用者

【表 -1-2-3 世帯年収別 利用施設に対する満足度(平均評価点が低い順・下位5項目)】

	100万円未満 (N=12)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=75)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=328)	平均 評価点
第1位	保育時間	2.36	第1位	保育時間	2.65	第1位	保育時間	2.65
第2位	通園距離や立地条件	2.92	第2位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ) 給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	3.00	第2位	建物・設備	3.26
第3位	保育料	3.17				第3位	保育料	3.27
第4位	保護者同士の交流	3.25	第4位	保育料	3.10	第4位	通園距離や立地条件	3.30
第5位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	3.33	第5位	建物・設備	3.32		バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	
	500～700万円未満 (N=276)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=155)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=41)	平均 評価点
第1位	保育時間	2.51	第1位	保育時間	2.63	第1位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	2.33
第2位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	3.15	第2位	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	2.86	第2位	保育時間	2.68
第3位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	3.20	第3位	バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	3.14	第3位	建物・設備	2.95
第4位	対象となる保育年齢	3.27	第4位	対象となる保育年齢	3.15	第4位	対象となる保育年齢	3.00
	保育料		第5位	建物・設備	3.25	第5位	保育者の人員配置	3.23

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収1,000万円未満の世帯では、「保育時間」に対する評価点が最も低く、年収1,000万円以上の世帯では、「バス通園」の評価点のほうが低くなっている。
- ・ 「バス通園」の評価点は、100～300万円未満の世帯で、保育時間に次いで低評価となっているが、評価点は年収1,000万円以上の世帯が最も低くなっている。
- ・ 500～1,000万円未満の世帯では、「給食の内容」の評価点が保育時間に次いで低くなっている。(表 -1-2-3)

私立幼稚園利用者

【表 -1-2-3 世帯年収別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	100万円未満 (N=16)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=98)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=653)	平均 評価点
第1位	保育時間	2.87	第1位	保育料	2.64	第1位	保育料	2.65
第2位	保育料	3.07	第2位	保育時間	2.95	第2位	保育時間	2.96
第3位	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	3.27	第3位	建物・設備	3.22	第3位	建物・設備	3.13
第4位	建物・設備 保護者同士の交流	3.47	第4位	通園距離や立地条件	3.34	第4位	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	3.17
			第5位	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	3.36	第5位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.24

	500～700万円未満 (N=931)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=823)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=475)	平均 評価点
第1位	保育料	2.76	第1位	保育料	2.80	第1位	保育時間	3.00
第2位	保育時間	3.00	第2位	保育時間	2.97	第2位	保育料	3.01
第3位	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	3.04	第3位	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	3.07	第3位	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	3.14
第4位	建物・設備	3.12	第4位	建物・設備	3.14	第4位	建物・設備	3.31
第5位	通園距離や立地条件	3.29	第5位	保育者の人員配置	3.31	第5位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.33

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・順位に変動はあるが、年収に関係なく、評価点が低い項目は、「保育料」と「保育時間」である。
- ・「保育料」の評価点は、年収100～300万円未満の世帯で、「保育時間」の評価点は、年収100万円未満の世帯でそれぞれ最も低くなっている。（表 -1-2-3 ）

公立保育所利用者

【表 -1-2-3 世帯年収別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	100万円未満 (N=27)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=120)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=202)	平均 評価点
第1位	保護者同士の交流	3.19	第1位	建物・設備	3.04	第1位	保育料	2.43
第2位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.20	第2位	保育料	3.11	第2位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.00
第3位	建物・設備	3.22	第3位	保護者同士の交流	3.13	第3位	建物・設備	3.01
	保育者の人員配置		第4位	保育の内容	3.27	第4位	保護者同士の交流	3.20
第5位	園の方針	3.33	第5位	園の方針	3.39	第5位	保育の内容	3.35

	500～700万円未満 (N=199)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=199)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=99)	平均 評価点
第1位	保育料	2.05	第1位	保育料	2.15	第1位	保育料	2.03
第2位	建物・設備	2.82	第2位	建物・設備	2.83	第2位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	2.75
第3位	保護者同士の交流	3.06	第3位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.07	第3位	建物・設備	2.85
第4位	保育時間	3.20	第4位	保育時間	3.12	第4位	保護者同士の交流	3.01
第5位	保育の内容	3.27	第5位	保護者同士の交流	3.13	第5位	保育時間	3.06

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収100万円未満の世帯では、「保護者同士の交流」に対する評価点が最も低い。
- ・ 「保育料」は、年収の上昇とともに評価点が低くなる傾向がみられ、年収1,000万円以上の世帯の評価点が最も低くなっている。
- ・ 「バス通園」の評価点も年収1,000万円以上の世帯で最も低く、「建物・設備」は、年収500万円未満の各世帯に比べ500万円以上の世帯の評価点が低くなっている。（表-1-2-3）

私立保育所利用者

【表 -1-2-3 世帯年収別 利用施設に対する満足度（平均評価点が低い順・下位5項目）】

	100万円未満 (N=10)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=84)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=136)	平均 評価点
第1位	保護者同士の交流	3.30	第1位	保育料	3.23	第1位	保育料	2.67
第2位	建物・設備	3.50	第2位	保護者同士の交流	3.28	第2位	保護者同士の交流	3.17
第3位	保育料	3.56	第3位	園長や保育者の対応	3.33	第3位	建物・設備	3.21
第4位	対象となる保育年齢	3.60	第4位	建物・設備	3.35	第4位	通園距離や立地条件	3.33
	保育者の人員配置			保育者の人員配置		第5位	保育時間	3.40

	500～700万円未満 (N=193)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=203)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=157)	平均 評価点
第1位	保育料	2.40	第1位	保育料	2.37	第1位	保育料	2.36
第2位	保護者同士の交流	3.20	第2位	保護者同士の交流	3.19	第2位	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	3.18
第3位	建物・設備	3.27	第3位	建物・設備	3.32	第3位	保護者同士の交流	3.20
第4位	保育時間	3.32	第4位	保育時間	3.40	第4位	建物・設備	3.22
第5位	保育者の人員配置	3.39	第5位	保育者の人員配置	3.45	第5位	保育時間	3.37

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収100万円未満の世帯では、「保護者同士の交流」に対する評価点が最も低い。
 - ・ 「保育料」は、年収100万円以上の世帯で評価が最も低く。年収の上昇とともに評価点が低くなる傾向がみられる。年収1,000万円以上の世帯の評価点が最も低くなっている。
 - ・ 「バス通園」の評価点は、年収1,000万円以上の世帯で保育料に次いで低くなっている。
- （表 -1-2-3 ）

〔 3 〕 保育施設選択の際の重視点

問12 幼稚園や保育所などの保育施設を選ぶ際、次の項目をどの程度重要視しますか。(各項目、いずれも は1つ)

(1) 共働き状況別

公立幼稚園利用者

【表 -1-3-1 共働き状況別 保育施設選択の際の重視点(平均評価点が高い順・上位5項目)】

	フルタイム×フルタイム (N=28)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=62)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.82	第1位	園長や保育者の対応	3.76
第2位	保育者の人員配置	3.68	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.73
第3位	園長や保育者の対応	3.64	第3位	保育料の安さ	3.68
第4位	保育時間	3.61	第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.67
第5位	対象となる保育年齢	3.57	第5位	園の方針に共感できる	3.53

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=738)	平均 評価点		自営業世帯 (N=80)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.77	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.73
第2位	園長や保育者の対応	3.67	第2位	園長や保育者の対応	3.55
第3位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している 保育料の安さ	3.52	第3位	保育料の安さ	3.54
			第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.45
第5位	園の方針に共感できる	3.44	第5位	園の方針に共感できる	3.41

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・共働きの有無に関わらず、「通園距離や立地条件が適している」、「園長や保育者の対応」が重要視として上位を占める中、フルタイムの共働き世帯では、「通園距離や立地条件が適している」に次いで「保育者の人員配置」の評価点が2番目に高くなっている。(表 -1-3-1)

私立幼稚園利用者

【表 -1-3-1 共働き状況別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=72)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=373)	平均 評価点
第1位	園長や保育者の対応	3.88	第1位	園長や保育者の対応	3.79
第2位	通園距離や立地条件が適 している 保育者の人員配置	3.76	第2位	保育者の人員配置	3.64
			第3位	通園距離や立地条件が適 している	3.61
第4位	保育時間	3.69	第4位	保育時間	3.60
第5位	子どもの主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施している	3.65	第5位	園の方針に共感できる	3.57

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=2,371)	平均 評価点		自営業世帯 (N=305)	平均 評価点
第1位	園長や保育者の対応	3.86	第1位	園長や保育者の対応	3.83
第2位	通園距離や立地条件が適 している	3.72	第2位	保育者の人員配置	3.72
第3位	保育者の人員配置	3.70	第3位	通園距離や立地条件が適 している	3.68
第4位	園の方針に共感できる	3.63	第4位	園の方針に共感できる	3.62
第5位	建物・設備が整っている 子どもの主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施している	3.51	第5位	建物・設備が整っている	3.54

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・共働きの有無に関わらず、「園長や保育者の対応」が重要視として第1位を占める。
- ・フルタイムの共働き世帯や父親フルタイム・母親専業主婦では、「通園距離や立地条件が適している」が、フルタイムの父とパート等の母、自営業世帯では、「保育者の人員配置」の評価点が2番目に高くなっている。(表 -1-3-1)

公立保育所利用者

【表 -1-3-1 共働き状況別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=429)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=195)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適 している	3.91	第1位	通園距離や立地条件が適 している	3.83
第2位	給食の有無	3.83	第2位	給食の有無	3.82
第3位	保育時間	3.81	第3位	園長や保育者の対応	3.80
第4位	園長や保育者の対応	3.74	第4位	保育時間	3.74
第5位	対象となる保育年齢 保育者の人員配置	3.67	第5位	保育者の人員配置	3.64

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=18)	平均 評価点		自営業世帯 (N=81)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適 している	4.00	第1位	通園距離や立地条件が適 している	3.86
第2位	園長や保育者の対応	3.83	第2位	給食の有無	3.85
第3位	対象となる保育年齢 保育者の人員配置 給食の有無	3.72	第3位	園長や保育者の対応	3.84
			第4位	保育者の人員配置	3.68
			第5位	保育時間	3.63

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 共働きの有無に関わらず、「通園距離や立地条件が適している」の評価点が高く、特にフルタイムの父親と母親専業主婦世帯の評価点が高くなっている。
- ・ 「給食の有無」は、フルタイムの父親と母親専業主婦を除く世帯で、2番目に評価点が高く、また「保育時間」の評価点は、フルタイムの共働き世帯が最も高くなっている。
(表 -1-3-1)

私立保育所利用者

【表 -1-3-1 共働き状況別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=481)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=154)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適 している	3.88	第1位	通園距離や立地条件が適 している	3.87
第2位	給食の有無	3.87	第2位	給食の有無	3.81
第3位	園長や保育者の対応	3.83	第3位	園長や保育者の対応	3.79
第4位	保育時間	3.82	第4位	保育時間	3.68
第5位	保育者の人員配置	3.74	第5位	保育者の人員配置	3.62

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=21)	平均 評価点		自営業世帯 (N=73)	平均 評価点
第1位	園長や保育者の対応	3.67	第1位	園長や保育者の対応	3.85
第2位	通園距離や立地条件が適 している	3.60	第2位	通園距離や立地条件が適 している	3.82
第3位	保育者の人員配置 給食の有無	3.57	第3位	給食の有無	3.78
			第4位	保育者の人員配置	3.74
第5位	子どもの主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施している 園の方針に共感できる	3.33	第5位	保育時間	3.72

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・フルタイムの共働き、父親がフルタイムで母親がパート等の世帯は、「通園距離や立地条件が適している」の評価点が、フルタイムの父親と母親専業主婦、自営業世帯は「園長や保育者の対応」の評価点が最も高くなっている。
- ・「給食の有無」は、フルタイムの共働き、父親がフルタイムで母親がパート等の世帯で、2番目に評価点が高い。
- ・「子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している」や「園の方針に共感できる」は、フルタイムの父親と母親専業主婦の世帯の評価点が高くなっている。(表 -1-3-1)

(2) 家族形態別

公立幼稚園利用者

【表 -1-3-2 家族形態別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族 (N=894)	平均 評価点		三世代 (N=42)	平均 評価点		ひとり親 (N=30)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.77	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.86	第1位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.90
第2位	園長や保育者の対応	3.66	第2位	保育料の安さ	3.71	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.77
第3位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.52	第3位	園長や保育者の対応	3.69	第3位	園長や保育者の対応	3.73
第4位	保育料の安さ	3.51	第4位	保育者の人員配置	3.64	第4位	保育料の安さ	3.70
第5位	園の方針に共感できる	3.43	第5位	園の方針に共感できる	3.63	第5位	保育者の人員配置 保育時間	3.57

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族世帯や三世代世帯では、「通園距離や立地条件が適している」の評価点が、ひとり親世帯では「子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している」の評価点がそれぞれ最も高い。
- ・「園長や保育者の対応」は、ひとり親世帯の評価点が他に比べて高い。
- ・「園の方針に共感できる」は、三世代世帯の評価点が高い。(表 -1-3-2)

私立幼稚園利用者

【表 -1-3-2 家族形態別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族 (N=3,080)	平均 評価点		三世代 (N=137)	平均 評価点		ひとり親 (N=60)	平均 評価点
第1位	園長や保育者の対応	3.85	第1位	園長や保育者の対応	3.86	第1位	園長や保育者の対応	3.85
第2位	通園距離や立地条件が適している	3.71	第2位	保育者の人員配置	3.74	第2位	園の方針に共感できる	3.64
第3位	保育者の人員配置	3.69	第3位	通園距離や立地条件が適している	3.73	第3位	保育者の人員配置	3.62
第4位	園の方針に共感できる	3.62	第4位	園の方針に共感できる	3.61	第4位	建物・設備が整っている	3.58
第5位	建物・設備が整っている 子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.51	第5位	建物・設備が整っている	3.53	第5位	通園距離や立地条件が適している	3.50

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・家族形態に関係なく、いずれも「園長や保育者の対応」の評価点が最も高い。
- ・核家族世帯や三世代世帯では、これに次いで「通園距離や立地条件が適している」が、ひとり親世帯では「園の方針に共感できる」が続いている。
- ・三世代世帯では「保育者の人員配置」の評価点が2番目に高くなっており、家族形態の中で最も高評価となっている。(表 -1-3-2)

公立保育所利用者

【表 -1-3-2 家族形態別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族(N=746)	平均 評価点		三世代(N=39)	平均 評価点		ひとり親(N=117)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.88	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.84	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.84
第2位	給食の有無	3.83	第2位	園長や保育者の対応	3.76		園長や保育者の対応	
第3位	園長や保育者の対応	3.77	第3位	給食の有無	3.73	第3位	給食の有無	3.83
第4位	保育時間	3.76	第4位	保育時間	3.70	第4位	保育時間	3.81
第5位	保育者の人員配置	3.67	第5位	保育者の人員配置	3.62	第5位	保育者の人員配置	3.66

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・家族形態により順位が前後しているが、いずれも上位5項目に入っている項目に違いはなく、「通園距離や立地条件が適している」、「園長や保育者の対応」、「給食の有無」の評価点が高い。
- ・「保育時間」は、ひとり親世帯の評価点が他に比べ高くなっている。(表 -1-3-2)

私立保育所利用者

【表 -1-3-2 家族形態別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族(N=739)	平均 評価点		三世代(N=42)	平均 評価点		ひとり親(N=65)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.86	第1位	園長や保育者の対応	3.98	第1位	給食の有無	3.89
第2位	給食の有無	3.85	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.86	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.78
第3位	園長や保育者の対応	3.80	第3位	保育者の人員配置	3.83		園長や保育者の対応	
第4位	保育時間	3.76	第4位	給食の有無	3.81		保育時間	
第5位	保育者の人員配置	3.71	第5位	保育時間	3.79	第5位	保育者の人員配置	3.68

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・公立保育所同様、いずれも上位5項目に入っている項目に違いはなく、「通園距離や立地条件が適している」、「園長や保育者の対応」、「給食の有無」の評価点が高い。
- ・「保育者の人員配置」は、三世代世帯の評価点が他に比べ高くなっている。(表 -1-3-2)

(3) 世帯年収別

公立幼稚園利用者

【表 -1-3-3 世帯年収別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	100万円未満 (N=12)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=75)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=328)	平均 評価点
第1位	園長や保育者の対応	3.83	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.77	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.74
第2位	保育時間	3.82	第2位	保育料の安さ	3.76	第2位	園長や保育者の対応	3.64
第3位	通園距離や立地条件が適している	3.75	第3位	園長や保育者の対応	3.72		保育料の安さ	
	保育者の人員配置		第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.64	第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.51
第5位	対象となる保育年齢	3.67	第5位	保育者の人員配置	3.54	第5位	園の方針に共感できる	3.44

	500～700万円未満 (N=276)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=155)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=41)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.77	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.83	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.85
第2位	園長や保育者の対応	3.65	第2位	園長や保育者の対応	3.69	第2位	園長や保育者の対応	3.68
第3位	保育料の安さ	3.53	第3位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.60	第3位	保育者の人員配置	3.61
第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.52	第4位	保育者の人員配置	3.46	第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.51
第5位	保育者の人員配置	3.43	第5位	園の方針に共感できる	3.44	第5位	園の方針に共感できる	3.49
	園の方針に共感できる							

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・年収100万円以上の世帯では、「通園距離や立地条件が適している」の評価点が最も高い。
- ・年収100万円未満の世帯では「園長や保育者の対応」や「保育時間」、「保育者の人員配置」の各評価点が高い。
- ・年収100～300万円未満の世帯は、「保育料の安さ」や「子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している」の評価点が他に比べ高くなっている。(表 -1-3-3)

私立幼稚園利用者

【表 -1-3-3 世帯年収別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	100万円未満 (N=16)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=98)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=653)	平均 評価点
第1位	園の方針に共感できる	3.93	第1位	園長や保育者の対応	3.79	第1位	園長や保育者の対応	3.84
第2位	園長や保育者の対応	3.88	第2位	保育者の人員配置	3.61	第2位	保育者の人員配置	3.68
第3位	保育者の人員配置	3.75	第3位	通園距離や立地条件が適している	3.59	第3位	通園距離や立地条件が適している	3.67
第4位	建物・設備が整っている	3.73	第4位	園の方針に共感できる	3.57	第4位	園の方針に共感できる	3.59
第5位	対象となる保育年齢	3.69	第5位	保育時間	3.51	第5位	建物・設備が整っている 子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.53

	500～700万円未満 (N=931)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=823)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=475)	平均 評価点
第1位	園長や保育者の対応	3.84	第1位	園長や保育者の対応	3.87	第1位	園長や保育者の対応	3.86
第2位	通園距離や立地条件が適している	3.69	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.74	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.74
第3位	保育者の人員配置	3.66	第3位	保育者の人員配置	3.72	第3位	保育者の人員配置	3.71
第4位	園の方針に共感できる	3.60	第4位	園の方針に共感できる	3.62	第4位	園の方針に共感できる	3.68
第5位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.55	第5位	建物・設備が整っている	3.50	第5位	建物・設備が整っている	3.55

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収100万円以上の世帯では、「園長や保育者の対応」の評価点が最も高い。
- ・ 年収100万円未満の世帯では、「園の方針に共感できる」の評価点が最も高く、「園長や保育者の対応」の評価点も年収100万円以上の世帯に比べ高い。
- ・ 「通園距離や立地条件が適している」は、年収700万円以上の世帯の評価点が700万円未満の世帯に比べ高くなっている。(表 -1-3-3)

公立保育所利用者

【表 -1-3-3 世帯年収別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	100万円未満 (N=27)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=120)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=202)	平均 評価点
第1位	給食の有無	3.85	第1位	園長や保育者の対応	3.83	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.87
第2位	園長や保育者の対応	3.78		第2位		給食の有無	3.86	
第3位	通園距離や立地条件が適している	3.70	第3位	保育時間	3.81	第3位	園長や保育者の対応	3.81
第4位	保育時間	3.69	第4位	通園距離や立地条件が適している	3.80	第4位	保育時間	3.77
第5位	保育者の人員配置	3.65	第5位	保育料の安さ	3.71	第5位	保育者の人員配置 子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.63

	500～700万円未満 (N=199)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=199)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=99)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.91	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.88	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.90
第2位	給食の有無	3.83	第2位	給食の有無	3.79	第2位	給食の有無	3.86
第3位	園長や保育者の対応	3.78	第3位	園長や保育者の対応	3.77	第3位	保育時間	3.71
第4位	保育時間	3.77	第4位	保育時間	3.74	第4位	保育者の人員配置	3.66
第5位	保育者の人員配置	3.70	第5位	保育者の人員配置	3.68	第5位	園長や保育者の対応	3.65

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収300万円以上の世帯では、「通園距離や立地条件が適している」、「給食の有無」が上位を占め、「通園距離や立地条件が適している」は、年収500～700万円未満の世帯の評価点が特に高い。
- ・ 年収100万円未満の世帯は「給食の有無」が、100～300万円未満の世帯は「園長や保育者の対応」の評価点が最も高くなっている。
- ・ 「保育時間」は、年収、100～300万円未満の世帯の評価点が最も高くなっている。(表-1-3-3)

私立保育所利用者

【表 -1-3-3 世帯年収別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	100万円未満 (N=10)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=84)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=136)	平均 評価点
第1位	給食の有無	4.00	第1位	園長や保育者の対応	3.85	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.84
第2位	通園距離や立地条件が適している 園長や保育者の対応	3.90	第2位	給食の有無	3.83	第2位	園長や保育者の対応	3.80
			第3位	通園距離や立地条件が適している	3.82	第3位	給食の有無	3.78
第4位	建物・設備が整っている 対象となる保育年齢 保育者の人員配置	3.80	第4位	保育時間	3.77	第4位	保育時間	3.72
			第5位	保育者の人員配置	3.72	第5位	保育者の人員配置	3.69

	500～700万円未満 (N=193)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=203)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=157)	平均 評価点
第1位	給食の有無	3.87	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.88	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.88
第2位	通園距離や立地条件が適している	3.86	第2位	給食の有無	3.86		給食の有無	
第3位	園長や保育者の対応	3.81	第3位	園長や保育者の対応	3.79	第3位	園長や保育者の対応	3.83
第4位	保育時間	3.77	第4位	保育時間	3.75		保育時間	
第5位	保育者の人員配置	3.68	第5位	保育者の人員配置	3.72	第5位	対象となる保育年齢	3.79

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収に関係なく、「通園距離や立地条件が適している」や「給食の有無」、「園長や保育者の対応」が上位となっている。
- ・ 「保育時間」は年収1,000万円以上の世帯の評価点が最も高い。(表 -1-3-3)

〔 4 〕 保育施設に対する要望

問14 幼稚園や保育所などの保育施設に関する下記の項目について、どのように思いますか。(各項目、いずれも は1つ)

(1) 共働き状況別

公立幼稚園利用者

【表 -1-4-1 共働き状況別 保育施設に対する要望 (平均評価点が高い順・上位5項目)】

	フルタイム×フルタイム (N=28)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=62)	平均 評価点
第1位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.50	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.79
第2位	保育所を増設してほしい	3.48	第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.49
第3位	建物・設備を充実してほしい	3.46	第3位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.48
	保育料を減額してほしい		第4位	保育料を減額してほしい	3.44
第5位	保育者の質の向上をしてほしい	3.43	第5位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.41

	フルタイム(父)×専業主婦 (N=738)	平均 評価点		自営業世帯 (N=80)	平均 評価点
第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.72	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.74
第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.40	第2位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.46
第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.26	第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.44
第4位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.25	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.41
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.24	第5位	保育料を減額してほしい	3.39

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・フルタイムの共働き世帯は「施設を選択できる幅を広くしてほしい」の得点が、その他は「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」の得点が最も高い。
- ・フルタイムの共働き世帯では、「保育所を増設してほしい」の得点も高いが、その他は幼稚園の保育日数や預かり保育の充実などへの要望が比較的高くなっている。(表 -1-4-1)

私立幼稚園利用者

【表 -1-4-1 共働き状況別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=72)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=373)	平均 評価点
第1位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.57	第1位	保育料を減額してほしい	3.65
第2位	保育料を減額してほしい	3.54	第2位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.51
第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.51	第3位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.50
第4位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.48	第4位	保育者の質の向上をしてほしい	3.38
第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.47	第5位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.37

	フルタイム(父)×専業主婦 (N=2,371)	平均 評価点		自営業世帯 (N=305)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.52	第1位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.53
第2位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.38	第2位	保育料を減額してほしい	3.48
第3位	保育者の質の向上をしてほしい	3.38	第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.40
第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.37	第4位	建物・設備を充実してほしい	3.37
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.34	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい 保育者の質の向上をしてほしい	3.35

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・フルタイムの共働き世帯及び自営業世帯では「幼稚園でも給食を実施してほしい」の得点が最も高い。
- ・父親がフルタイムで母親がパート等及び父親がフルタイムで母親が専業主婦の各世帯では「保育料を減額してほしい」の得点が高く、特に父親がフルタイムで母親がパート等の世帯の得点が高い。
- 「幼稚園の預かり保育を充実してほしい」の得点は、フルタイムの共働き世帯及び父親がフルタイムで母親がパート等の世帯の得点が高くなっている。(表-1-4-1)

公立保育所利用者

【表 -1-4-1 共働き状況別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=429)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=195)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.64	第1位	保育料を減額してほしい	3.76
第2位	保育所を増設してほしい	3.63	第2位	保育所を増設してほしい	3.57
第3位	建物・設備を充実してほしい	3.54	第3位	建物・設備を充実してほしい	3.55
第4位	病児保育を充実してほしい	3.50	第4位	読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.55
第5位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.47	第5位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.48

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=18)	平均 評価点		自営業世帯 (N=81)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.89	第1位	保育料を減額してほしい	3.67
第2位	幼稚園と保育所が一体化 した施設があるとよい	3.50	第2位	保育所を増設してほしい	3.61
第3位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.50	第3位	読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.51
第4位	建物・設備を充実してほしい	3.44	第4位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.50
第5位	保育所を増設してほしい	3.44	第5位	建物・設備を充実してほしい	3.42

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・共働きの有無に関わらず、「保育料を減額してほしい」の得点が最も高く、特に父親がフルタイムで母親が専業主婦の世帯の得点が高い。
- ・「保育所を増設してほしい」は、共働き及び自営業世帯の得点が高く、特にフルタイムの共働き世帯で高くなっている。(表 -1-4-1)

私立保育所利用者

【表 -1-4-1 共働き状況別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=481)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=154)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.66	第1位	保育料を減額してほしい	3.74
第2位	保育所を増設してほしい	3.57	第2位	保育所を増設してほしい	3.59
第3位	読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.51	第3位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.52
第4位	建物・設備を充実してほ しい 主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.50	第4位	読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.50
			第5位	建物・設備を充実してほ しい	3.48

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=21)	平均 評価点		自営業世帯 (N=73)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.67	第1位	保育所を増設してほしい	3.60
第2位	幼稚園でも給食を実施し てほしい	3.60	第2位	施設を選択できる幅を広 くしてほしい	3.45
第3位	施設を選択できる幅を広 くしてほしい	3.50	第3位	保育料を減額してほしい	3.44
第4位	保育所を増設してほしい	3.48	第4位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい 読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.43
第5位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.38			

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・自営業を除く世帯では、「保育料を減額してほしい」の得点が最も高く、特に父親がフルタイムで母親がパート等の世帯の得点が高い。
- ・フルタイムの共働き及び父親がフルタイムで母親がパート等の世帯では、「保育所を増設してほしい」が2番目に高くなっている。
- ・父親がフルタイムで母親が専業主婦の場合は、「幼稚園でも給食を実施してほしい」が、自営業世帯では「施設を選択できる幅を広くしてほしい」がそれぞれ2番目に高くなっており、いずれも父親がフルタイムで母親が専業主婦の得点が高い。(表 -1-4-1)

(2) 家族形態別

公立幼稚園利用者

【表 -1-4-2 家族形態別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族 (N=894)	平均 評価点		三世代 (N=42)	平均 評価点		ひとり親 (N=30)	平均 評価点
第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.71	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.74	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.67
第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.40	第2位	建物・設備を充実してほしい	3.45	第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.50
第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.29	第3位	保育料を減額してほしい	3.44	第3位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.43
第4位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.28	第4位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.43	第4位	保育料を減額してほしい	3.40
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.24	第5位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい 主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.40	第5位	建物・設備を充実してほしい	3.37

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・家族形態に関係なく、「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」の得点が高く、特に三世代世帯の得点が高い。
- ・これに次いで核家族及びひとり親世帯では、「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」が高く、特にひとり親世帯の得点が高くなっている。
- ・三世代世帯では、「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」よりも「建物・設備を充実してほしい」や「保育料を減額してほしい」、「幼稚園の預かり保育を充実してほしい」の得点のほうが高くなっている。(表 -1-4-2)

私立幼稚園利用者

【表 -1-4-2 家族形態別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族 (N=3,080)	平均 評価点		三世代 (N=137)	平均 評価点		ひとり親 (N=60)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.54	第1位	保育料を減額してほしい	3.55	第1位	保育料を減額してほしい	3.50
第2位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.41	第2位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.47	第2位	建物・設備を充実してほしい	3.41
第3位	保育者の質の向上をしてほしい	3.38	第3位	保育者の質の向上をしてほしい	3.39	第3位	保育者の質の向上をしてほしい	3.37
第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.36	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.35	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.29
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.35	第5位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.28	第5位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.27

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・家族形態に関係なく、「保育料を減額してほしい」の得点が高い。
- ・これに次いで核家族及び三世代世帯では、「幼稚園でも給食を実施してほしい」が、ひとり親世帯では「建物・設備を充実してほしい」の得点が高くなっている。(表 -1-4-2)

公立保育所利用者

【表 -1-4-2 家族形態別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族(N=746)	平均 評価点		三世代(N=39)	平均 評価点		ひとり親(N=117)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.69	第1位	建物・設備を充実してほしい	3.67	第1位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.54
第2位	保育所を増設してほしい	3.61	第2位	保育料を減額してほしい	3.62	第2位	保育所を増設してほしい	3.47
第3位	建物・設備を充実してほしい	3.53	第3位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.55	第3位	病児保育を充実してほしい	3.41
第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.46	第4位	保育者の質の向上をしてほしい	3.55	第4位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.41
第5位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.46	第5位	保育所を増設してほしい	3.49	第5位	保育料を減額してほしい 主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.40

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族世帯では「保育料を減額してほしい」が、三世代世帯では「建物・設備を充実してほしい」が、ひとり親世帯では「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」が第1位で、それぞれの得点が最も高くなっている。
- ・「保育所を増設してほしい」は核家族及びひとり親世帯の得点が高く、「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」、「保育者の質の向上をしてほしい」は三世代世帯の得点が高い。(表 -1-4-2)

私立保育所利用者

【表 -1-4-2 家族形態別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	核家族(N=739)	平均 評価点		三世代(N=42)	平均 評価点		ひとり親(N=65)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.65	第1位	保育料を減額してほしい	3.62	第1位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.61
第2位	保育所を増設してほしい	3.58	第2位	保育所を増設してほしい	3.48	第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.56
第3位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.49		第3位		保育所を増設してほしい	3.55	
第4位	建物・設備を充実してほしい	3.48	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.43	第4位	保育者の質の向上をしてほしい	3.52
	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい			第5位		保育料を減額してほしい	3.48	

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族及び三世代世帯では「保育料を減額してほしい」が、ひとり親世帯では「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」の得点が最も高くなっている。
- ・「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」や「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」は、ひとり親世帯の得点が特に高い。
- ・「保育所を増設してほしい」は、核家族及びひとり親世帯の得点が三世代世帯に比べ高い。(表 -1-4-2)

(3) 世帯年収別

公立幼稚園利用者

【表 -1-4-3 世帯年収別 保育施設に対する要望 (平均評価点が高い順・上位5項目)】

	100万円未満 (N=12)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=75)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=328)	平均 評価点
第1位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.33	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.73	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.74
第2位	病児保育を充実してほしい	2.67	第2位	保育料を減額してほしい	3.45	第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.44
第3位	夜間・休日保育を充実してほしい	2.58	第3位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.36	第3位	保育料を減額してほしい	3.34
第4位	保育者の人数を増やしてほしい 保育者の質の向上をしてほしい	3.00	第4位	建物・設備を充実してほしい	3.30	第4位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.30
			第5位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.28	第5位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.27

	500～700万円未満 (N=276)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=155)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=41)	平均 評価点
第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.67	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.70	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.73
第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.42	第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.42	第2位	建物・設備を充実してほしい	3.39
第3位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.34	第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.31	第3位	保育者の質の向上をしてほしい	3.37
第4位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.28	第4位	建物・設備を充実してほしい	3.25	第4位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.35
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.22	第5位	幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	3.21	第5位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.33

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収100万円以上の各世帯では、いずれも「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」が第1位となっている。年収100万円未満の世帯は、「施設を選択できる幅を広くしてほしい」の得点が最も高い。
- ・ 「保育料を減額してほしい」は、100～300万円未満の世帯の得点が最も高い。
- ・ 「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」は、年収300～1,000万円未満の世帯の得点が高く、1,000万円以上の世帯では「建物・設備を充実してほしい」や「保育者の質の向上をしてほしい」などの得点が他に比べ高くなっている。(表 1-4-3)

私立幼稚園利用者

【表 -1-4-3 世帯年収別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	100万円未満 (N=16)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=98)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=653)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.69	第1位	保育料を減額してほしい	3.69	第1位	保育料を減額してほしい	3.71
第2位	建物・設備を充実してほしい	3.56	第2位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.45	第2位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.44
第3位	保育者の質の向上をしてほしい	3.50	第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.38	第3位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.41
第4位	保育者の人数を増やしてほしい	3.31	第4位	保育者の質の向上をしてほしい	3.37	第4位	建物・設備を充実してほしい 保育者の質の向上をしてほしい	3.36
第5位	保育所を増設してほしい 幼稚園の預かり保育を充実してほしい 幼稚園でも給食を実施してほしい 主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.25	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.35			

	500～700万円未満 (N=931)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=823)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=475)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.61	第1位	保育料を減額してほしい	3.50	第1位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.39
第2位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.41	第2位	保育者の質の向上をしてほしい	3.42	第2位	保育者の質の向上をしてほしい	3.38
第3位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.38	第3位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.39	第3位	建物・設備を充実してほしい	3.36
第4位	保育者の質の向上をしてほしい	3.37	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.35	第4位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.33
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.33	第5位	建物・設備を充実してほしい	3.34	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.31

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収1,000万円未満の世帯では、いずれも「保育料を減額してほしい」が第1位となっている。特に年収500万円未満の各世帯の得点が500万円以上の世帯に比べ高くなっている。
- ・ 年収1,000万円以上の世帯では、「幼稚園でも給食を実施してほしい」が第1位となっている。(表 1-4-3)

公立保育所利用者

【表 1-4-3 世帯年収別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	100万円未満 (N=27)	平均 評価点		100～300万円未満 (N=120)	平均 評価点		300～500万円未満 (N=202)	平均 評価点
第1位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.73	第1位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.57	第1位	保育料を減額してほしい	3.74
第2位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.52	第2位	保育所を増設してほしい	3.49	第2位	保育所を増設してほしい	3.62
第3位	保育所を増設してほしい	3.48		第3位		建物・設備を充実してほしい	3.55	
第4位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい 建物・設備を充実してほしい	3.41	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.45	第4位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.52
			第5位	建物・設備を充実してほしい	3.42	第5位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.49

	500～700万円未満 (N=199)	平均 評価点		700～1,000万円未満 (N=199)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=99)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.74	第1位	保育料を減額してほしい	3.68	第1位	病児保育を充実してほしい	3.63
第2位	保育所を増設してほしい	3.61	第2位	保育所を増設してほしい	3.65	第2位	保育料を減額してほしい	3.61
第3位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.49	第3位	建物・設備を充実してほしい	3.60	第3位	保育所を増設してほしい	3.57
第4位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.48	第4位	病児保育を充実してほしい	3.45	第4位	建物・設備を充実してほしい	3.52
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.47	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい 施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.44	第5位	保育者の人数を増やしてほしい 施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.47

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 年収300万円未満の層は「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」が最も高い。
- ・ 300～1,000万円未満の層では「保育料を減額してほしい」が最も高く、次いで「保育所を増設してほしい」が続いている。(表 1-4-3)

私立保育所利用者

【表 -1-4-3 世帯年収別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

100万円未満 (N=10)		平均 評価点	100～300万円未満 (N=84)		平均 評価点	300～500万円未満 (N=136)		平均 評価点
第1位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.80	第1位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.58	第1位	保育料を減額してほしい	3.71
第2位	保育所を増設してほしい	3.60	第2位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.55	第2位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.55
	保育料を減額してほしい		第3位	保育所を増設してほしい	3.54	第3位	保育所を増設してほしい	3.54
	病児保育を充実してほしい		第4位	保育料を減額してほしい	3.42	第4位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.48
第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.50	第5位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.36	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.46

500～700万円未満 (N=193)		平均 評価点	700～1,000万円未満 (N=203)		平均 評価点	1,000万円以上 (N=157)		平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.78	第1位	保育料を減額してほしい	3.66	第1位	保育所を増設してほしい	3.55
第2位	保育所を増設してほしい	3.60	第2位	保育所を増設してほしい	3.59	第2位	保育者の質の向上をしてほしい	3.54
第3位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.55	第3位	建物・設備を充実してほしい	3.54	第3位	建物・設備を充実してほしい	3.53
第4位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.48	第4位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.48	第4位	保育者の人数を増やしてほしい	3.52
第5位	建物・設備を充実してほしい	3.47	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.46	第5位	保育料を減額してほしい	3.51

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 公立保育所と同様、年収300万円未満の層は「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」が最も高い。
- ・ 300～1,000万円未満の層でも、公立保育所同様、「保育料を減額してほしい」が最も高く、次いで「保育所を増設してほしい」が続いている。
- ・ 年収1,000万円以上の世帯は「保育所を増設してほしい」が最も高い。(表 1-4-3)

2. 公立・私立別にみる保育ニーズの特性

〔1〕利用施設に対する満足度

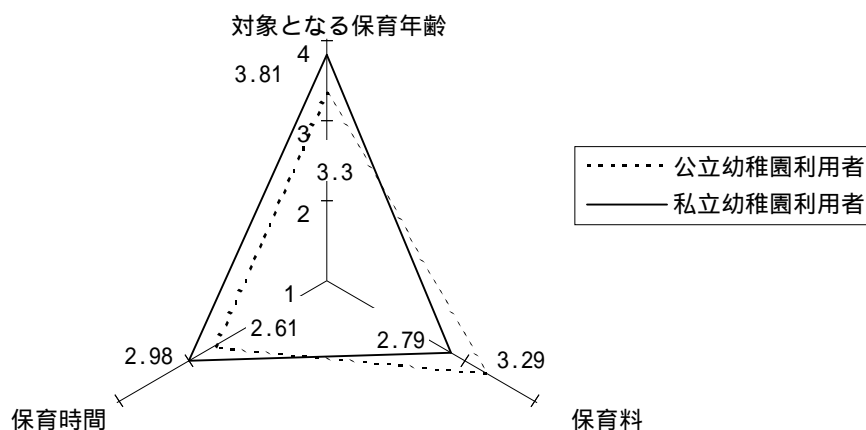
問11 現在利用している施設の下記の項目について、どの程度満足していますか。(各項目、いずれも は1つ)

【表 -2-1 利用保育施設別 利用施設に対する満足度(平均評価点)】

	通園距離や立地条件	建物・設備	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	保育の内容	園の方針	保育料	保育時間	利用している方のみ)	バス通園(実施している施設を	給食の内容(実施している施設	子どもが喜んで通園している様	保護者同士の交流
公立幼稚園利用者 (N=968)	3.37	3.27	3.30	3.49	3.34	3.46	3.50	3.29	2.61	3.19	3.18	3.77	3.50	
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	3.33	3.17	3.81	3.47	3.37	3.45	3.42	2.79	2.98	3.38	3.11	3.73	3.38	
公立保育所利用者 (N=907)	3.43	2.92	3.82	3.50	3.32	3.26	3.39	2.37	3.28	3.19	3.65	3.65	3.11	
私立保育所利用者 (N=849)	3.41	3.26	3.81	3.53	3.45	3.50	3.50	2.54	3.37	3.62	3.77	3.74	3.20	
認可外保育施設利用者 (N=163)	3.16	2.80	3.61	3.50	3.42	3.37	3.39	2.64	3.36	3.10	3.33	3.58	3.06	

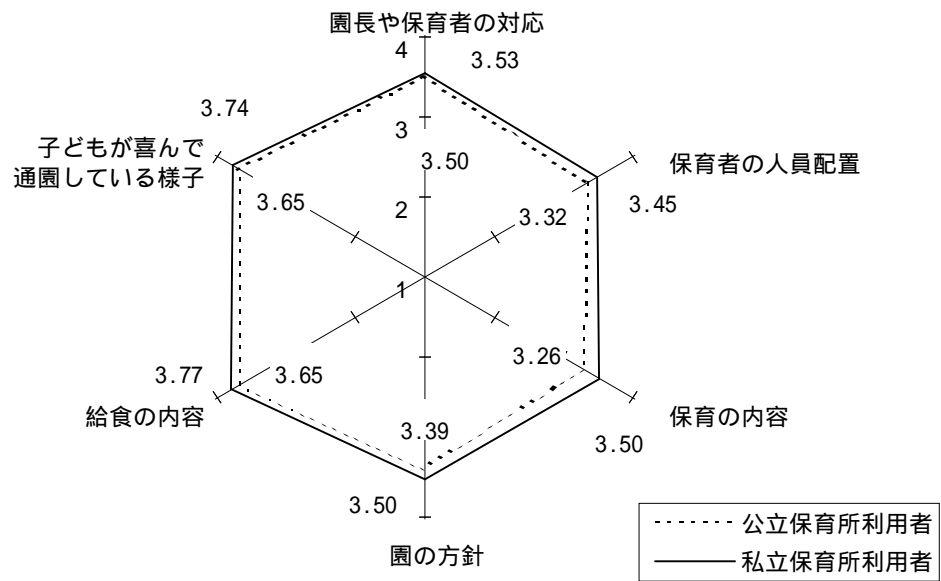
* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

【図 -2-1 利用保育施設別 利用施設に対する満足度(平均評価点) 公立・私立幼稚園の比較】



・「対象となる保育年齢」と「保育時間」は私立幼稚園利用者のほうが高いが、「保育料」は公立幼稚園利用者のほうが高くなっている。(表 -2-1、図 -2-1)

【図 -2-1 利用施設に対する満足度（平均評価点） 公立・私立保育所の比較】



・「保育の内容」に代表される上記の項目については、私立保育所のほうが高い。(図 -2-1)

〔 2 〕 保育施設選択の際の重視点

問12 幼稚園や保育所などの保育施設を選ぶ際、次の項目をどの程度重要視しますか。(各項目、いずれも は1つ)

(1) 利用保育施設別

【表 -2-2-1 利用保育施設別 保育施設選択の際の重視点(平均評価点)】

(点)

	いる 通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	子どもの主体性を尊重している 遊び	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料の安さ	保育時間	バス通園の有無	給食の有無	公立である	私立である	保護者同士の交流	近所や知人の評判
公立幼稚園利用者 (N=968)	3.77	3.32	3.39	3.66	3.43	3.53	2.95	3.44	3.52	3.30	2.29	2.50	2.91	1.88	2.93	3.19
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	3.70	3.51	3.37	3.85	3.69	3.51	3.14	3.62	3.19	3.42	2.47	3.25	1.97	2.06	2.82	3.19
公立保育所利用者 (N=907)	3.87	3.48	3.63	3.78	3.67	3.55	3.32	3.43	3.42	3.77	2.14	3.83	2.71	1.95	2.63	3.09
私立保育所利用者 (N=849)	3.85	3.58	3.63	3.81	3.71	3.53	3.40	3.50	3.26	3.77	1.97	3.85	1.86	1.87	2.59	3.04
認可外保育施設利用者 (N=163)	3.77	3.57	3.47	3.83	3.73	3.41	3.30	3.57	3.17	3.62	2.43	3.30	2.03	1.88	2.55	3.06

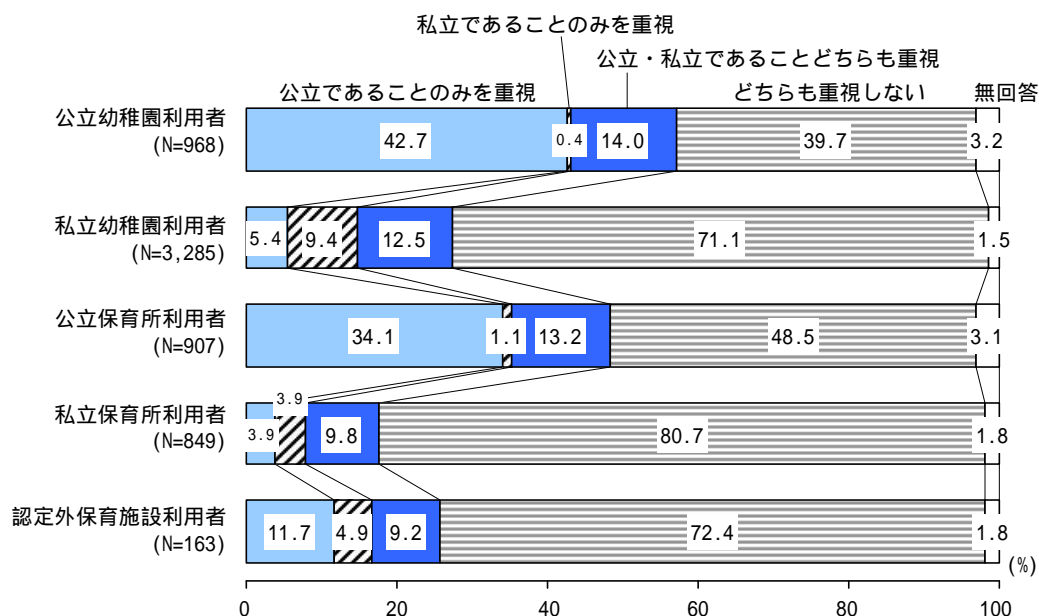
* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・「通園距離や立地条件が適している」と「園長や保育者の対応」は、いずれも高い点数となっている。
- ・「給食の有無」は、公立幼稚園利用者より私立幼稚園利用者のほうが高く、差が大きくなっている。
- ・「保育者の人員配置」や「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している」、「保育時間」、「給食の有無」は、幼稚園利用者より保育所利用者のほうが高くなっている。
- ・「公立である」は、幼稚園利用者・保育所利用者とも公立の方が高くなっている。(表-2-2-1)

(2) 「公立であること」もしくは「私立であること」を重視する保護者の特性

(ア) 利用保育施設別の「公立であること」もしくは「私立であること」の重視割合

【図 -2-2-2 利用保育施設別（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】



* 問 12 の保育施設選択の際の重視点に関する質問で「公立である」と「私立である」の各回答の組み合わせにより、「公立であることのみを重視」「私立であることのみを重視」「公立・私立であることどちらも重視」「どちらも重視しない」の4区分に分類。

- ・ 公立幼稚園利用者は、「公立であることのみを重視」する割合が42.7%を占める一方、「どちらも重視しない」が39.7%で近い割合となっており、考え方が二分している。
- ・ 公立保育所利用者の場合は、「公立であることのみを重視」(34.1%) に比べ、「どちらも重視しない」(48.5%) の割合のほうが高くなっている。
- ・ 私立幼稚園及び私立保育所、認可外保育所利用者はいずれも「どちらも重視しない」の割合が7割以上を占めている。(図 -2-2-2)

(イ) 居住ブロック〔問1〕

回答者全体

【表 -2-2-2 居住ブロック（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】

	浜脇1	浜脇2	鳴尾1	鳴尾2	上甲子園	大社1	大社2	広田1	広田2	甲東1	甲東2	山口	塩瀬	無回答	合計
公立であることのみを重視 (N=1,159)	13.6	6.3	4.0	4.0	11.2	9.4	5.8	7.0	6.8	6.7	11.0	5.7	6.1	2.3	100.0
私立であることのみを重視 (N=417)	8.4	9.6	6.7	1.9	14.9	12.7	9.4	8.2	5.0	7.2	10.3	1.7	3.1	1.0	100.0
公立・私立であることどちらも重視 (N=956)	10.9	9.0	6.7	3.2	10.3	9.3	6.3	6.1	6.5	9.3	9.9	4.4	6.7	1.5	100.0
どちらも重視しない (N=4,577)	10.0	7.6	6.0	2.0	11.3	11.4	7.8	8.0	5.6	8.5	11.4	3.1	6.1	1.3	100.0

- ・公立であることもしくは公立・私立であることどちらも重視する保護者の割合は「浜脇1」ブロックが最も多い。
- ・私立であることのみを重視する保護者の割合は「上甲子園」や「大社1」ブロックが多い。
(表 -2-2-2)

公立幼稚園利用者

【表 -2-2-2 居住ブロック（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】

	浜脇1	浜脇2	鳴尾1	鳴尾2	上甲子園	大社1	大社2	広田1	広田2	甲東1	甲東2	山口	塩瀬	無回答	合計
公立であることのみを重視 (N=413)	11.6	6.3	4.6	3.4	7.7	10.4	6.1	9.9	5.8	7.5	13.8	6.3	5.3	1.2	100.0
私立であることのみを重視 (N=4)	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	50.0	-	-	-	100.0
公立・私立であることどちらも重視 (N=136)	12.5	8.8	7.4	5.9	8.1	6.6	2.2	5.9	11.0	7.4	10.3	4.4	7.4	2.2	100.0
どちらも重視しない (N=384)	10.9	8.3	4.9	1.6	10.7	12.2	7.0	9.1	5.2	4.9	14.6	2.9	7.0	0.5	100.0

- ・公立であることのみを重視する保護者の割合は「甲東2」ブロックが最も多いが、どちらも重視しない保護者の割合も「甲東2」ブロックが最も多い。
- ・公立・私立であることどちらも重視する保護者の割合は「浜脇1」ブロックが最も多い。
(表 -2-2-2)

私立幼稚園利用者

【表 -2-2-2 居住ブロック（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】

	浜脇 1	浜脇 2	鳴尾 1	鳴尾 2	上甲子園	大社 1	大社 2	広田 1	広田 2	甲東 1	甲東 2	山口	塩瀬	無回答	合計
公立であることのみを重視 (N=179)	20.1	2.8	1.7	0.6	8.4	12.3	5.0	7.8	5.6	12.3	15.1	-	7.8	0.6	100.0
私立であることのみを重視 (N=308)	7.8	8.8	6.8	1.6	15.6	15.9	10.1	7.5	4.5	7.8	9.4	1.0	2.3	1.0	100.0
公立・私立であることどちらも重視 (N=412)	11.2	8.7	7.0	1.5	10.7	12.6	7.8	4.9	4.6	11.7	9.5	3.2	6.1	0.7	100.0
どちらも重視しない (N=2,337)	10.6	8.2	6.3	1.3	11.9	12.8	8.5	8.9	4.6	9.2	10.1	1.6	5.2	0.9	100.0

- ・公立であることのみを重視する保護者の割合は「浜脇1」ブロックが最も多い。
- ・私立であることのみを重視する保護者の割合は「上甲子園」「大社1」の各ブロックが多い。
- ・公立・私立であることどちらも重視する保護者の割合及び「どちらも重視しない」割合も「大社1」ブロックが多い。(表 -2-2-2)

公立保育所利用者

【表 -2-2-2 居住ブロック（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】

	浜脇 1	浜脇 2	鳴尾 1	鳴尾 2	上甲子園	大社 1	大社 2	広田 1	広田 2	甲東 1	甲東 2	山口	塩瀬	無回答	合計
公立であることのみを重視 (N=309)	14.2	8.4	5.5	6.8	19.1	10.0	4.9	5.8	9.7	1.6	6.5	3.6	2.6	1.3	100.0
私立であることのみを重視 (N=10)	-	30.0	10.0	10.0	10.0	-	-	10.0	20.0	-	10.0	-	-	-	100.0
公立・私立であることどちらも重視 (N=120)	11.7	9.2	6.7	9.2	15.0	7.5	5.8	7.5	7.5	5.0	6.7	4.2	2.5	1.7	100.0
どちらも重視しない (N=440)	13.9	8.2	9.1	5.5	16.8	5.7	5.0	7.0	12.0	2.7	10.0	1.6	1.4	1.1	100.0

- ・公立であることのみを重視する保護者、公立・私立であることどちらも重視する保護者、どちらも重視しない保護者の各割合は「上甲子園」ブロックがいずれも多い。(表 -2-2-2)

私立保育所利用者

【表 -2-2-2 居住ブロック（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】

	浜脇 1	浜脇 2	鳴尾 1	鳴尾 2	上 甲子 園	大 社 1	大 社 2	広 田 1	広 田 2	甲 東 1	甲 東 2	山 口	塩 瀬	無 回 答	合 計
公立であることのみを重視 (N=33)	12.1	6.1	-	-	3.0	6.1	9.1	3.0	3.0	9.1	18.2	15.2	15.2	-	100.0
私立であることのみを重視 (N=33)	15.2	15.2	-	3.0	9.1	3.0	6.1	15.2	6.1	6.1	18.2	-	3.0	-	100.0
公立・私立であることどちらも重視 (N=83)	3.6	9.6	1.2	3.6	4.8	8.4	8.4	6.0	6.0	15.7	15.7	7.2	9.6	-	100.0
どちらも重視しない (N=685)	5.5	6.0	3.1	1.5	5.0	10.5	10.8	7.3	5.3	12.8	13.6	6.1	11.4	1.2	100.0

- ・いずれの割合も「甲東2」ブロックが多い。
- ・公立・私立であることどちらも重視する保護者の割合は「甲東1」ブロックも多い。(表 -2-2-2)

認可外保育施設利用者

【表 -2-2-2 居住ブロック（重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の割合）】

	浜脇 1	浜脇 2	鳴尾 1	鳴尾 2	上 甲子 園	大 社 1	大 社 2	広 田 1	広 田 2	甲 東 1	甲 東 2	山 口	塩 瀬	無 回 答	合 計
公立であることのみを重視 (N=19)	21.1	-	-	-	5.3	5.3	5.3	-	5.3	5.3	10.5	26.3	5.3	10.5	100.0
私立であることのみを重視 (N=8)	37.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	-	100.0
公立・私立であることどちらも重視 (N=15)	33.3	6.7	20.0	-	6.7	6.7	-	6.7	-	20.0	-	-	-	-	100.0
どちらも重視しない (N=118)	6.8	7.6	4.2	4.2	9.3	19.5	5.1	5.1	5.1	6.8	16.1	5.9	2.5	1.7	100.0

- ・どちらも重視しない保護者の割合は「大社1」ブロックが多い。(表 -2-2-2)

(ウ) 保育施設選択の際の重視点〔問12〕

【表 -2-2-2 保育施設選択の際の重視点(重視点で「公立である」または「私立である」と回答した保護者の平均評価点)】

	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料の安さ	保育時間	バス通園の有無	給食の有無	保護者同士の交流	近所や知人の評判
公立であることのみを重視 (N=1,159)	3.82	3.40	3.45	3.72	3.56	3.53	3.08	3.45	3.59	3.47	2.25	3.03	2.83	3.22
私立であることのみを重視 (N=417)	3.65	3.56	3.49	3.88	3.67	3.42	3.27	3.69	2.93	3.39	2.59	3.34	2.91	3.27
公立・私立であることどちらも重視 (N=956)	3.81	3.59	3.52	3.80	3.68	3.57	3.40	3.55	3.60	3.66	2.92	3.50	3.06	3.40
どちらも重視しない (N=4,577)	3.75	3.46	3.41	3.80	3.63	3.48	3.14	3.53	3.16	3.43	2.24	3.25	2.65	3.08

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・公立であること、公立・私立であることどちらも重視は「通園距離や立地条件が適している」や「保育料の安さ」などが高い。
- ・私立であることのみを重視は「園長や保育者の対応」や「園の方針に共感できる」などが高い。
- ・公立・私立であることどちらも重視の「保護者同士の交流」「近所や知人の評判」の点数は、公立であることのみ・私立であることのみを重視に比べ高くなっている。(図-2-2-2)

〔 3 〕 保育施設に対する要望

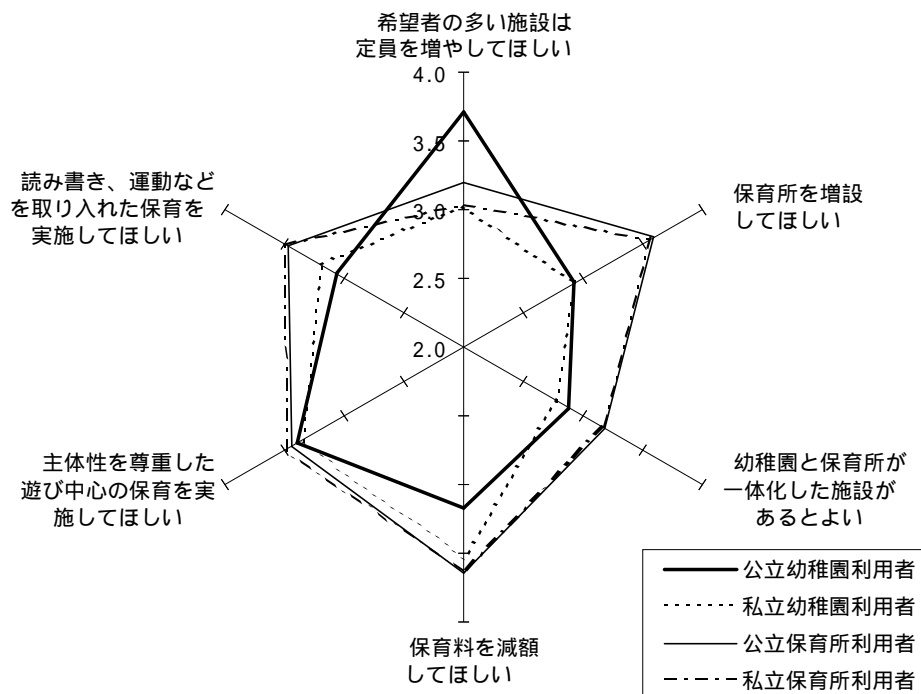
問14 幼稚園や保育所などの保育施設に関する下記の項目について、どのように思いますか。(各項目、いずれも は1つ)

【表 -2-3 利用保育施設別 保育施設に対する要望(平均評価点)】

	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	建物・設備を充実してほしい	保育所を増設してほしい	ほ対象となる保育年齢を広げてほしい	実してほしい幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	てほしい幼稚園の預かり保育を充実してほしい	しい幼稚園でも給食を実施してほしい	施設がある幼稚園と保育所が一体化した施設があるとよい	保育料を減額してほしい	保育を実施してほしい主体性を尊重した遊び中心の保育	れた読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	い保育者の質の向上をしてほしい	い保育者の人数を増やしてほしい	しい夜間・休日保育を充実してほしい	病児保育を充実してほしい	てほしい施設を選択できる幅を広くしてほしい
公立幼稚園利用者(N=968)	3.71	3.25	2.94	2.93	3.29	3.29	3.19	2.88	3.17	3.40	3.07	3.09	3.04	2.16	2.41	3.08
私立幼稚園利用者(N=3,285)	3.03	3.34	2.94	2.54	3.19	3.28	3.41	2.77	3.54	3.36	3.20	3.38	3.23	2.42	2.60	3.13
公立保育所利用者(N=907)	3.20	3.52	3.59	2.67	3.07	3.10	3.21	3.18	3.65	3.45	3.47	3.33	3.36	2.93	3.40	3.38
私立保育所利用者(N=849)	3.04	3.45	3.57	2.72	3.12	3.10	3.20	3.17	3.63	3.49	3.50	3.43	3.38	2.98	3.39	3.38
認可外保育施設利用者(N=163)	3.42	3.45	3.41	2.78	3.30	3.42	3.47	3.38	3.53	3.27	3.38	3.47	3.50	2.98	3.26	3.58

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

【図 -2-3 利用保育施設別 保育施設に対する要望(平均評価点)】



- ・「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」は、公立幼稚園利用者で最も高い。
- ・「保育料を減額してほしい」は、公立幼稚園利用者が他と比べて低くなっている。
- ・「保育所を増設してほしい」と「幼稚園と保育所が一体化した施設があるとよい」は幼稚園に比べて保育所の点数のほうが高くなっている。(表 -2-3、図 -2-3)

〔 4 〕 幼稚園の保育サービスに対する希望（幼稚園利用者）

問21 幼稚園の保育サービスに関する下記の項目について、ふだんどのように感じていますか。（各項目、いずれも は1つ）

【表 -2-4-1 利用保育施設別 幼稚園の保育サービスに希望すること】

	してほ し い の 保 育	長 し て ほ し い の 保 育	の し い （ 土 日 や 夏 休 み な ど ほ の 保 育）	給 食 を 実 施 し て ほ し い	施 し て ほ し い の サ ー ビ ス	を し て ほ し い の サ ー ビ ス	を し て ほ し い の サ ー ビ ス	を し て ほ し い の サ ー ビ ス	を し て ほ し い の サ ー ビ ス	を し て ほ し い の サ ー ビ ス
公立幼稚園利用者 (N=968)	3.28	2.82	2.36	3.01	2.13	3.13	3.29	2.26	3.10	
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	3.04	2.56	2.68	3.20	2.48	3.20	3.18	2.61	3.10	

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・ 公立幼稚園利用者は、「 通常の保育時間を延長してほしい」と 「 公立でも預かり保育をしてほしい」が他の項目に比べて高い。
- ・ 私立幼稚園利用者は、「 給食を実施してほしい」と 「 公立でも3年保育をしてほしい」が他の項目に比べて高い。（表 -2-4-1）

3. 利用と希望のマッチング状況別にみる保育ニーズの特性

〔1〕利用施設に対する満足度

問11 現在利用している施設の下記の項目について、どの程度満足していますか。(各項目、いずれも は1つ)

幼稚園利用者

【表 -3-1 利用と希望のマッチング状況別 利用施設に対する満足度(平均評価点)】

	通園距離や立地条件	建物・設備	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	保育の内容	園の方針	保育料	保育時間	バス通園(実施している施設のみ)	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	子どもが喜んで通園している様子	保護者同士の交流	その他
希望した施設に入った(A) (N=3,872)	3.37	3.22	3.70	3.50	3.39	3.48	3.47	2.93	2.93	3.38	3.16	3.76	3.43	2.64
希望する施設ではなかった(B) (N=240)	2.86	2.79	3.55	3.13	2.95	2.95	2.95	2.51	2.47	2.90	2.55	3.54	3.12	1.92
差(B-A)	-0.51	-0.43	-0.15	-0.37	-0.44	-0.53	-0.52	-0.42	-0.46	-0.48	-0.61	-0.22	-0.31	-0.72

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・希望した施設に入れたか否かで満足度の差が大きい項目は「通園距離や立地条件」、「保育の内容」、「園の方針」、「給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)」となっている。(表 -3-1)

保育所利用者

【表 -3-1 利用と希望のマッチング状況別 利用施設に対する満足度(平均評価点)】

	通園距離や立地条件	建物・設備	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	保育の内容	園の方針	保育料	保育時間	バス通園(実施している施設のみ)	給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	子どもが喜んで通園している様子	保護者同士の交流	その他
希望した施設に入った(A) (N=1,521)	3.54	3.15	3.84	3.53	3.39	3.41	3.47	2.49	3.36	3.41	3.73	3.72	3.18	2.28
希望する施設ではなかった(B) (N=190)	2.48	2.63	3.69	3.39	3.30	3.20	3.24	2.22	3.03	2.60	3.59	3.55	2.96	2.00
差(B-A)	-1.06	-0.52	-0.15	-0.14	-0.09	-0.21	-0.23	-0.27	-0.33	-0.81	-0.14	-0.17	-0.22	-0.28

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・満足度の差が大きい項目は「通園距離や立地条件」、「建物・設備」、「バス通園(実施している施設を利用している方のみ)」となっている。(表 -3-1)

認可外保育施設利用者

【表 -3-1 利用と希望のマッチング状況別 利用施設に対する満足度（平均評価点）】

	通園距離や立地条件	建物・設備	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	保育の内容	園の方針	保育料	保育時間	バス通園（実施している施設を利用している方のみ）	給食の内容（実施している施設を利用している方のみ）	子どもが喜んで通園している様子	保護者同士の交流	その他
希望した施設に入った（A） （N=106）	3.26	2.99	3.74	3.63	3.57	3.53	3.55	2.78	3.46	3.38	3.48	3.75	3.16	4.00
希望する施設ではなかった（B） （N=42）	2.88	2.28	3.30	3.20	3.03	3.00	3.00	2.30	3.13	2.20	3.04	3.15	2.79	1.00
差（B - A）	-0.38	-0.71	-0.44	-0.43	-0.54	-0.53	-0.55	-0.48	-0.33	-1.18	-0.44	-0.60	-0.37	-3.00

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・満足度の差が大きい項目は「建物・設備」、「保育者の人員配置」、「保育の内容」、「園の方針」、「バス通園（実施している施設を利用している方のみ）」、「子どもが喜んで通園している様子」となっている。（表 -3-1）

〔 2 〕 保育施設選択の際の重視点

問12 幼稚園や保育所などの保育施設を選ぶ際、次の項目をどの程度重要視しますか。(各項目、いずれも は1つ)

幼稚園利用者

【表 -3-2 利用と希望のマッチング状況別 保育施設選択の際の重視点(平均評価点)】

	いる	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	子どもの主体性を尊重している遊	び中心の保育を実施している遊	れた保育を実施している遊	読み書き、運動などを取り入	園の方針に共感できる	保育料の安さ	保育時間	バス通園の有無	給食の有無	公立である	私立である	保護者同士の交流	近所や知人の評判	その他
希望した施設に入った(A) (N=3,872)	3.72	3.47	3.38	3.81	3.64	3.52	3.10	3.59	3.27	3.39	2.42	3.07	2.18	2.03	2.85	3.20	3.38			
希望する施設ではなかった(B) (N=240)	3.78	3.47	3.35	3.80	3.60	3.40	3.17	3.47	3.28	3.50	2.54	3.18	2.26	1.94	2.72	3.10	2.60			
差(B-A)	0.06	0.00	-0.03	-0.01	-0.04	-0.12	0.07	-0.12	0.01	0.11	0.12	0.11	0.08	-0.09	-0.13	-0.10	-0.78			

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

・希望した施設に入れたか否かにおいて重視点の大きな差はみられない。(表 -3-2)

保育所利用者

【表 -3-2 利用と希望のマッチング状況別 保育施設選択の際の重視点(平均評価点)】

	いる	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	子どもの主体性を尊重している遊	び中心の保育を実施している遊	れた保育を実施している遊	読み書き、運動などを取り入	園の方針に共感できる	保育料の安さ	保育時間	バス通園の有無	給食の有無	公立である	私立である	保護者同士の交流	近所や知人の評判	その他
希望した施設に入った(A) (N=1,521)	3.87	3.53	3.65	3.79	3.69	3.54	3.35	3.47	3.33	3.78	2.05	3.84	2.32	1.91	2.61	3.08	3.33			
希望する施設ではなかった(B) (N=190)	3.83	3.56	3.52	3.81	3.68	3.50	3.45	3.49	3.37	3.67	2.05	3.83	2.13	1.91	2.61	3.01	2.50			
差(B-A)	-0.04	0.03	-0.13	0.02	-0.01	-0.04	0.10	0.02	0.04	-0.11	0.00	-0.01	-0.19	0.00	0.00	-0.07	-0.83			

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

・希望した施設に入れたか否かにおいて重視点の大きな差はみられない。(表 -3-2)

認可外保育施設利用者

【表 -3-2 利用と希望のマッチング状況別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点）】

	いる	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢	園長や保育者の対応	保育者の人員配置	子どもの主体性を尊重している	読書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料の安さ	保育時間	バス通園の有無	給食の有無	公立である	私立である	保護者同士の交流	近所や知人の評判	その他
希望した施設に入った（A） （N=106）	3.74	3.60	3.50	3.83	3.74	3.38	3.37	3.60	3.04	3.53	2.34	3.23	1.90	1.86	2.58	3.09	3.00	
希望する施設ではなかった（B） （N=42）	3.86	3.55	3.52	3.83	3.74	3.45	3.26	3.52	3.45	3.83	2.52	3.43	2.17	1.93	2.40	2.93	1.00	
差（B - A）	0.12	-0.05	0.02	0.00	0.00	0.07	-0.11	-0.08	0.41	0.30	0.18	0.20	0.27	0.07	-0.18	-0.16	-2.00	

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・希望した施設に入れたか否かで重視点の差が大きいのは、「保育料の安さ」、「保育時間」、「公立である」となっている。（表 -3-2）

〔 3 〕 保育施設に対する要望

問14 幼稚園や保育所などの保育施設に関する下記の項目について、どのように思いますか。(各項目、いずれも は1つ)

幼稚園利用者

【表 -3-3 利用と希望のマッチング状況別 保育施設に対する要望(平均評価点)】

	や 希 望 者 の 多 い 施 設 は 定 員 を 増 や し て ほ し い	建 物 ・ 設 備 を 充 実 し て ほ し い	保 育 所 を 増 設 し て ほ し い	ほ し い 対 象 と な る 保 育 年 齢 を 広 げ て	実 し て ほ し い 幼 稚 園 の 保 育 日 数 や 時 間 を 充 た	て ほ し い 幼 稚 園 の 預 かり 保 育 を 充 実 し	し い 幼 稚 園 で も 給 食 を 実 施 し て ほ	施 設 が あ る と よ い 幼 稚 園 と 保 育 所 が 一 体 化 し た	保 育 料 を 減 額 し て ほ し い	保 育 を 実 施 し て ほ し い 主 体 性 を 尊 重 し た 遊 び 中 心 の	い 読 み 書 き 、 運 動 な ど を 取 り 入 れ た 保 育 を 実 施 し て ほ し い	い 保 育 者 の 質 の 向 上 を し て ほ し	い 保 育 者 の 人 数 を 増 や し て ほ し	し い 夜 間 ・ 休 日 保 育 を 充 実 し て ほ	病 児 保 育 を 充 実 し て ほ し い	(点) て ほ し い 施 設 を 選 択 で き る 幅 を 広 く し
希望した施設に入った(A) (N=3,872)	3.18	3.32	2.93	2.62	3.21	3.28	3.35	2.79	3.45	3.37	3.17	3.31	3.18	2.35	2.54	3.11
希望する施設ではなかった(B) (N=240)	3.35	3.41	3.15	2.76	3.38	3.40	3.49	2.90	3.51	3.39	3.26	3.46	3.33	2.54	2.76	3.46
差(B-A)	0.17	0.09	0.22	0.14	0.17	0.12	0.14	0.11	0.06	0.02	0.09	0.15	0.15	0.19	0.22	0.35

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・希望した施設に入れたか否かで要望の差が大きいのは、「施設を選択できる幅を広くしてほしい」である。(表 -3-3)

保育所利用者

【表 -3-3 利用と希望のマッチング状況別 保育施設に対する要望(平均評価点)】

	や 希 望 者 の 多 い 施 設 は 定 員 を 増 や し て ほ し い	建 物 ・ 設 備 を 充 実 し て ほ し い	保 育 所 を 増 設 し て ほ し い	ほ し い 対 象 と な る 保 育 年 齢 を 広 げ て	実 し て ほ し い 幼 稚 園 の 保 育 日 数 や 時 間 を 充 た	て ほ し い 幼 稚 園 の 預 かり 保 育 を 充 実 し	し い 幼 稚 園 で も 給 食 を 実 施 し て ほ	施 設 が あ る と よ い 幼 稚 園 と 保 育 所 が 一 体 化 し た	保 育 料 を 減 額 し て ほ し い	保 育 を 実 施 し て ほ し い 主 体 性 を 尊 重 し た 遊 び 中 心 の	い 読 み 書 き 、 運 動 な ど を 取 り 入 れ た 保 育 を 実 施 し て ほ し い	い 保 育 者 の 質 の 向 上 を し て ほ し	い 保 育 者 の 人 数 を 増 や し て ほ し	し い 夜 間 ・ 休 日 保 育 を 充 実 し て ほ	病 児 保 育 を 充 実 し て ほ し い	(点) て ほ し い 施 設 を 選 択 で き る 幅 を 広 く し
希望した施設に入った(A) (N=1,521)	3.10	3.48	3.58	2.70	3.11	3.09	3.21	3.16	3.64	3.47	3.48	3.38	3.37	2.97	3.40	3.36
希望する施設ではなかった(B) (N=190)	3.37	3.59	3.65	2.68	3.05	3.17	3.25	3.35	3.68	3.45	3.49	3.39	3.39	2.87	3.41	3.57
差(B-A)	0.27	0.11	0.07	-0.02	-0.06	0.08	0.04	0.19	0.04	-0.02	0.01	0.01	0.02	-0.10	0.01	0.21

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・希望した施設に入れたか否かにおいて要望に大きな差はみられない。(表 -3-3)

認可外保育施設利用者

【表 -3-3 利用と希望のマッチング状況別 保育施設に対する要望（平均評価点）】

	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	建物・設備を充実してほしい	保育所を増設してほしい	ほしい対象となる保育年齢を広げてほしい	実してほしい幼稚園の保育日数や時間を充	てほしい幼稚園の預かり保育を充実し	しい幼稚園でも給食を実施してほ	施設があるとよい幼稚園と保育所が一体化した	保育料を減額してほしい	保育を実施してほしい	主体性を尊重した遊び中心の	い読み書き、運動などを取り入	い保育者の実施してほしい	い保育者の質の向上をしてほし	しい保育者の人数を増やしてほし	しい夜間・休日保育を充実してほ	病児保育を充実してほしい	てほしい施設を選択できる幅を広くし
希望した施設に入った（A） （N=106）	3.28	3.45	3.22	2.70	3.17	3.29	3.37	3.22	3.44	3.17	3.39	3.45	3.45	2.87	3.12	3.50		
希望する施設ではなかった（B） （N=42）	3.71	3.48	3.81	2.93	3.55	3.67	3.71	3.67	3.74	3.40	3.40	3.50	3.62	3.24	3.55	3.83		
差（B - A）	0.43	0.03	0.59	0.23	0.38	0.38	0.34	0.45	0.30	0.23	0.01	0.05	0.17	0.37	0.43	0.33		

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・希望した施設に入れたか否かで要望の差が大きいのは、「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」、「保育所を増設してほしい」、「幼稚園と保育所が一体化した施設があるとよい」、「病児保育を充実してほしい」となっている。（表 -3-3）

4. 保育施設利用者の他施設へのシフト（移行）ニーズ

〔1〕入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設と利用希望理由

（1）利用希望保育施設

問13 入園・入所条件の有無に関係なく、自由に選択できるとすればどの施設を希望しますか。最も希望する施設1つだけに をお付けください。

【表 -4-1-1 利用保育施設別 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設】

	(%)										
	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	ナレスクールなど インターナショナルスクール	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その 他の認可外 保育施設（駅 前・一時預かり などを含む）	認定こども園	無回答
公立幼稚園利用者 (N=968)	60.4	13.4	12.1	1.3	-	4.6	0.1	-	0.5	6.7	0.7
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	21.7	56.3	4.8	2.4	-	6.7	0.1	0.1	0.1	6.4	1.4
公立保育所利用者 (N=907)	8.5	9.2	55.0	8.5	0.1	5.0	1.4	0.2	0.3	10.0	1.8
私立保育所利用者 (N=849)	3.8	10.7	16.4	42.9	0.1	7.8	1.9	-	0.2	13.0	3.3
認可外保育施設 利用者(N=163)	14.1	20.2	22.1	3.7	0.6	19.6	0.6	-	1.8	13.5	3.7
保育施設未利用者 (在宅保育)(N=1,045)	31.3	33.1	13.4	5.7	-	6.3	0.6	0.5	0.2	7.2	1.7

- ・公立幼稚園利用者は「公立幼稚園」(60.4%)、私立幼稚園利用者は「私立幼稚園」(56.3%)、公立保育所利用者は「公立保育所」(55.0%)、私立保育所利用者は「私立保育所」(42.9%)が最も多くなっている。
- ・認可外保育施設利用者では「公立保育所」(22.1%)、「私立幼稚園」(20.2%)、「ナレスクール・インターナショナルスクールなど」(19.6%)の順に多くなっている。
- ・保育施設未利用者では「私立幼稚園」(33.1%)が最も多く、次いで「公立幼稚園」(31.3%)となっている。
- ・「認定こども園」は、公立・私立とも幼稚園利用者より保育所利用者や認可外保育施設利用者のほうが高い割合となっている。(表 -4-1-1)

(2) 利用希望理由

問13-1 問13の施設を選んだ理由に を付けてください。(はいくつでも)

(ア) 利用希望施設別

【表 -4-1-2 利用希望施設別 利用希望理由】

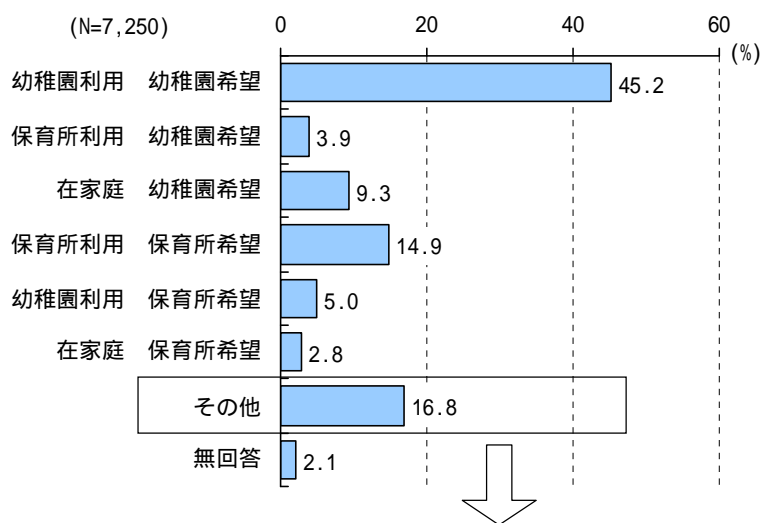
	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢が希望と合っている	園長や保育者の対応がよい	保育者が十分配置されている	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料が安い	保育時間が希望と合っている	バス通園がある	給食がある	公立である	私立である	近所や知人の評判がよい	無回答
公立幼稚園(N=1,763)	49.0	13.0	21.0	19.6	10.7	33.4	9.9	16.1	77.0	4.5	1.2	3.9	42.1	0.1	11.8	1.0
私立幼稚園(N=2,536)	46.5	39.5	36.8	43.4	26.9	38.0	35.1	37.3	4.6	27.1	17.4	43.4	-	10.1	19.8	0.7
公立保育所(N=1,096)	44.6	14.6	41.3	22.2	22.7	29.4	8.0	9.9	27.9	56.8	0.6	54.1	35.8	0.1	7.2	0.5
私立保育所(N=605)	50.6	35.7	38.7	36.0	24.3	32.6	18.7	25.5	4.8	54.4	1.2	55.4	0.3	8.3	13.2	1.3
療育施設などの障害児施設(N=3)	66.7	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-	33.3
プレスクール・インターナショナルスクールなど(N=474)	6.3	15.8	6.1	8.2	9.7	29.1	41.6	20.3	1.1	7.4	1.7	9.3	0.2	1.7	7.2	3.4
事業所内保育所(N=41)	73.2	7.3	14.6	4.9	-	2.4	2.4	-	24.4	34.1	2.4	4.9	-	-	-	2.4
保育ルーム・家庭保育所(N=10)	30.0	-	30.0	40.0	30.0	30.0	10.0	20.0	20.0	50.0	-	30.0	10.0	-	10.0	10.0
その他の認可外保育施設(駅前・一時預かりなどを含む)(N=18)	50.0	11.1	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1	38.9	-	44.4	-	22.2	-	-	5.6	5.6
認定こども園(N=578)	11.9	14.4	23.5	9.9	13.5	22.8	27.3	14.2	6.4	49.5	2.2	22.7	3.6	1.2	3.6	4.3

- ・ 公立幼稚園は、「保育料が安い」(77.0%)が最も多い。
 - ・ 私立幼稚園、事業所内保育所、その他の認可外保育施設は「通園距離や立地条件が適している」が最も多い。
 - ・ 公立保育所と私立保育所は、「保育時間が希望と合っている」と「給食がある」がともに5割台と高い。
 - ・ 事業所内保育所と認定こども園では「保育時間が希望と合っている」が最も多い。
- (表 -4-1-2)

(イ) 他の保育施設へのシフト希望別

他の保育施設へのシフト希望別分布状況

【図 -4-1-2 他の保育施設へのシフト希望別分布状況】



【表 -4-1-2 「その他」の内訳】

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・インターナショナルスクールなど	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・一時預かりなどを含む その他の認可外保育施設(駅)	認定こども園	無回答
幼稚園利用者 (N=556)	-	-	-	-	-	47.5	0.9	0.5	1.4	49.6	-
保育所利用者 (N=350)	-	-	-	-	0.6	31.7	8.3	0.6	1.4	57.4	-
認定外保育施設利用者 (N=157)	14.6	21.0	22.9	3.8	0.6	20.4	0.6	-	1.9	14.0	-
保育施設未利用者 (在宅保育) (N=154)	-	-	-	-	-	42.9	3.9	3.2	1.3	48.7	-

- ・他の保育施設へのシフト希望は「幼稚園利用 幼稚園希望」が45.2%で最も多い。(図 -4-1-2)
- ・「その他」が16.8%で2番目に多く、その内訳をみると、幼稚園利用者、保育所利用者、保育施設未利用者(在宅保育)のいずれも「認定こども園」へのシフト希望が半数前後で最も多く、次いで「プレスクール・インターナショナルスクールなど」となっている。認可外保育施設利用者は「公立保育所」、「私立幼稚園」、「プレスクール・インターナショナルスクールなど」が各々2割を占めている。(図 -4-1-2)

他の保育施設へのシフト希望別利用希望理由

【表 -4-1-2 他の保育施設へのシフト希望別 利用希望理由】

	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢が希望と合っている	園長や保育者の対応がよい	保育者が十分配置されている	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料が安い	保育時間が希望と合っている	バス通園がある	給食がある	公立である	私立である	近所や知人の評判がよい	その他	無回答
幼稚園利用 幼稚園希望 (N=3,279)	48.8	28.6	31.5	37.6	22.2	38.0	21.6	31.8	34.8	19.5	10.8	29.4	15.9	5.9	16.7	3.5	0.6
保育所利用 幼稚園希望 (N=283)	23.0	37.8	10.2	14.1	13.4	31.1	62.2	12.4	19.8	7.4	9.2	11.7	11.0	6.0	11.7	6.7	2.8
在家庭 幼稚園希望 (N=673)	50.7	24.8	33.1	23.3	13.8	28.5	23.8	20.1	37.7	14.3	11.7	23.5	26.2	6.4	17.7	4.6	0.9
保育所利用 保育所希望 (N=1,079)	55.5	25.2	45.5	35.7	28.1	37.6	14.6	20.7	14.9	52.1	0.6	60.8	22.2	3.7	11.4	6.5	0.9
幼稚園利用 保育所希望 (N=365)	22.7	12.3	26.0	13.7	14.5	17.3	5.8	5.8	24.7	71.8	1.1	45.5	20.5	1.9	5.5	14.5	0.5
在家庭 保育所希望 (N=200)	41.5	19.0	38.5	8.5	12.0	18.0	7.0	7.0	34.5	49.5	1.0	39.5	33.5	1.5	6.0	7.0	0.5
その他 (N=1,217)	15.9	16.2	16.8	10.4	12.5	25.4	31.3	16.8	7.3	31.1	2.1	17.8	3.8	1.5	5.9	26.1	3.6

- ・幼稚園利用 幼稚園希望、在家庭 幼稚園希望の各理由は「 通園距離や立地条件が適している」が最も多い。
- ・保育所利用 保育所希望は「 給食がある」が最も多く、次いで「 通園距離や立地条件が適している」、「 保育時間が希望と合っている」となっている。
- ・幼稚園利用 保育所希望、在過程 保育所希望では、いずれも「 保育時間が希望と合っている」が最も多い。(表 -4-1-2)

5. 認可外保育施設利用者の特性と保育ニーズ

〔1〕世帯年収

問4 世帯全体の年間収入はいくらぐらいですか。あてはまるところに1つだけ をしてください。

【表 -5-1 認可外保育施設の種類別 世帯年収】

										(%)	
	100万円未満	100～300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000万円以上	無回答	合計	
認可外保育施設利用者 計 (N=163)	1.2	5.5	16.0	20.9	33.1	14.1	3.1	4.3	1.8	100.0	
プレスクール・インターナショナルスクールなど (N=46)	2.2	2.2	8.7	17.4	34.8	19.6	2.2	13.0	-	100.0	
事業所内保育所 (N=21)	4.8	-	19.0	14.3	47.6	4.8	4.8	4.8	-	100.0	
保育ルーム・家庭保育所 (N=16)	-	18.8	6.3	12.5	31.3	18.8	6.3	-	6.3	100.0	
その他の認可外保育施設 (駅前・一時預かりなどを含む) (N=70)	-	5.7	21.4	30.0	25.7	11.4	2.9	-	2.9	100.0	

- ・プレスクール・インターナショナルスクールなどや事業所内保育所、保育ルーム・家庭保育所利用者の世帯年収は、「700～1,000万円未満」が最も多い。
- ・その他の認可外保育施設利用者は、「500～700万円未満」が多い。(表 -5-1)

〔2〕利用状況

(1) 平均的な利用時間

問8 施設の利用状況についてお伺いします。

(1) 一日の平均的な利用時間 (は1つ)

【表 -5-2-1 認可外保育施設の種類別 平均的な利用時間】

								(%)	
	4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8～11時間未満	11時間以上	無回答	合計		
認可外保育施設利用者 計 (N=163)	25.2	22.7	20.2	28.8	0.6	2.5	100.0		
プレスクール・インターナショナルスクールなど (N=46)	37.0	21.7	26.1	15.2	-	-	100.0		
事業所内保育所 (N=21)	4.8	9.5	42.9	42.9	-	-	100.0		
保育ルーム・家庭保育所 (N=16)	25.0	12.5	25.0	37.5	-	-	100.0		
その他の認可外保育施設 (駅前・一時預かりなどを含む) (N=70)	20.0	31.4	11.4	35.7	1.4	-	100.0		

- ・プレスクール・インターナショナルスクールなどは「4時間未満」の割合が高い。
- ・それ以外の保育施設では「8～11時間未満」の比較的長時間の割合が高くなっている。(表 -5-2)

(2) 利用日数

問8(3) 一週間の利用日数(は1つ)

【図 -5-2-2 認可外保育施設の種類別 利用日数】

	1 2 日 未 満	3 4 日 間	5 日 間	6 日 間	7 日 間	無 回 答	合 計
認可外保育施設利用者 計 (N=163)	28.8	14.7	47.2	6.1	-	3.1	100.0
プレスクール・インターナショナル スクールなど(N=46)	30.4	19.6	45.7	4.3	-	-	100.0
事業所内保育所(N=21)	4.8	19.0	57.1	19.0	-	-	100.0
保育ルーム・家庭保育所(N=16)	31.3	12.5	56.3	-	-	-	100.0
その他の認可外保育施設(駅前・ 一時預かりなどを含む)(N=70)	32.9	11.4	48.6	5.7	-	1.4	100.0

- ・いずれの施設も「5日間」が最も多い。
- ・これに次いで事業所内保育所を除いて「1～2日間」が多く、比較的短期間での利用もみられる。(表 -5-2)

(3) 利用開始年齢

問8(4) 何歳から利用していますか。

【表 -5-2-3 認可外保育施設の種類別 利用開始年齢】

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無 回 答	合 計
認可外保育施設利用者 計 (N=163)	18.4	35.0	23.3	15.3	3.7	-	-	4.3	100.0
プレスクール・インターナショナル スクールなど(N=46)	2.2	28.3	45.7	17.4	6.5	-	-	-	100.0
事業所内保育所(N=21)	33.3	42.9	19.0	-	-	-	-	4.8	100.0
保育ルーム・家庭保育所(N=16)	18.8	56.3	18.8	-	-	-	-	6.3	100.0
その他の認可外保育施設(駅前・ 一時預かりなどを含む)(N=70)	25.7	35.7	14.3	20.0	2.9	-	-	1.4	100.0

- ・プレスクール・インターナショナルスクールなどは「2歳」が最も多い。
- ・それ以外の施設では「1歳」以下の年代が多い。(表 -5-3)

〔 3 〕 保育料の負担状況

問 8 (7) 毎月支払っている保育料 (預かり保育や延長保育、バス通園、給食などの保育サービス料や就園奨励助成金等を除く) はいくらぐらいですか。(は 1 つ)

【表 -5-3 認可外保育施設の種類別 保育料の負担状況】

	(%)										合 計
	0 円	5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～15,000円未満	15,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～40,000円未満	40,000～50,000円未満	50,000円以上	無回答	
認可外保育施設利用者 計 (N=163)	1.8	11.7	6.1	9.2	3.7	12.3	13.5	13.5	23.3	4.9	100.0
プレスクール・インターナショナルスクールなど(N=46)	4.3	10.9	-	6.5	2.2	10.9	13	2.2	47.8	2.2	100.0
事業所内保育所(N=21)	-	4.8	4.8	38.1	4.8	23.8	19	4.8	-	-	100.0
保育ルーム・家庭保育所(N=16)	-	25	6.3	-	12.5	6.3	12.5	12.5	18.8	6.3	100.0
その他の認可外保育施設 (駅前・一時預かりなどを含む) (N=70)	-	11.4	5.7	5.7	2.9	12.9	14.3	25.7	18.6	2.9	100.0

・プレスクール・インターナショナルスクールなどは「50,000円以上」が47.8%を占める。

(表 -5-3)

〔 4 〕 利用施設と希望施設のマッチング状況

問10 現在利用している幼稚園や保育所などの保育施設は希望した施設でしたか。(どちらか 1 つに)

【表 -5-4 認可外保育施設の種類別 利用施設と希望施設のマッチング状況】

	(%)			
	入 希 つ 望 た し た た 施 施 設 設 に で	は 希 な 望 か 入 す つ る た 施 施 設 設 で	無 回 答	合 計
認可外保育施設利用者 計 (N=163)	65.0	25.8	9.2	100.0
プレスクール・インターナショナルスクールなど(N=46)	82.6	10.9	6.5	100.0
事業所内保育所(N=21)	57.1	38.1	4.8	100.0
保育ルーム・家庭保育所(N=16)	50.0	37.5	12.5	100.0
その他の認可外保育施設 (駅前・一時預かりなどを含む) (N=70)	61.4	31.4	7.1	100.0

・いずれの施設も、半数以上は「希望した施設に入った」と回答し、プレスクール・インターナショナルスクールなどでは82.6%を占める。(表 -5-4)

6. 保育施設未利用者（在宅保育）の保育施設利用ニーズ

〔1〕保育施設選択の際の重視点

問12 幼稚園や保育所などの保育施設を選ぶ際、次の項目をどの程度重要視しますか。（各項目、いずれも は1つ）

（1）共働き状況別

【表 -6-1-1 共働き状況別 保育施設選択の際の重視点（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	フルタイム×フルタイム (N=40)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=32)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.92	第1位	園長や保育者の対応	3.94
第2位	園長や保育者の対応	3.72	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.69
第3位	対象となる保育年齢 保育時間	3.62	第3位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.63
			第4位	保育者の人員配置	3.56
第5位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.46	第5位	園の方針に共感できる	3.48

	フルタイム(父)×専業主婦 (N=839)	平均 評価点		自営業世帯 (N=73)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.80	第1位	園長や保育者の対応	3.81
第2位	園長や保育者の対応	3.73	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.77
第3位	保育者の人員配置	3.47	第3位	保育者の人員配置	3.53
第4位	園の方針に共感できる	3.44	第4位	子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	3.47
第5位	建物・設備が整っている	3.38	第5位	建物・設備が整っている	3.45

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・フルタイムの共働き及び父親がフルタイムで母親が専業主婦の世帯では、「通園距離や立地条件が適している」の評価点が最も高く、特にフルタイムの共働き世帯の評価点が高い。
- ・父親がフルタイムで母親がパート等の世帯及び自営業世帯では、「園長や保育者の対応」が最も高く、特に父親がフルタイムで母親がパート等の世帯の評価点が高い。
- ・また、父親がフルタイムで母親がパート等の世帯では、「子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している」の評価点が他に比べ高くなっている。（表 -6-1-1）

(2) 家族形態別

【表 -6-1-2 家族形態別 保育施設選択の際の重視点(平均評価点が高い順・上位5項目)】

	核家族(N=985)	平均 評価点		三世帯(N=41)	平均 評価点		ひとり親(N=17)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.80	第1位	園長や保育者の対応	3.87	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.88
第2位	園長や保育者の対応	3.74	第2位	通園距離や立地条件が適している	3.78	第2位	園長や保育者の対応	3.65
第3位	保育者の人員配置	3.48	第3位	保育者の人員配置	3.58	第3位	保育料の安さ	3.65
第4位	園の方針に共感できる	3.43	第4位	建物・設備が整っている	3.49	第4位	保育者の人員配置	3.59
第5位	建物・設備が整っている 対象となる保育年齢	3.38	第5位	保育料の安さ	3.48	第5位	保育時間	3.53

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族、ひとり親世帯では「通園距離や立地条件が適している」の評価点が高い。
- ・三世帯世帯では「園長や保育者の対応」の評価点が高い。
- ・「保育料の安さ」の評価点は、ひとり親世帯が高い。(表 -6-1-2)

(3) 世帯年収別

【表 -6-1-3 世帯年収別 保育施設選択の際の重視点(平均評価点が高い順・上位5項目)】

	100万円未満 (N=10)	平均 評価点		100~300万円未満 (N=104)	平均 評価点		300~500万円未満 (N=368)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	4.00	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.82	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.82
第2位	保育料の安さ	3.80	第2位	園長や保育者の対応	3.76	第2位	園長や保育者の対応	3.75
	保育時間		第3位	保育料の安さ	3.66	第3位	保育者の人員配置	3.44
	給食の有無		第4位	保育者の人員配置	3.56	第4位	保育料の安さ	3.43
	保育者の人員配置		第5位	保育時間	3.45	第5位	園の方針に共感できる	3.40

	500~700万円未満 (N=277)	平均 評価点		700~1,000万円未満 (N=151)	平均 評価点		1,000万円以上 (N=53)	平均 評価点
第1位	通園距離や立地条件が適している	3.78	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.78	第1位	通園距離や立地条件が適している	3.74
第2位	園長や保育者の対応	3.73	第2位	園長や保育者の対応	3.76	第2位	園長や保育者の対応	3.66
第3位	保育者の人員配置	3.45	第3位	保育者の人員配置	3.52	第3位	園の方針に共感できる	3.45
第4位	園の方針に共感できる	3.42	第4位	園の方針に共感できる	3.49	第4位	保育者の人員配置	3.40
第5位	対象となる保育年齢	3.39	第5位	建物・設備が整っている	3.47	第5位	対象となる保育年齢	3.34

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・年収に関係なく、「通園距離や立地条件が適している」が最も高く、特に収入500万円未満の世帯の評価点が500万円以上の評価点に比べ高くなっている。
- ・「保育料の安さ」も、収入500万円未満の世帯の評価点が高い。(表 -6-1-3)

〔 2 〕 保育施設に対する要望

問14 幼稚園や保育所などの保育施設に関する下記の項目について、どのように思いますか。(各項目、いずれも は1つ)

(1) 共働き状況別

【表 -6-2-1 共働き状況別 保育施設に対する要望 (平均評価点が高い順・上位5項目)】

	フルタイム×フルタイム (N=40)	平均 評価点		フルタイム(父)×パート・ アルバイト(母)(N=32)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.78	第1位	保育料を減額してほしい	3.91
第2位	保育所を増設してほしい	3.75	第2位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい 施設を選択できる幅を 広くしてほしい	3.72
第3位	保育者の人数を増やして ほしい	3.68			
第4位	保育者の質の向上をして ほしい	3.60	第4位	希望者の多い施設は定員 を増やしてほしい	3.63
第5位	読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.48	第5位	保育者の質の向上をして ほしい	3.56

	フルタイム(父)×専業主 婦(N=839)	平均 評価点		自営業世帯 (N=73)	平均 評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.66	第1位	保育料を減額してほしい	3.69
第2位	希望者の多い施設は定員 を増やしてほしい	3.53	第2位	希望者の多い施設は定員 を増やしてほしい	3.56
第3位	保育者の人数を増やして ほしい	3.45	第3位	主体性を尊重した遊び中 心の保育を実施してほしい	3.52
第4位	幼稚園でも給食を実施し てほしい	3.44	第4位	読み書き、運動などを取り入れた 保育を実施してほしい	3.47
第5位	建物・設備を充実してほ しい	3.41	第5位	幼稚園の預かり保育を充 実してほしい 幼稚園でも給食を実施し てほしい	3.45

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・共働きの有無に関わらず「保育料を減額してほしい」が最も高く、特に父親がフルタイムで母親がパート等の世帯の得点が高い。
- ・フルタイムの共働き世帯で、「保育所を増設してほしい」の得点が高い。
- ・父親がフルタイムで母親がパート等の世帯、自営業世帯では「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」も上位になっている。特に父親がフルタイムで母親がパート等の世帯では、「施設を選択できる幅を広くしてほしい」とともに、高得点となっている。(表 -6-2-1)

(2) 家族形態別

【表 -6-2-2 家族形態別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

核家族(N=985)		平均評価点	三世代(N=41)		平均評価点	ひとり親(N=17)		平均評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.67	第1位	保育料を減額してほしい	3.85	第1位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.76
第2位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.53	第2位	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	3.65	第2位	保育所を増設してほしい	3.65
第3位	幼稚園でも給食を実施してほしい 保育者の人数を増やしてほしい	3.44	第3位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.63	第3位	幼稚園と保育所が一体化した施設があるとよい	3.63
			第4位	保育者の人数を増やしてほしい	3.61	第4位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.56
第5位	建物・設備を充実してほしい 施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.41	第5位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.51	第5位	保育料を減額してほしい	3.47

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・核家族、三世代世帯は共に「保育料を減額してほしい」の得点が最も高く、三世代世帯で高得点となっている。
- ・ひとり親世帯は「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」の得点が最も高い。
- ・核家族世帯では、「幼稚園でも給食を実施してほしい」、「建物・設備を充実してほしい」、三世代世帯では「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」の各得点が他に比べて高い。(表 -6-2-2)

(3) 世帯年収別

【表 -6-2-3 世帯年収別 保育施設に対する要望（平均評価点が高い順・上位5項目）】

100万円未満(N=10)		平均評価点	100～300万円未満(N=104)		平均評価点	300～500万円未満(N=368)		平均評価点
第1位	保育所を増設してほしい	3.78	第1位	保育料を減額してほしい	3.87	第1位	保育料を減額してほしい	3.78
第2位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい 読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい 保育者の人数を増やしてほしい	3.50	第2位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.73	第2位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.56
			第3位	保育所を増設してほしい	3.55	第3位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.45
			第4位	保育者の人数を増やしてほしい	3.46	第4位	保育者の人数を増やしてほしい	3.43
第5位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.44	第5位	主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	3.45	第5位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.42

500～700万円未満(N=277)		平均評価点	700～1,000万円未満(N=151)		平均評価点	1,000万円以上(N=53)		平均評価点
第1位	保育料を減額してほしい	3.64	第1位	保育料を減額してほしい	3.58	第1位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.55
第2位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.52	第2位	保育者の人数を増やしてほしい	3.52	第2位	保育者の質の向上をしてほしい	3.49
第3位	幼稚園でも給食を実施してほしい 保育者の質の向上をしてほしい	3.45	第3位	希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	3.51	第3位	幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3.43
			第4位	幼稚園でも給食を実施してほしい	3.43	第4位	建物・設備を充実してほしい	3.42
第5位	施設を選択できる幅を広くしてほしい	3.44	第5位	保育者の質の向上をしてほしい	3.42	第5位	保育者の人数を増やしてほしい	3.38

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・年収100～1,000万円未満の世帯では「保育料を減額してほしい」が最も高く、特に500万円未満の世帯の得点が高い。
- ・「希望者の多い施設は定員を増やしてほしい」は、年収700万円未満の世帯で2位となっており、100～300万円未満の世帯の得点が高い。
- ・「読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい」もしくは「主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい」は、300万円未満の世帯の得点が高い。(表 -6-2-3)

〔 3 〕 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設と利用希望理由

(1) 利用希望保育施設

問13 入園・入所条件の有無に関係なく、自由に選択できるとすればどの施設を希望しますか。最も希望する施設1つだけに をお付けください。

【表 -6-3-1 保育施設未利用理由(最大)別 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設】

0 ~ 2 歳児

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	シヨナルスクール・インターナ	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その他の認可外保育施設(駅)	認定こども園	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=596)	29.8	34.2	13.6	6.1	-	6.1	0.6	0.5	0.1	7.5	1.6
就労しているが、見てもらう人がいる (N=24)	32.7	36.1	11.4	4.4	-	5.9	0.5	0.5	0.2	7.4	1.0
申込をしたが入園・入所できなかった (N=40)	33.3	41.7	8.3	4.2	-	8.3	-	-	-	4.2	-
子どもが3歳以上になってから考える (N=121)	5.0	20.0	32.5	25.0	-	5.0	2.5	-	-	7.5	2.5
経済的な理由 (N=19)	33.1	37.2	7.4	4.1	-	7.4	0.8	-	-	6.6	3.3
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=7)	10.5	10.5	42.1	5.3	-	10.5	-	-	-	21.1	-
その他 (N=53)	28.6	-	42.9	28.6	-	-	-	-	-	-	-

3 ~ 6 歳児

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	シヨナルスクール・インターナ	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その他の認可外保育施設(駅)	認定こども園	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=78)	48.7	28.2	7.7	-	-	7.7	-	1.3	1.3	2.6	2.6
就労しているが、見てもらう人がいる (N=1)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
申込をしたが入園・入所できなかった (N=8)	37.5	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	12.5	-
子どもが3歳以上になってから考える (N=7)	42.9	42.9	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-
経済的な理由 (N=6)	50.0	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=2)	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他 (N=10)	50.0	30.0	-	-	-	-	10.0	-	-	10.0	-

*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・ 0～2歳児は、“就労していないので、家庭で子育てができる”、“就労しているが、見てもらう人がいる”、“申込をしたが入園・入所できなかった”、“経済的な理由”は「私立幼稚園」が最も多い。“子どもが3歳以上になってから考える”は「公立保育所」で最も多い。
- ・ 3～6歳児は、“就労していないので、家庭で子育てができる”で「公立幼稚園」が最も多く、0～2歳と比べて高い割合となっている。(表 -6-3-1)

(2) 利用希望理由

問13 - 1 問13の施設を選んだ理由に を付けてください。(はいいくつでも)

【表 -6-3-2 保育施設未利用理由(最大)別 利用希望理由】

0 ~ 2 歳児

	いる 通園距離や立地条件が適して	建物・設備が整っている	合 対象となる 保育年齢が希望と	園長や保育者の対応がよい	保育者が十分配置されている	び 子どもの 主体性を尊重した遊	れた 保育を 実施している	園 の方針に 共感できる	保育料が安い	保育時間が希望と合っている	バス通園がある	給食がある	公立である	私立である	近所や知人の評判がよい	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=590)	43.7	23.1	32.9	17.5	11.9	27.3	21.7	17.6	31.5	22.5	7.1	25.1	22.0	4.2	14.6	1.9
就労しているが、見てもらう人がある (N=24)	45.8	37.5	33.3	20.8	12.5	45.8	33.3	29.2	33.3	25.0	16.7	41.7	41.7	8.3	25.0	-
申込をしたが入園・入所できなかった (N=39)	46.2	20.5	33.3	17.9	10.3	17.9	12.8	15.4	20.5	48.7	7.7	35.9	28.2	2.6	12.8	2.6
子どもが3歳以上になってから考える (N=117)	46.2	21.4	31.6	20.5	18.8	37.6	20.5	18.8	30.8	21.4	12.0	20.5	19.7	5.1	13.7	-
経済的な理由 (N=19)	42.1	15.8	31.6	10.5	21.1	5.3	26.3	5.3	26.3	36.8	5.3	21.1	36.8	5.3	-	-
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=7)	57.1	14.3	14.3	-	-	42.9	14.3	-	42.9	42.9	-	14.3	28.6	-	-	-
その他 (N=50)	36.0	26.0	32.0	20.0	14.0	22.0	22.0	14.0	36.0	30.0	4.0	32.0	28.0	2.0	10.0	-

3 ~ 6 歳児

	いる 通園距離や立地条件が適して	建物・設備が整っている	合 対象となる 保育年齢が希望と	園長や保育者の対応がよい	保育者が十分配置されている	び 子どもの 主体性を尊重した遊	れた 保育を 実施している	園 の方針に 共感できる	保育料が安い	保育時間が希望と合っている	バス通園がある	給食がある	公立である	私立である	近所や知人の評判がよい	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=76)	43.4	21.1	27.6	21.1	10.5	28.9	23.7	19.7	43.4	19.7	13.2	27.6	34.2	3.9	9.2	2.6
就労しているが、見てもらう人がある (N=1)	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
申込をしたが入園・入所できなかった (N=8)	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0	37.5	50.0	-	25.0	25.0	12.5	37.5	-
子どもが3歳以上になってから考える (N=7)	57.1	57.1	42.9	42.9	28.6	28.6	28.6	14.3	28.6	57.1	28.6	28.6	14.3	28.6	42.9	-
経済的な理由 (N=6)	33.3	-	-	16.7	-	-	-	16.7	50.0	16.7	16.7	33.3	-	-	-	-
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=2)	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-
その他 (N=10)	70.0	30.0	30.0	40.0	40.0	30.0	20.0	30.0	30.0	20.0	10.0	10.0	40.0	-	40.0	-

* 子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・ 0～2歳児は、いずれも「通園距離や立地条件が適している」の割合が高く、“就労しているが、見てもらう人がいる”は「子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している」が、“申込をしたが入園・入所できなかった”は「保育時間が希望と合っている」の割合も高い。
- ・ 3～6歳児は、“就労していないので、家庭で子育てができる”で「通園距離や立地条件が適している」と「保育料が安い」が最も多い。(表 -6-3-2)

〔 4 〕 今後市内で利用を希望する保育施設と利用希望理由

(1) 利用希望保育施設

問22 今後市内の保育施設を利用するとすれば、どの施設を希望しますか。(はいいくつでも)

〔表 -6-4-1 保育施設未利用理由(最大)別 今後市内で利用を希望する保育施設〕

0 ~ 2 歳児

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	シヨナルスクール・インターナ	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その他の認可外保育施設(駅)	利用するつもりはない	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=596)	46.6	63.4	22.1	16.8	0.3	6.9	1.8	3.7	6.7	1.0	6.9
就労しているが、見てもらう人がいる (N=24)	50.0	50.0	29.2	16.7	-	8.3	-	8.3	20.8	-	4.2
申込をしたが入園・入所できなかった (N=40)	30.0	37.5	50.0	37.5	-	7.5	5.0	5.0	12.5	-	7.5
子どもが3歳以上になってから考える (N=121)	47.9	70.2	14.9	7.4	-	7.4	0.8	2.5	0.8	-	6.6
経済的な理由 (N=19)	52.6	31.6	47.4	31.6	-	10.5	5.3	5.3	-	-	15.8
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=7)	57.1	42.9	42.9	42.9	-	28.6	14.3	14.3	14.3	-	-
その他 (N=53)	24.5	37.7	45.3	34.0	-	9.4	3.8	5.7	-	-	15.1

3 ~ 6 歳児

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	シヨナルスクール・インターナ	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・その他の認可外保育施設(駅)	利用するつもりはない	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=78)	60.3	47.4	6.4	-	-	7.7	-	1.3	1.3	1.3	5.1
就労しているが、見てもらう人がいる (N=1)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
申込をしたが入園・入所できなかった (N=8)	37.5	75.0	25.0	12.5	-	-	-	-	12.5	-	-
子どもが3歳以上になってから考える (N=7)	42.9	57.1	-	14.3	-	-	-	-	-	-	14.3
経済的な理由 (N=6)	66.7	83.3	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=2)	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他 (N=10)	60.0	50.0	10.0	10.0	-	10.0	-	-	-	-	10.0

* 子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・ 0～2歳児は、“就労していないので、家庭で子育てができる”と“子どもが3歳以上になってから考える”は「私立幼稚園」が最も多く、“就労しているが、見てもらう人がいる”は「公立幼稚園」と「私立幼稚園」が、“経済的理由”は「公立幼稚園」が最も多い。また、“申込をしたが入園・入所できなかった”は「公立保育所」が最も多い。
- ・ 3～6歳児は、“就労していないので、家庭で子育てができる”で「公立幼稚園」が最も多く、0～2歳と比べて高い割合となっている。(表 -6-4-1)

(2) 利用希望理由

問22 - 1 問22の施設を選んだ理由に を付けてください。(はいいくつでも)

【表 -6-4-2 保育施設未利用理由(最大)別 利用希望理由】

0 ~ 2 歳児

	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢が希望と合っている	園長や保育者の対応がよい	保育者が十分配置されている	心の保育を実施している	子どもの主体性を尊重した遊び中	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料が安い	延長保育や預かり保育を実施している	バス通園がある	公立である	私立である	近所や知人の評判がよい	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=549)	72.1	28.1	50.6	26.6	14.6	34.8	26.6	22.8	26.6	21.9	10.2	20.6	6.6	22.4	0.2	
就労しているが、見てもらう人がいる (N=23)	69.6	30.4	60.9	34.8	21.7	47.8	56.5	26.1	43.5	39.1	21.7	34.8	17.4	21.7	-	
申込をしたが入園・入所できなかった (N=37)	70.3	16.2	45.9	18.9	5.4	16.2	13.5	16.2	24.3	27.0	2.7	21.6	-	18.9	5.4	
子どもが3歳以上になってから考える (N=113)	69.0	25.7	48.7	25.7	14.2	43.4	25.7	24.8	19.5	24.8	14.2	15.9	10.6	19.5	1.8	
経済的な理由 (N=16)	62.5	18.8	37.5	-	6.3	12.5	12.5	-	43.8	12.5	-	25.0	6.3	6.3	6.3	
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=7)	57.1	57.1	42.9	57.1	42.9	57.1	57.1	57.1	42.9	28.6	28.6	28.6	-	42.9	-	
その他 (N=45)	62.2	33.3	55.6	31.1	17.8	20.0	24.4	22.2	22.2	33.3	4.4	26.7	11.1	17.8	-	

3 ~ 6 歳児

	通園距離や立地条件が適している	建物・設備が整っている	対象となる保育年齢が希望と合っている	園長や保育者の対応がよい	保育者が十分配置されている	心の保育を実施している	子どもの主体性を尊重した遊び中	読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	園の方針に共感できる	保育料が安い	延長保育や預かり保育を実施している	バス通園がある	公立である	私立である	近所や知人の評判がよい	無回答
就労していないので、家庭で子育てができる (N=73)	68.5	21.9	37.0	27.4	12.3	28.8	23.3	21.9	34.2	12.3	17.8	28.8	8.2	13.7	1.4	
就労しているが、見てもらう人がいる (N=1)	100.0	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	
申込をしたが入園・入所できなかった (N=8)	62.5	50.0	37.5	12.5	37.5	25.0	25.0	-	12.5	50.0	-	12.5	12.5	37.5	-	
子どもが3歳以上になってから考える (N=6)	83.3	50.0	66.7	33.3	-	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	-	-	
経済的な理由 (N=6)	66.7	-	-	16.7	-	-	-	-	83.3	16.7	-	-	-	-	-	
近くに入園・入所したい保育施設がない (N=2)	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	
その他 (N=9)	100.0	11.1	66.7	55.6	33.3	55.6	22.2	33.3	44.4	33.3	11.1	33.3	-	33.3	-	

* 子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・ 0～2歳児は、いずれも「通園距離や立地条件が適している」の割合が高い。
- ・ 3～6歳児は、“就労していないので、家庭で子育てができる”で「通園距離や立地条件が適している」が最も多い。(表 -6-4-2)

・地域や家庭における子育て支援ニーズ

1. 子育てに対する不安や負担感を緩和するための支援ニーズ

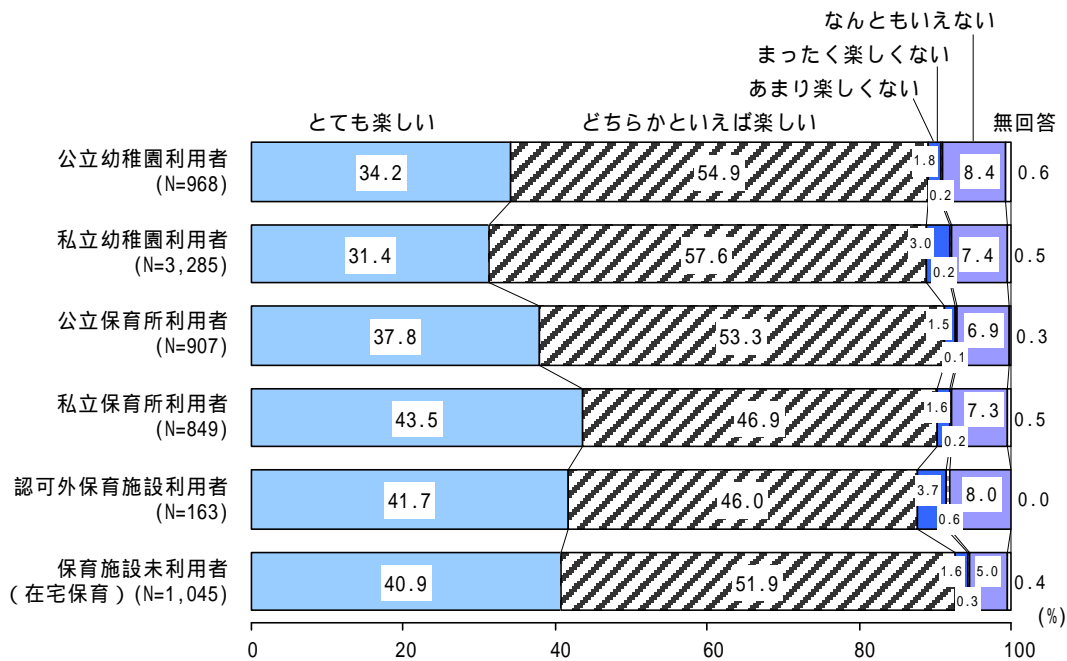
〔1〕子育ての楽しさと子育てに対する不安や負担感

(1) 子育ての楽しさ

問16 子育ては楽しいですか。(は1つ)

(ア) 利用保育施設別

【図 -1-1-1 利用保育施設別 子育ての楽しさ】

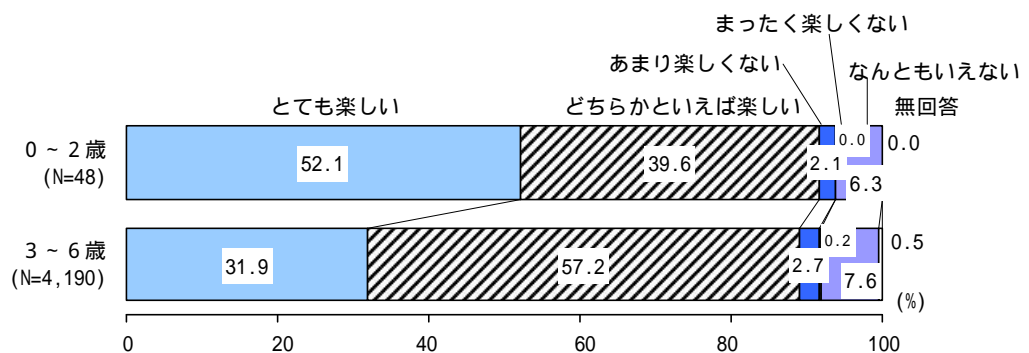


・いずれも「どちらかといえば楽しい」が最も多く、「とても楽しい」をあわせると、9割前後が楽しいと感じている。(図 -1-1-1)

(イ) 子どもの年齢別

幼稚園利用者

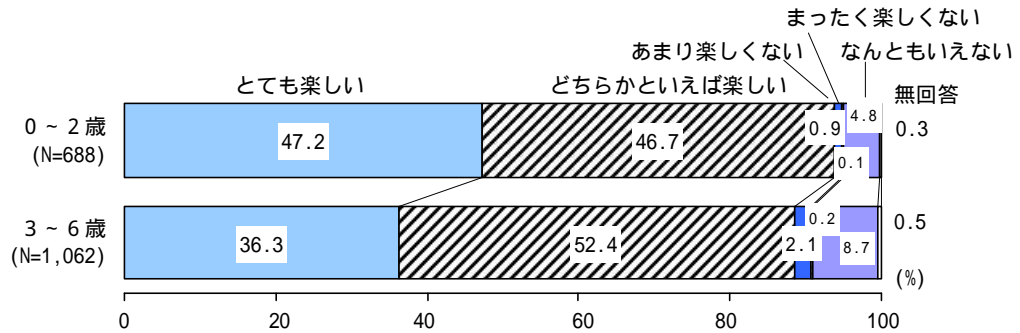
【図 -1-1-1 子どもの年齢別 子育ての楽しさ】



* 子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

保育所利用者

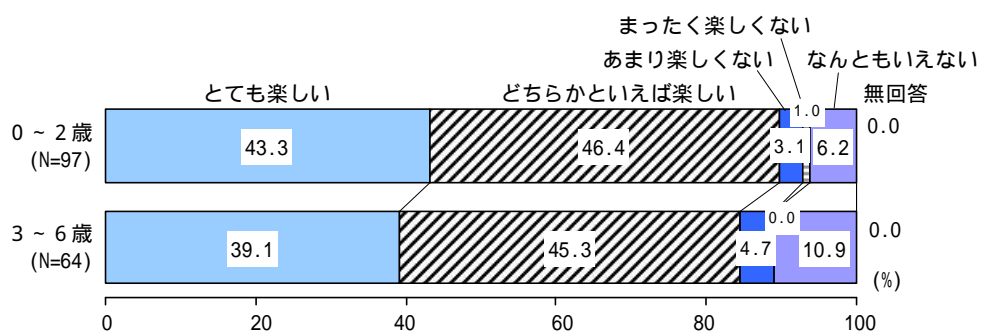
【図 -1-1-1 子どもの年齢別 子育ての楽しさ】



*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

認可外保育施設利用者

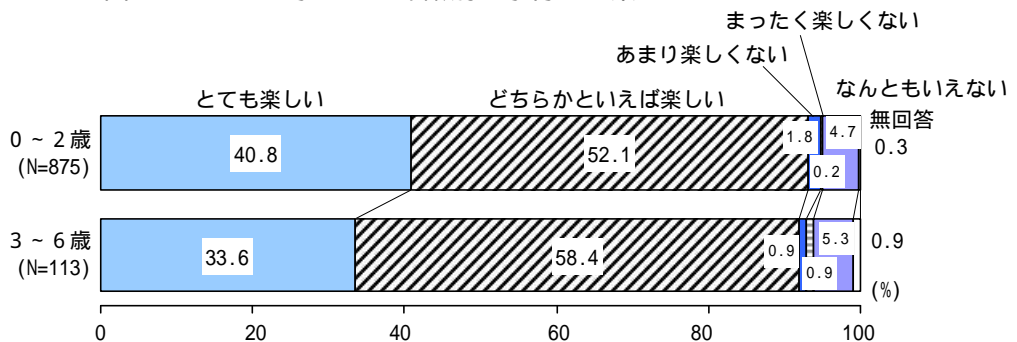
【図 -1-1-1 子どもの年齢別 子育ての楽しさ】



*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -1-1-1 子どもの年齢別 子育ての楽しさ】



*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

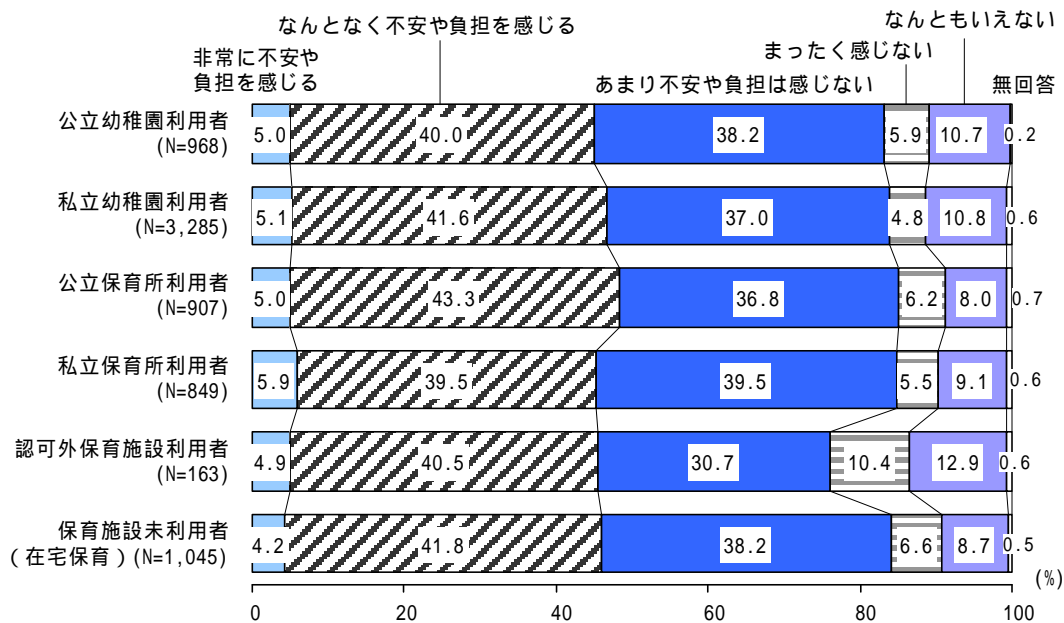
- ・利用保育施設の種別に関わらず、0～2歳は「とても楽しい」が、3～6歳は「どちらかといえば楽しい」が最も多い。
- ・「とても楽しい」と「どちらかといえば楽しい」をあわせると、いずれも9割前後が楽しいと感じ、0～2歳の割合のほうがやや高い。(図 -1-1-1 ~)この点については、平成16年1月から2月にかけて実施された、西宮市次世代育成支援行動計画（前期計画）策定のためのニーズ調査でも同種の設問があったが、ほぼ同様の傾向となっている。

(2) 子育てに関する負担感

問17 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(は1つ)

(ア) 利用保育施設別

【図 -1-1-2 利用保育施設別 子育てに関する不安や負担感】

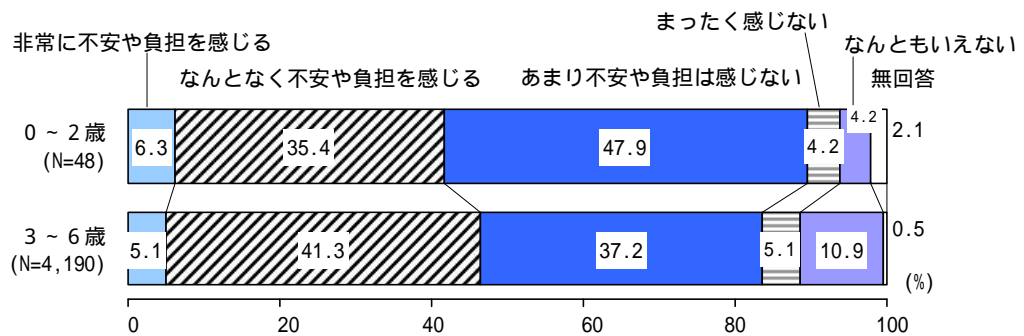


- ・いずれも「なんとなく不安や負担を感じる」が4割前後で最も多い。
- ・「非常に不安や負担を感じる」をあわせると、公立保育所利用者(48.3%)で不安や負担を感じている人が多い。(図 -1-1-2)

(イ) 子どもの年齢別

幼稚園利用者

【図 -1-1-2 子どもの年齢別 子育てに関する不安や負担感】

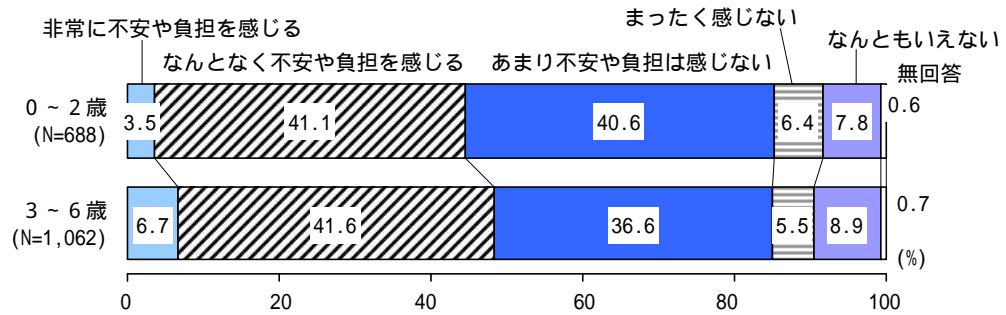


*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

- ・0～2歳は「あまり不安や負担は感じない」が約半数を占め最も多い。
- ・不安や負担を感じている人は、3～6歳の割合のほうが高くなっている。(図 -1-1-2)

保育所利用者

【図 -1-1-2 子どもの年齢別 子育てに関する不安や負担感】

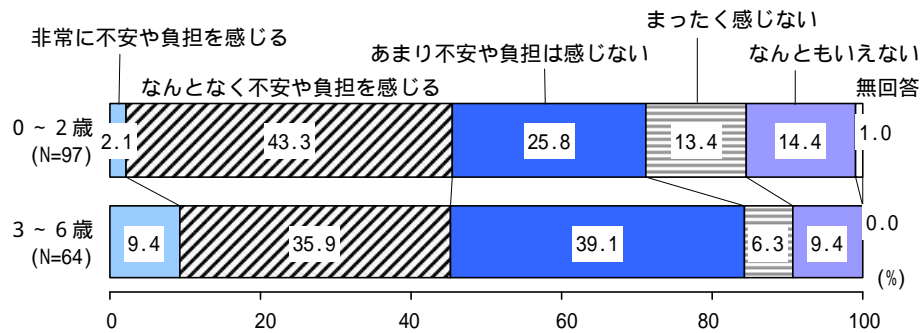


*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

・不安や負担を感じている人は3～6歳の割合のほうが高くなっている。(図 -1-1-2)

認可外保育施設利用者

【図 -1-1-2 子どもの年齢別 子育てに関する不安や負担感】

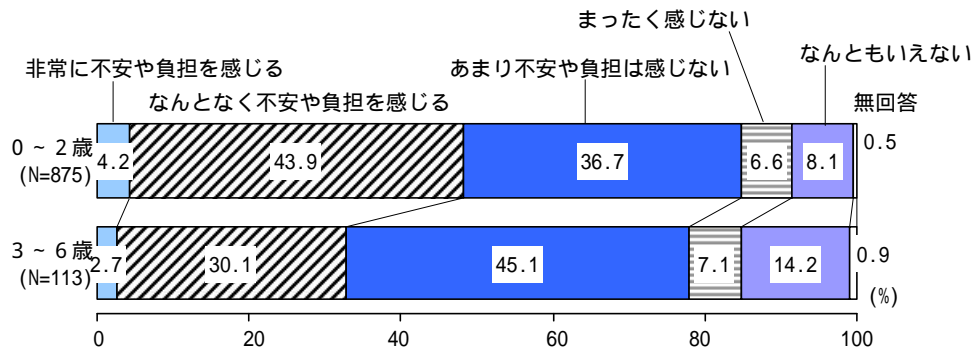


*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

・「あまり不安や負担は感じない」と「まったく感じない」をあわせた不安や負担を感じていない人は3～6歳の割合のほうが高くなっている。(図 -1-1-2)

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -1-1-2 子どもの年齢別 子育てに関する不安や負担感】



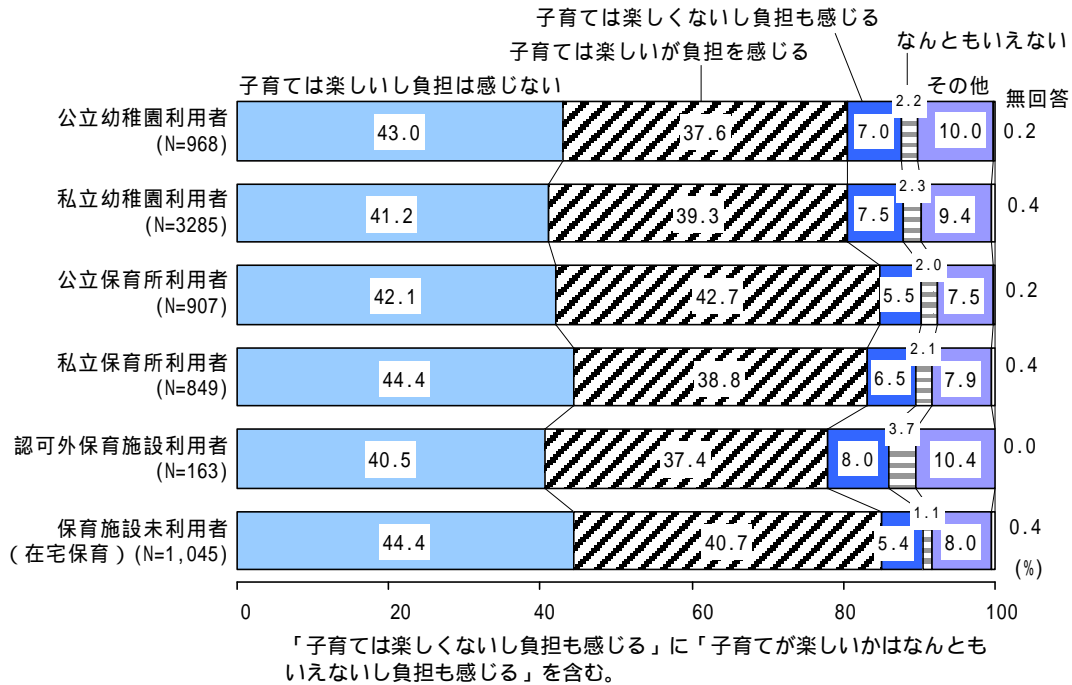
*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

・不安や負担を感じている人は1～2歳の割合のほうが高く、3～6歳は低い。(図 -1-1-2)

(3) 子育ての楽しさ(問16)と子育てに関する負担感(問17)との関係

(ア) 利用保育施設別

【図 -1-1-3 利用保育施設別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】

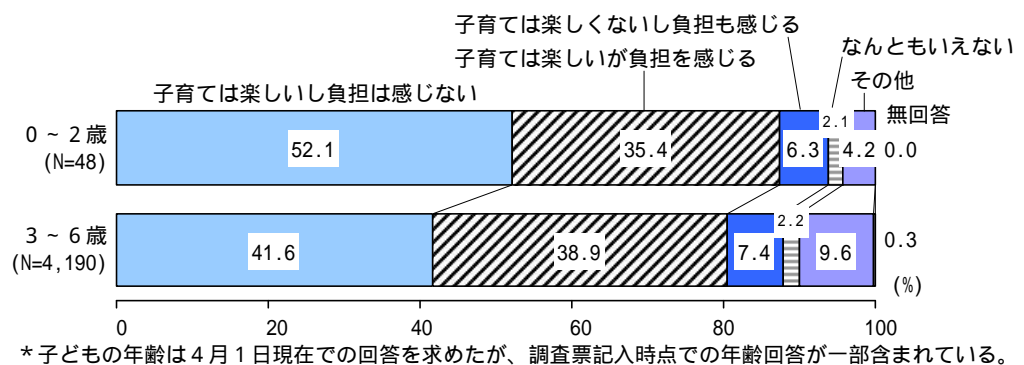


- ・いずれも「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多く、4割台となっている。
- ・「子育ては楽しいが負担を感じる」は公立保育所利用者(42.7%)で最も高い。(図 -1-1-3)

(イ) 子どもの年齢別

幼稚園利用者

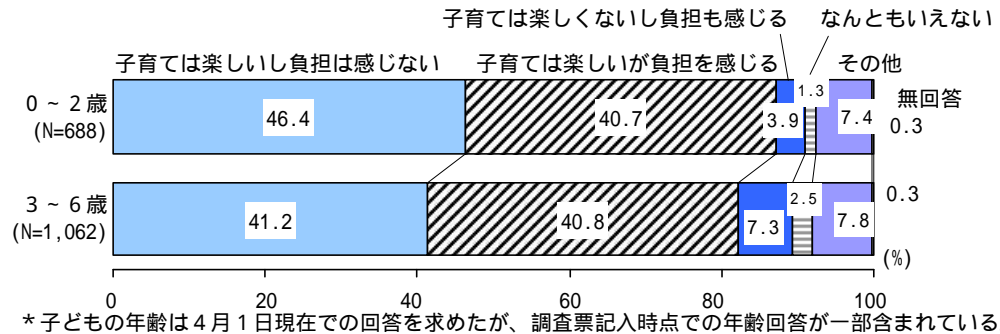
【図 -1-1-3 子どもの年齢別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



- ・いずれも「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多く、0～2歳は過半数となっている。(図 -1-1-3)

保育所利用者

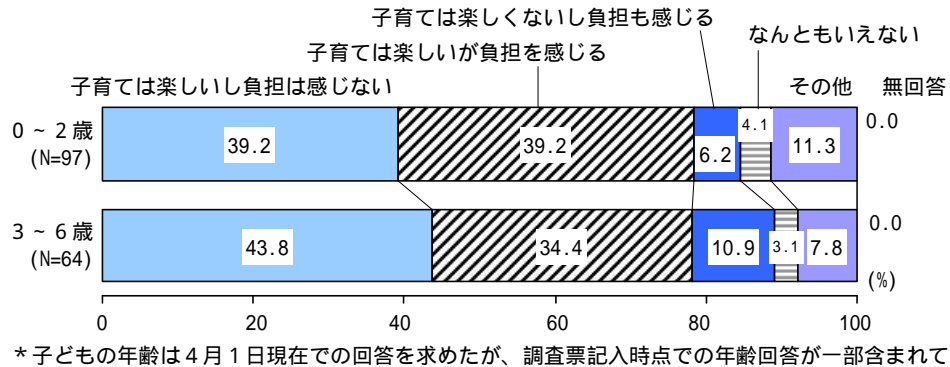
【図 -1-1-3 子どもの年齢別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



・いずれも「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多く、0～2歳のほうが割合が高い。
(図 -1-1-3)

認可外保育施設利用者

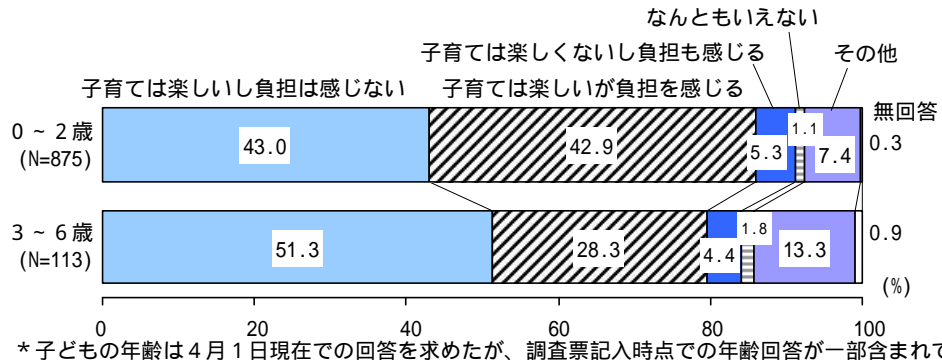
【図 -1-1-3 子どもの年齢別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



・0～2歳は「子育ては楽しいし負担は感じない」と「子育ては楽しいが負担を感じる」が同率で、負担を感じている人は45.4%を占める。
・3～6歳は「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多く、0～2歳に比べその割合が高い。(図 -1-1-3)

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -1-1-3 子どもの年齢別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



・いずれも「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多く、3～6歳の割合のほうが高い。
(図 -1-1-3)

〔2〕子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策

問18 子育ての不安や負担を軽減・緩和するための支援として、下記の項目をどの程度必要だと感じますか。(各項目、いずれも は1つ)

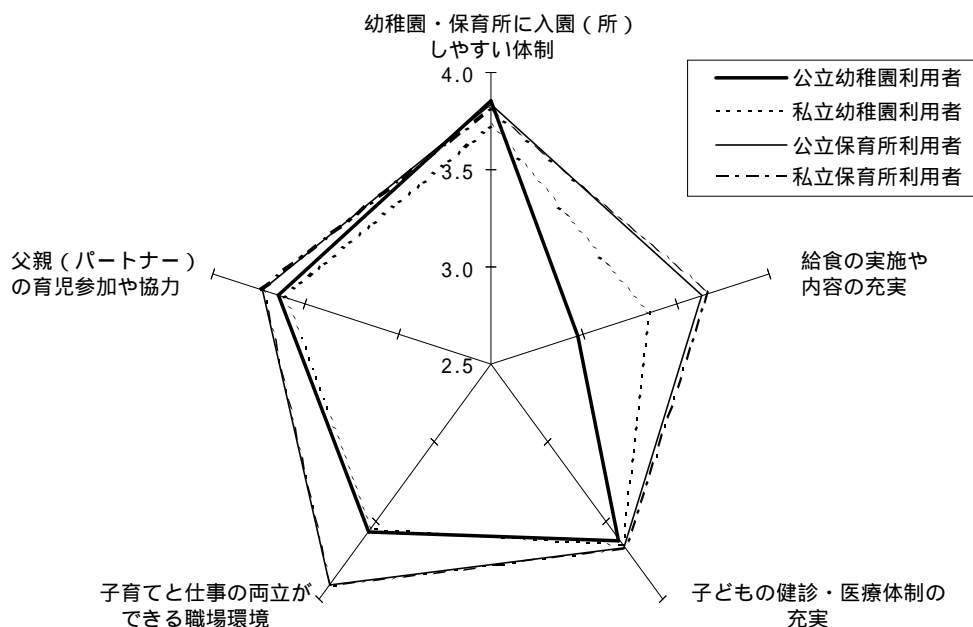
(1) 利用保育施設別

【表 -1-2-1 利用保育施設別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策 (平均評価点)】

	(所) 幼稚園・保育所に入園しやすい体制	の延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	のバス通園などの保育サービスの充実	給食の実施や内容の充実	シヨートステイ(一時保育)やシヨート預かり(一時保育)などの充実	育児や家事などの訪問支援	親子が集える場や遊べる場	子育てに関する情報提供	子育てに関して気軽に相談できる場や講座の開催	充実 子どもの健診・医療体制の充実	に母親の心のケアや精神保健に関する支援の充実	経済的支援の充実	職場環境	子育てと仕事の両立ができる	参加や協力(パートナー)の育児	祖父母等の協力	地域とのつながり
公立幼稚園利用者 (N=968)	3.85	3.46	2.67	2.97	3.10	2.35	3.23	3.29	3.16	3.62	3.19	3.43	3.56	3.65	3.22	3.36	
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	3.73	3.58	2.97	3.35	3.31	2.47	3.16	3.26	3.13	3.65	3.14	3.42	3.55	3.61	3.21	3.28	
公立保育所利用者 (N=907)	3.84	3.68	2.75	3.64	3.19	2.50	3.11	3.25	3.15	3.66	3.17	3.50	3.91	3.74	3.44	3.35	
私立保育所利用者 (N=849)	3.82	3.71	2.68	3.66	3.25	2.60	3.11	3.22	3.10	3.67	3.15	3.42	3.90	3.74	3.41	3.30	
認可外保育施設利用者 (N=163)	3.76	3.64	3.00	3.45	3.42	2.48	3.06	3.10	2.95	3.58	3.08	3.44	3.72	3.71	3.31	3.24	
保育施設未利用者 (在宅保育) (N=1,045)	3.75	3.49	2.95	3.29	3.25	2.44	3.37	3.40	3.22	3.71	3.12	3.51	3.58	3.68	3.28	3.35	

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

【図 -1-2-1 利用保育施設別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策 (平均評価点)】



- ・幼稚園・保育園利用者とも、「幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制」、「子どもの健診・医療体制の充実」、「父親(パートナー)の育児参加や協力」は他の項目に比べて高い。
- ・「給食の実施や内容の充実」や「子育てと仕事の両立ができる職場環境」は、公立・

私立にかかわらず幼稚園よりも保育所のほうが高い。(表 -1-2-1、図 -1-2-1)

(2) 子どもの年齢別

保育施設利用者(幼稚園、保育所、認可外保育所利用者)

【表 -1-2-2 子どもの年齢別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策(平均評価点が高い順・上位5項目)】

	0～2歳 (N=833)	平均 評価点		3～6歳 (N=5,316)	平均 評価点
第1位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.90	第1位	幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制	3.77
第2位	幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制	3.85	第2位	子どもの健診・医療体制の充実 父親(パートナー)の育児参加や協力	3.64
第3位	父親(パートナー)の育児参加や協力	3.78			
第4位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.72	第4位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.62
第5位	子どもの健診・医療体制の充実	3.68	第5位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.58

*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・0～2歳は「子育てと仕事の両立ができる職場環境」の評価点が最も高く、次いで「幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制」、「父親(パートナー)の育児参加や協力」が続いている。
- ・3～6歳は「幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制」の評価点が最も高く、次いで「子どもの健診・医療体制の充実」、「父親(パートナー)の育児参加や協力」となっている。
- ・上位5項目の評価点はいずれも、0～2歳のほうが高くなっている。(表 -1-2-2)

保育施設未利用者(在宅保育)

【表 -1-2-2 子どもの年齢別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策(平均評価点が高い順・上位5項目)】

	0～2歳(N=875)	平均 評価点		3～6歳(N=113)	平均 評価点
第1位	幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制	3.76	第1位	幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制	3.76
第2位	子どもの健診・医療体制の充実	3.71	第2位	子どもの健診・医療体制の充実	3.62
第3位	父親(パートナー)の育児参加や協力	3.69	第3位	経済的支援の充実	3.58
第4位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.59	第4位	父親(パートナー)の育児参加や協力	3.55
第5位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.50	第5位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.50

*子どもの年齢は4月1日現在での回答を求めたが、調査票記入時点での年齢回答が一部含まれている。

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・0～2歳、3～6歳とも「幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制」が最も高く、次いで「子どもの健診・医療体制の充実」となっている。「子どもの健診・医療体制の充実」の評価点は、0～2歳のほうが高い。
- ・第3位をみると、0～2歳は「父親(パートナー)の育児参加や協力」で、3～6歳に比べ評価点が高くなっている。3～6歳は「経済的支援の充実」となっている。(表 -1-2-2)

(3) 子育ての楽しさ・負担感の程度別

保育施設利用者（幼稚園、保育所、認可外保育所利用者）

【表 -1-2-3 子育ての楽しさ・負担感の程度別子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策（平均評価点が高い順・上位5項目）】

子育ては楽しいし負担は感じない(N=2,594)		平均評価点	子育ては楽しいが負担を感じる(N=2,431)		平均評価点
第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.78	第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.79
第2位	子どもの健診・医療体制の充実	3.66	第2位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.70
第3位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.64	第3位	父親（パートナー）の育児参加や協力	3.69
第4位	父親（パートナー）の育児参加や協力	3.62	第4位	子どもの健診・医療体制の充実	3.66
第5位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.57	第5位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.62

子育ては楽しくないし負担も感じる(N=431)		平均評価点	なんともいえない(N=139)		平均評価点
第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.76	第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.75
第2位	父親（パートナー）の育児参加や協力	3.70	第2位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.65
第3位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.65	第3位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.62
第4位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.63	第4位	父親（パートナー）の育児参加や協力	3.57
第5位	子どもの健診・医療体制の充実	3.59	第5位	給食の実施や内容の充実 子どもの健診・医療体制の充実	3.42

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・子育ての楽しさ、負担感の程度に関わらず、「幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制」の評価点が最も高い。
- ・「子育てと仕事の両立ができる職場環境」は、子育ては楽しいが負担を感じる保護者の評価点が高い。（表 -1-2-3 ）

保育施設未利用者（在宅保育）

【表 -1-2-3 子育ての楽しさ・負担感の程度別子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策（平均評価点が高い順・上位5項目）】

	子育ては楽しいし負担は感じない(N=464)	平均評価点		子育ては楽しいが負担を感じる(N=425)	平均評価点
第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.74	第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.79
第2位	子どもの健診・医療体制の充実	3.70	第2位	子どもの健診・医療体制の充実	3.73
第3位	父親（パートナー）の育児参加や協力	3.64		父親（パートナー）の育児参加や協力	
第4位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.52	第4位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.67
第5位	経済的支援の充実	3.43	第5位	経済的支援の充実	3.61

	子育ては楽しくないし負担も感じる(N=56)	平均評価点		なんともいえない(N=12)	平均評価点
第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.70	第1位	幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制	3.83
第2位	父親（パートナー）の育児参加や協力	3.68	第2位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.67
第3位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.61	第3位	延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	3.64
第4位	子どもの健診・医療体制の充実	3.55	第4位	一時預かり（一時保育）やショートステイなどの充実	3.58
第5位	子育てと仕事の両立ができる職場環境	3.54		経済的支援の充実	

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・子育ての楽しさ、負担感の程度に関わらず、「幼稚園・保育所に入園（所）しやすい体制」の評価点が最も高い。
- ・「子どもの健診・医療体制の充実」の評価点は、子育ては楽しいが負担を感じる保護者で最も高く、次いで子育ては楽しいし負担は感じない保護者となっている。
- ・「父親（パートナー）の育児参加や協力」及び「子育てと仕事の両立ができる職場環境」の各評価点も、子育ては楽しいが負担を感じる保護者で高くなっている。（表 -1-2-3）

〔 3 〕 子育て支援施策への子育て家庭の関わり状況

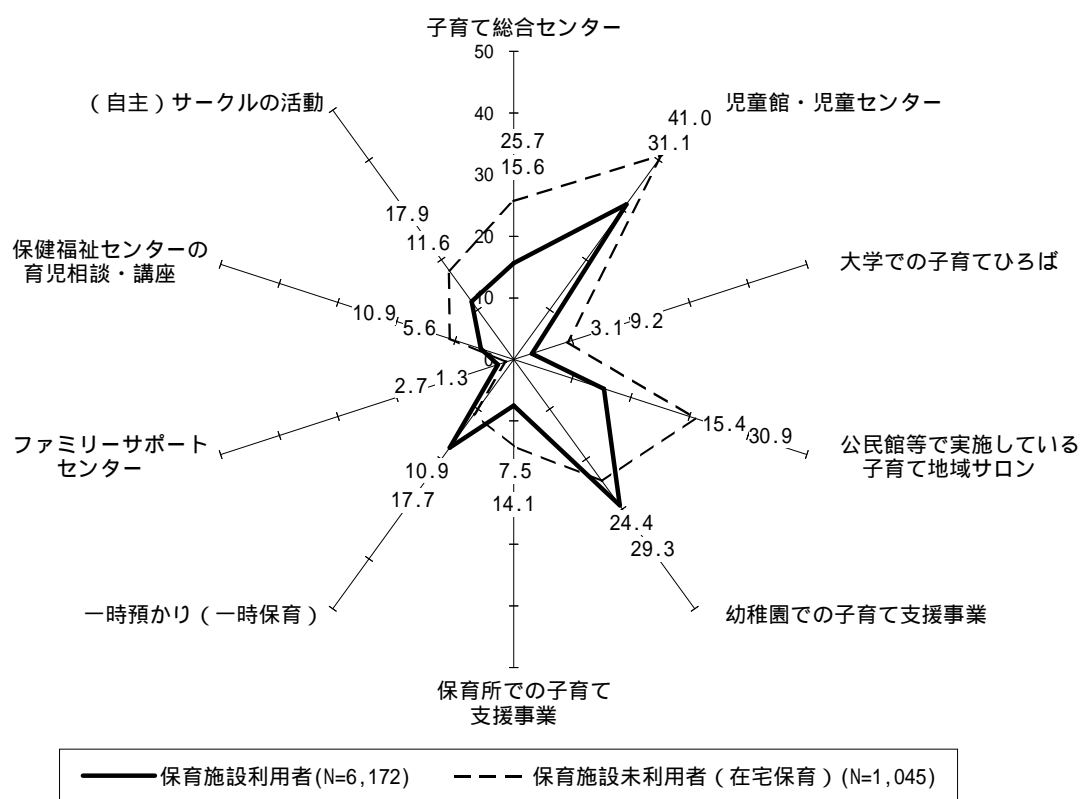
（ 1 ） 地域子育て支援の施設や事業の利用率

問15 過去1年間に、次の地域子育て支援の施設や事業をどの程度利用しましたか。またそれぞれの施設や事業について不満を感じるものに を付けてください。

【表 -1-3-1 利用保育施設別 利用率（よく利用した+たまに利用した）】

	子育て総合センター	児童館・児童センター	大学での子育てひろば	公民館等で実施している子育て地域サロン	事業 幼稚園での子育て支援	事業 保育所での子育て支援	育 一時預かり（一時保育）	ファミリーサポートセンター	児相 保健福祉センターの育児相談・講座	動（自主）サークルの活動
公立幼稚園利用者(N=968)	16.4	43.5	2.5	18.2	62.1	14.1	4.2	1.3	5.3	18.8
私立幼稚園利用者(N=3,285)	15.8	32.1	3.4	17.7	34.7	7.2	27.2	1.5	5.0	13.6
公立保育所利用者(N=907)	14.0	20.9	2.2	8.7	1.5	6.9	4.8	5.2	6.5	3.0
私立保育所利用者(N=849)	14.1	24.1	3.0	9.9	3.1	7.9	8.0	6.0	7.0	4.6
認可外保育施設利用者(N=163)	22.7	28.8	8.0	17.2	19.1	8.8	26.4	2.4	6.1	11.6
保育施設利用者(N=6,172)	15.6	31.1	3.1	15.4	29.3	7.5	17.7	2.7	5.6	11.6
保育施設未利用者(在宅保育)(N=1,045)	25.7	41.0	9.2	30.9	24.4	14.1	10.9	1.3	10.9	17.9

【図 -1-3-1 利用保育施設別 利用率（よく利用した+たまに利用した）】



- ・「 幼稚園での子育て支援事業」と「 一時預かり（一時保育）」のみ保育施設未利用者に比べ保育施設利用者の割合のほうが高くなっている。（表 -1-3-1 、図 -1-3-1 ）
- ・公立幼稚園利用者で利用率の高い施設や事業は、「 幼稚園での子育て支援事業」で、次

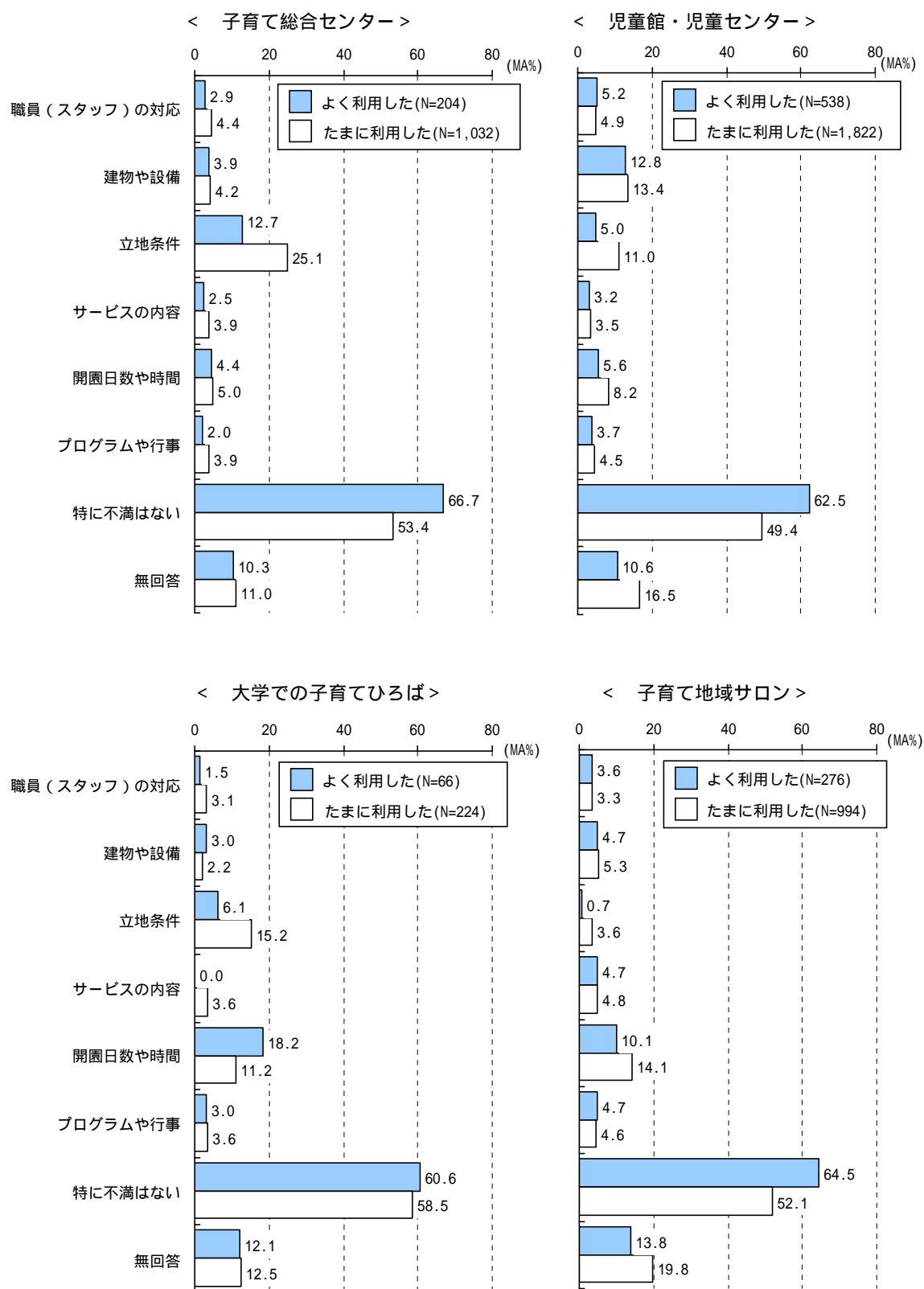
いで「 児童館・児童センター」である。

- ・私立幼稚園利用者でも、「 幼稚園での子育て支援事業」や「 児童館・児童センター」の利用率が公立幼稚園に次いで高い。また、「 一時預かり(一時保育)」の利用率は、保育施設利用者の中で最も高くなっている。
- ・公立保育所及び私立保育所では、「 児童館・児童センター」の利用率が各々最も高いが、幼稚園の割合に比べると低い。また、他の施設や事業の利用率も全般的に幼稚園利用者に比べると低くなっている。
- ・認可外保育施設利用者では、「 児童館・児童センター」の利用率が最も高く、次いで「 一時預かり(一時保育)」となっている。「 子育て総合センター」の利用率は、保育施設利用者の中で最も高い。
- ・保育施設未利用者(在宅保育)では、「 児童館・児童センター」の利用率が高く、公立幼稚園に次いで高割合となっている。「 子育て総合センター」や「公民館等で実施している子育て地域サロン」も高く、特に子育て地域サロンの利用率は最も高くなっている。(表 -1-3-1)

(2) 地域子育て支援の施設や事業の不満点

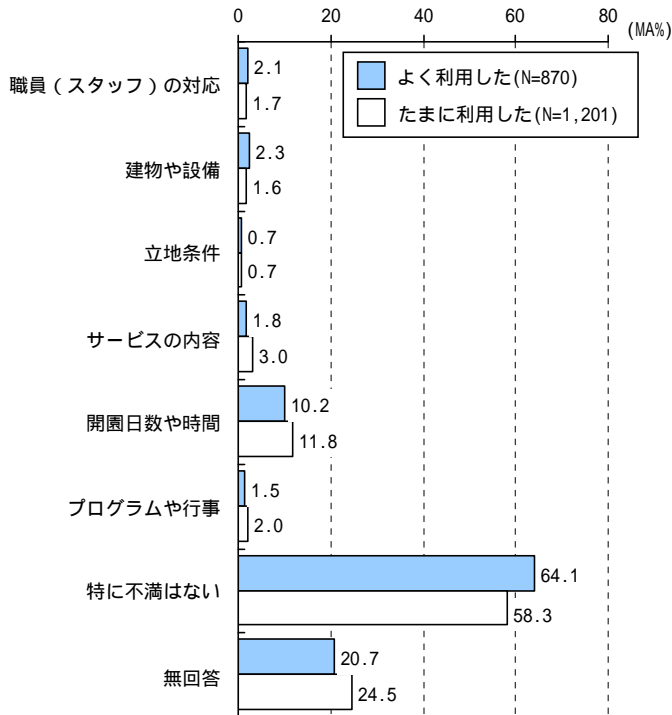
問15 過去1年間に、次の地域子育て支援の施設や事業をどの程度利用しましたか。またそれぞれの施設や事業について不満を感じるものに を付けてください。

【図 -1-3-2 利用頻度別 地域子育て支援の施設や事業の不満点】

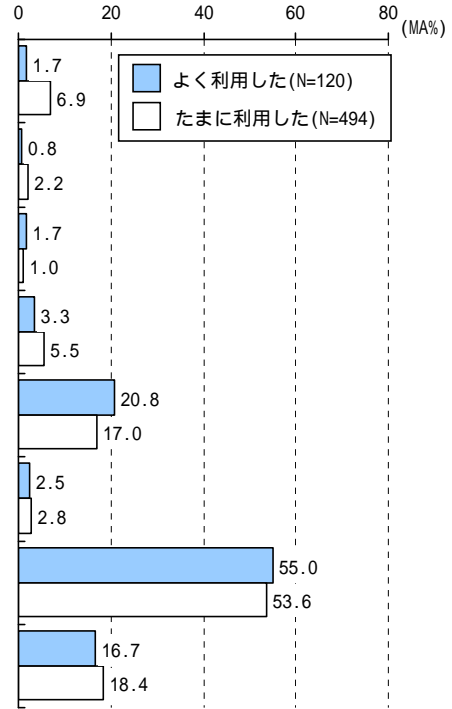


【図 -1-3-2 利用頻度別 地域子育て支援の施設や事業の不満点】

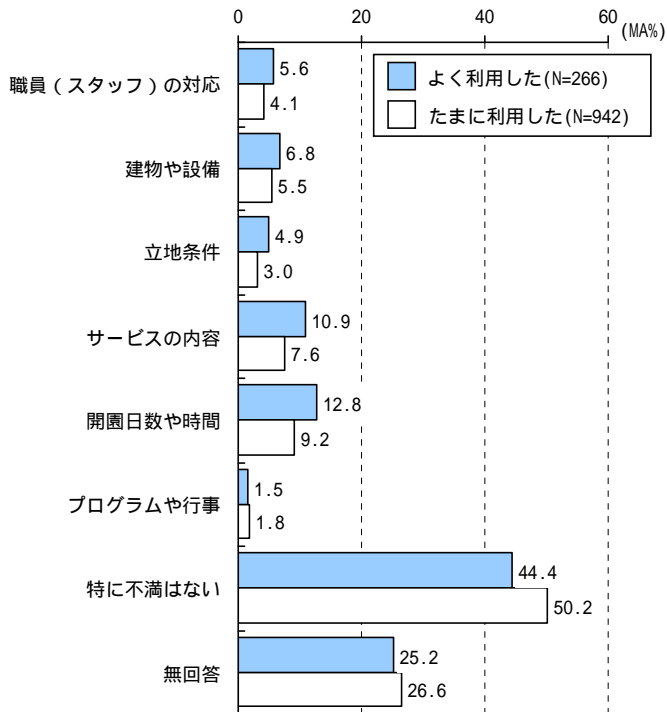
< 幼稚園での子育て支援事業 >



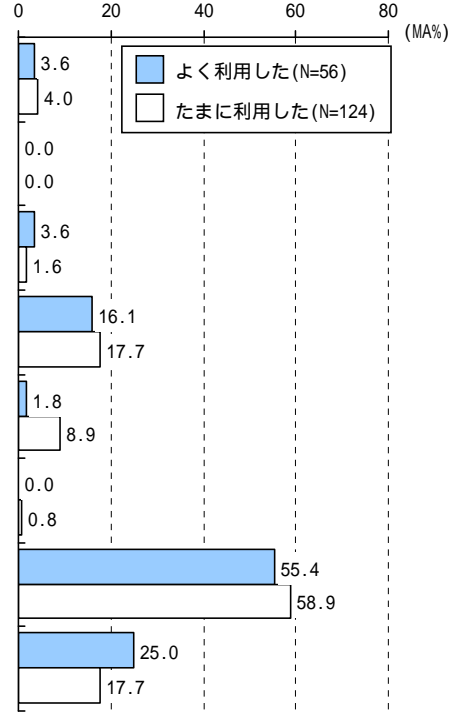
< 保育所での子育て支援事業 >



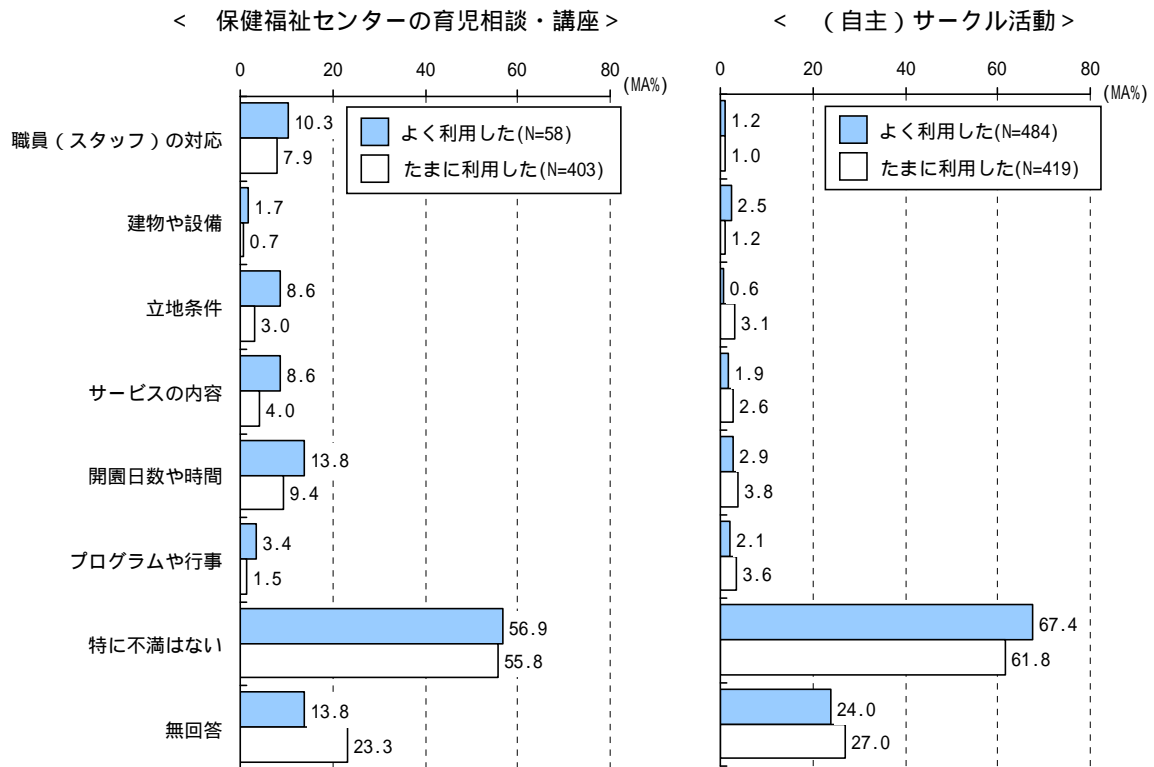
< 一時預かり(一時保育) >



< ファミリーサポートセンター >



【図 -1-3-2 利用頻度別 地域子育て支援の施設や事業の不満点】



- ・ 子育て総合センターと 大学での子育てひろばは、「立地条件」がたまに利用した人で割合が高い。
- ・ 大学での子育てひろばと 保育所での子育て支援事業、一時預かり(一時保育)、保健福祉センターの育児相談・講座は、「開園日数や時間」がよく利用した人で高い。
- ・ ファミリーサポートセンターは、「サービスの内容」がよく利用した、たまに利用した人とも高い。(図 -1-3-2)

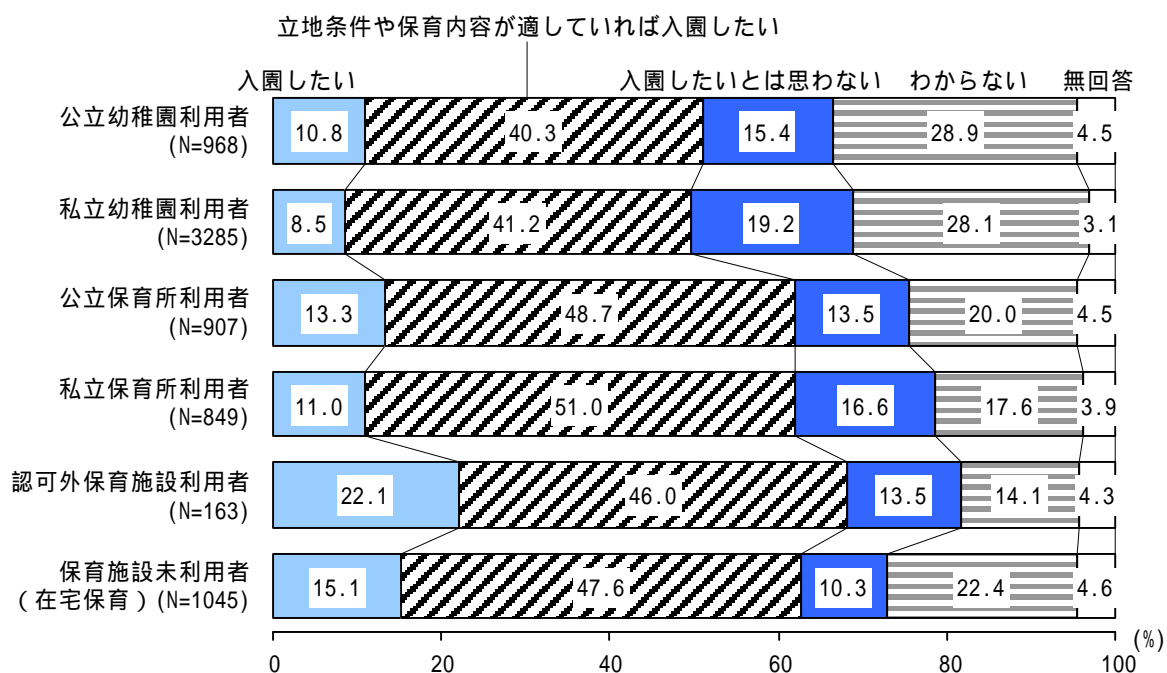
2. 認定こども園に対する利用ニーズ

〔1〕認定こども園への入園意向

問23 市内に認定こども園（幼稚園と保育所の機能を持ち、保護者の就労の有無に関わらず利用できる施設）があれば、入園を考えますか。（ は1つ）

（1）利用保育施設別

【図 -2-1-1 利用保育施設別 認定こども園への入園意向】

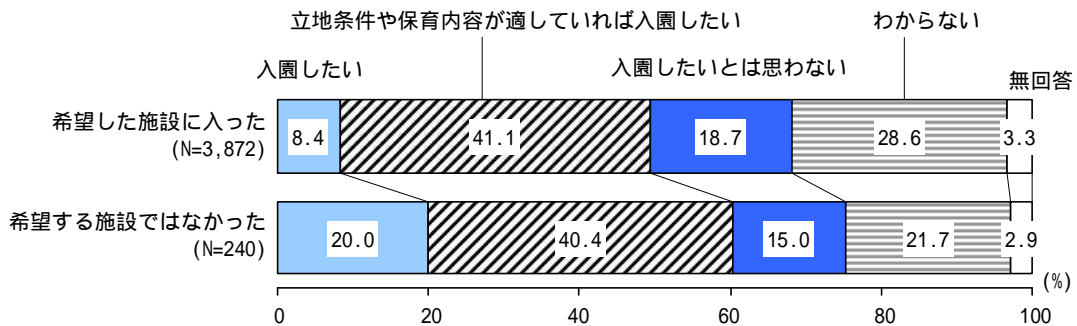


- ・「入園したい」は、認可外保育施設（22.1%）で最も高く、「立地条件や保育内容が適していれば入園したい」をあわせた『入園したい』（68.1%）も最も高い割合となっている。
- ・幼稚園利用者については、『入園したい』は私立幼稚園利用者（49.7%）より公立幼稚園利用者（51.1%）のほうが高い。（図 -2-1-1）

(2) 利用と希望のマッチング状況別

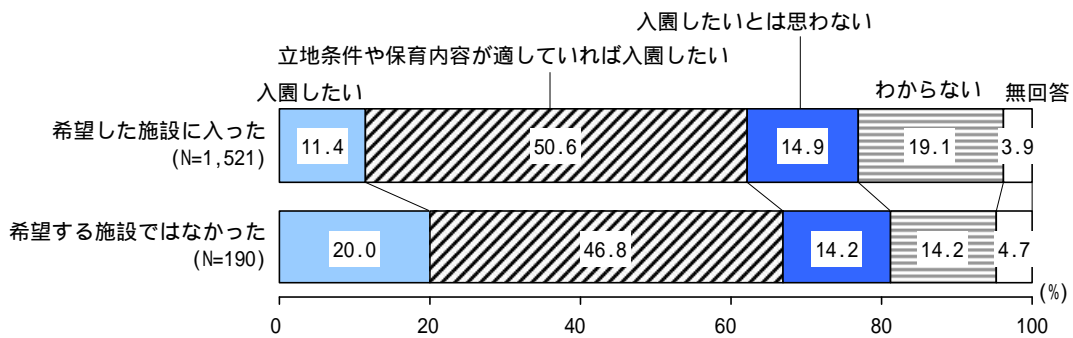
幼稚園利用者

【図 -2-1-2 利用と希望のマッチング状況別 認定こども園への入園意向】



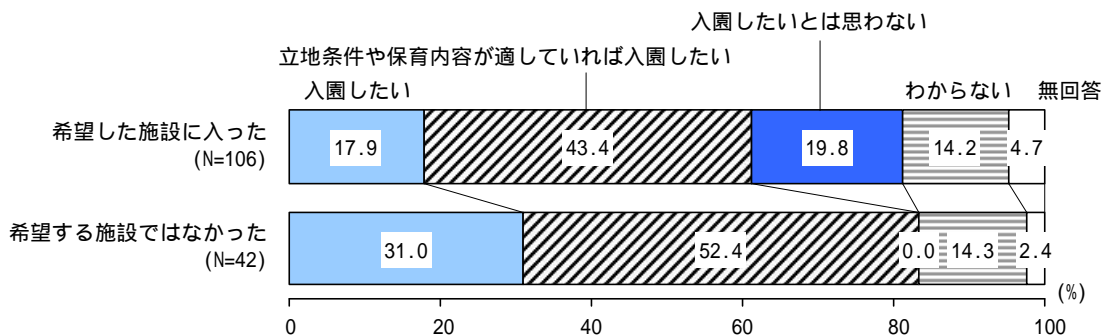
保育所利用者

【図 -2-1-2 利用と希望のマッチング状況別 認定こども園への入園意向】



認可外保育施設利用者

【図 -2-1-2 利用と希望のマッチング状況別 認定こども園への入園意向】



- ・利用施設に関わらず、『入園したい』の割合が高い。
- ・それぞれ、現在利用している施設が希望と合っていなかった人の利用意向が高くなっている。(図 -2-1-2 ~)

〔 2 〕 認定こども園を選んだ理由

＜問23で「 1 . ぜひ入園したい」もしくは「 2 . 立地条件や保育内容が適していれば入園したい」に を付けた方に＞

問23-1 認定こども園を選んだ理由として、下記の項目はどの程度あてはまりますか。(各項目、いずれも は1つ)

【表 -2-2-1 利用保育施設別 認定こども園を選んだ理由(平均評価点)】

	施設就労利用の有無にかかわらず	る 保育時間が柔軟に選べる	充 実 幼 稚 園 における教育が	充 実 保 育 所 における保育が	両 面 教 育 と 保 育 サ ー ビ ス の 両面が利用できる	も と 家 庭 環 境 の 異 なる 子 ども 関 係 が 持 てる 子 ども
公立幼稚園利用者(N=495)	3.71	3.75	3.39	3.25	3.60	2.84
私立幼稚園利用者(N=1,632)	3.67	3.76	3.52	3.34	3.67	2.65
公立保育所利用者(N=563)	3.36	3.70	3.64	3.59	3.83	2.99
私立保育所利用者(N=526)	3.21	3.60	3.58	3.60	3.80	2.92
認可外保育施設利用者(N=111)	3.50	3.74	3.54	3.46	3.74	2.83
保育施設未利用者(在宅保育)(N=655)	3.74	3.74	3.48	3.39	3.67	2.92

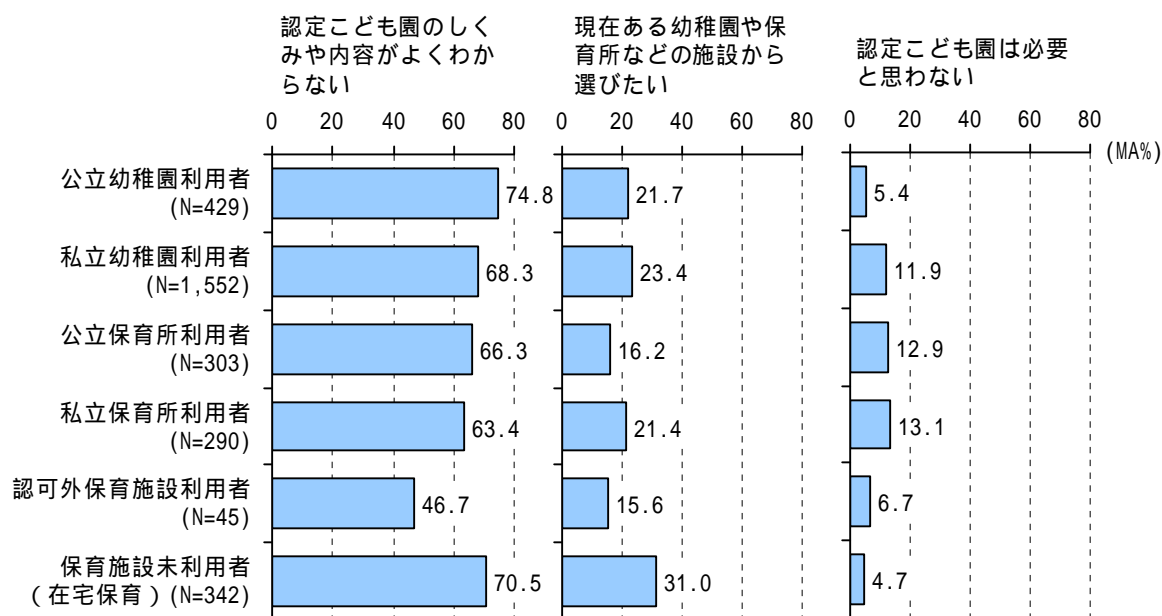
*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・幼稚園利用者では、公立・私立とも「 保育時間が柔軟に選べる」が最も多い。
- ・保育所利用者では、公立・私立とも「 教育と保育サービスの両面が利用できる」が最も多い。(表 -2-2-1)

〔 3 〕 認定こども園に入園したいと思わない理由

＜問23で「 3 . 入園したいと思わない」もしくは「 4 . わからない」に を付けた方に＞
問23-2 その理由は何ですか。(はいいくつでも)

【図 -2-3-1 利用保育施設別 認定こども園に入園したいと思わない理由】



- ・いずれも「認定こども園のしくみや内容がよくわからない」が最も多く、公立・私立とも保育所利用者より幼稚園利用者の割合のほうが高い。
- ・幼稚園・保育所利用者とも私立に比べ公立の割合のほうが高い。(図 -2-3-1)

3. 特別支援教育・保育の充実・強化に関する考え方

問24 特別支援教育・保育の充実・強化に関する下記の項目について、あなたのお考えをお聞かせください。(各項目、いずれも は1つ)

【表 -3 利用保育施設別 特別支援教育・保育の充実・強化に関する考え方(平均評価点)】

	化 す 特 別 支 援 教 育 ・ 保 育 の 態 勢 を 強 化 す る べ き	な 施 設 を 公 立 に 増 や す べ き	公 立 が 積 極 的 に 行 う べ き	保 育 者 の 専 門 性 を 高 め る べ き	べ き 保 育 補 助 員 の 配 置 を 充 実 さ せ る	の 連 携 を 強 化 す る べ き	な ど の 連 携 を 強 化 す る べ き	護 者 へ の 支 援 が 必 要 で あ る	理 解 す る た め の 啓 発 活 動 が 必 要	全 て の 保 護 者 が 特 別 支 援 保 育 を	が 小 学 校 と の 連 携 、 継 続 的 な 支 援
公立幼稚園利用者 (N=968)	3.38	3.41	2.63	3.35	3.52	3.46	3.44	3.49	3.38	3.60	
私立幼稚園利用者 (N=3,285)	3.45	3.37	3.05	3.48	3.54	3.49	3.50	3.58	3.40	3.61	
公立保育所利用者 (N=907)	3.49	3.52	2.80	3.47	3.59	3.58	3.56	3.60	3.43	3.62	
私立保育所利用者 (N=849)	3.49	3.47	2.97	3.49	3.53	3.58	3.57	3.62	3.43	3.66	
認可外保育施設利用者 (N=163)	3.37	3.34	3.03	3.51	3.67	3.65	3.64	3.62	3.39	3.61	
保育施設未利用者 (在宅保育)(N=1,045)	3.40	3.42	2.90	3.47	3.58	3.56	3.58	3.61	3.46	3.62	

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

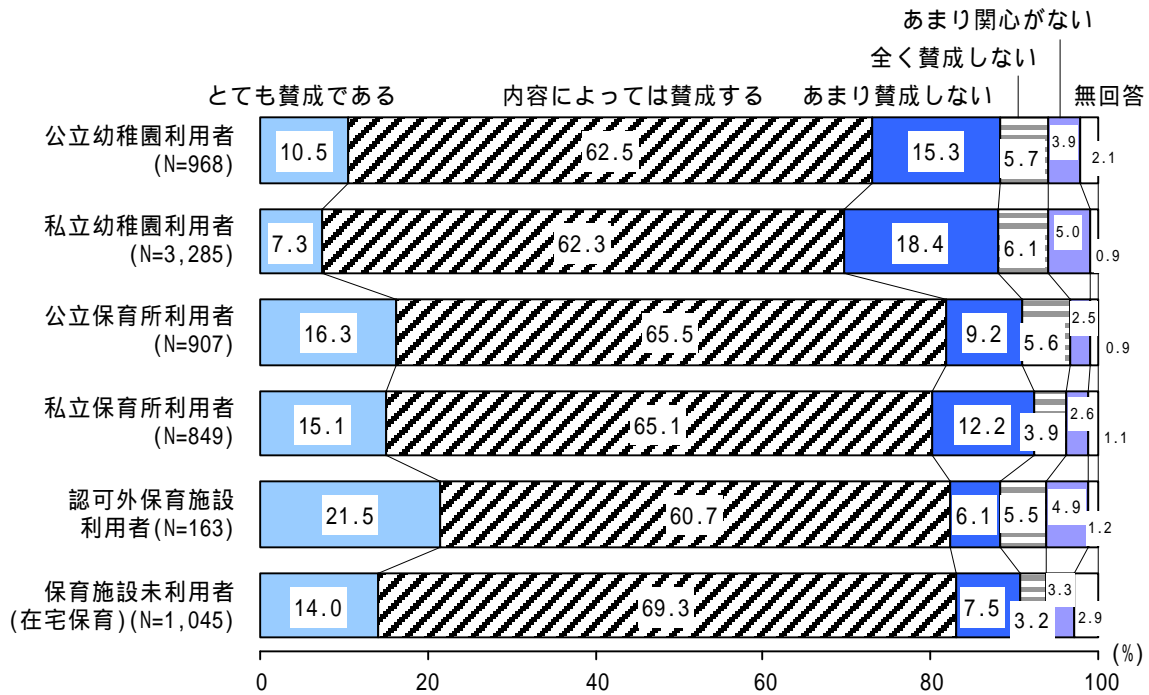
- ・「公立が積極的に行うべき」のポイントは、全体的に他の項目に比べて低い中、幼稚園、保育所とも公立に比べ私立のほうが高くなっている。
- ・認可外保育施設以外は、いずれも「小学校との連携、継続的な支援が必要である」が最も高くなっている。(表 -3)

4. 幼保一体化（一元化）に対する保護者の考え方

〔1〕 幼保一体化（一元化）することの賛否

問25 幼稚園と保育所を一体化（一元化）することに賛成ですか。（ は1つ）

【図 -4-1 利用保育施設別 幼保一体化（一元化）することの賛否】

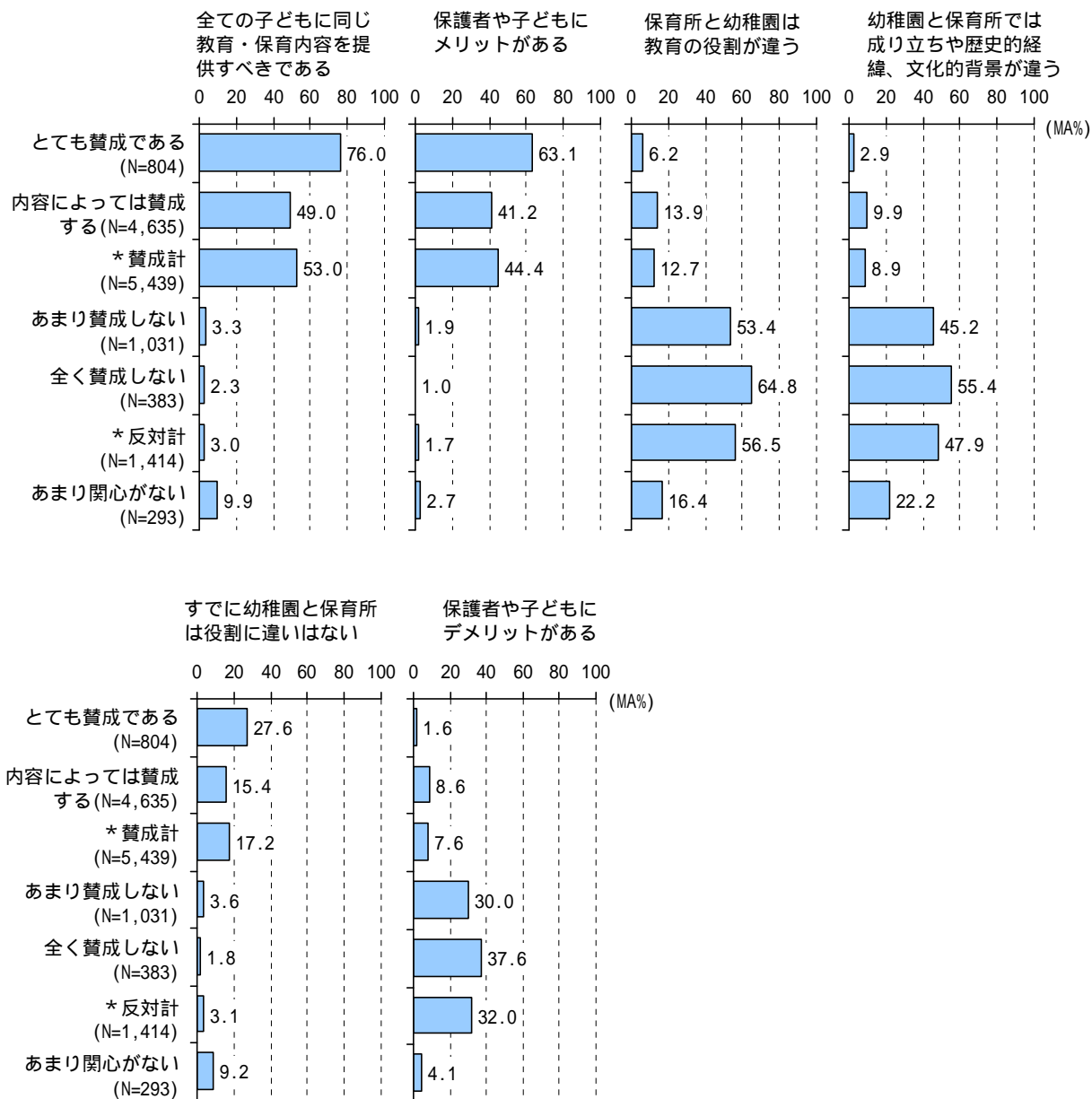


- ・いずれも『賛成』（「とても賛成である」と「内容によっては賛成する」をあわせた割合）が過半数を占めている。
- ・『賛成』は保育施設未利用者（83.3%）で最も高く、私立幼稚園利用者（69.6%）で最も低い。
- ・『反対』（「あまり賛成しない」と「全く賛成しない」をあわせた割合）（24.5%）と「あまり関心がない」（5.0%）は私立幼稚園利用者で最も高くなっている。（図 -4-1）

〔 2 〕 賛否理由

問25 - 1 その理由に をしてください。(はいいくつでも)

【 図 -4-2 利用保育施設別 幼保一体化（一元化）に対する賛否別 賛否理由】



- ・ 賛成派の理由は、「 全ての子どもに同じ教育・保育内容を提供すべきである 」が53.0%で最も多く、次いで「 保護者や子どもにメリットがある 」が44.4%となっている。
- ・ 反対派の理由は、「 保育所と幼稚園は教育の役割が違う 」が56.5%で最も多く、次いで「 幼稚園と保育所では成り立ちや歴史的経緯、文化的背景が違う 」が47.9%、「 保護者や子どもにデメリットがある 」が32.0%となっている。(図 -4-2)

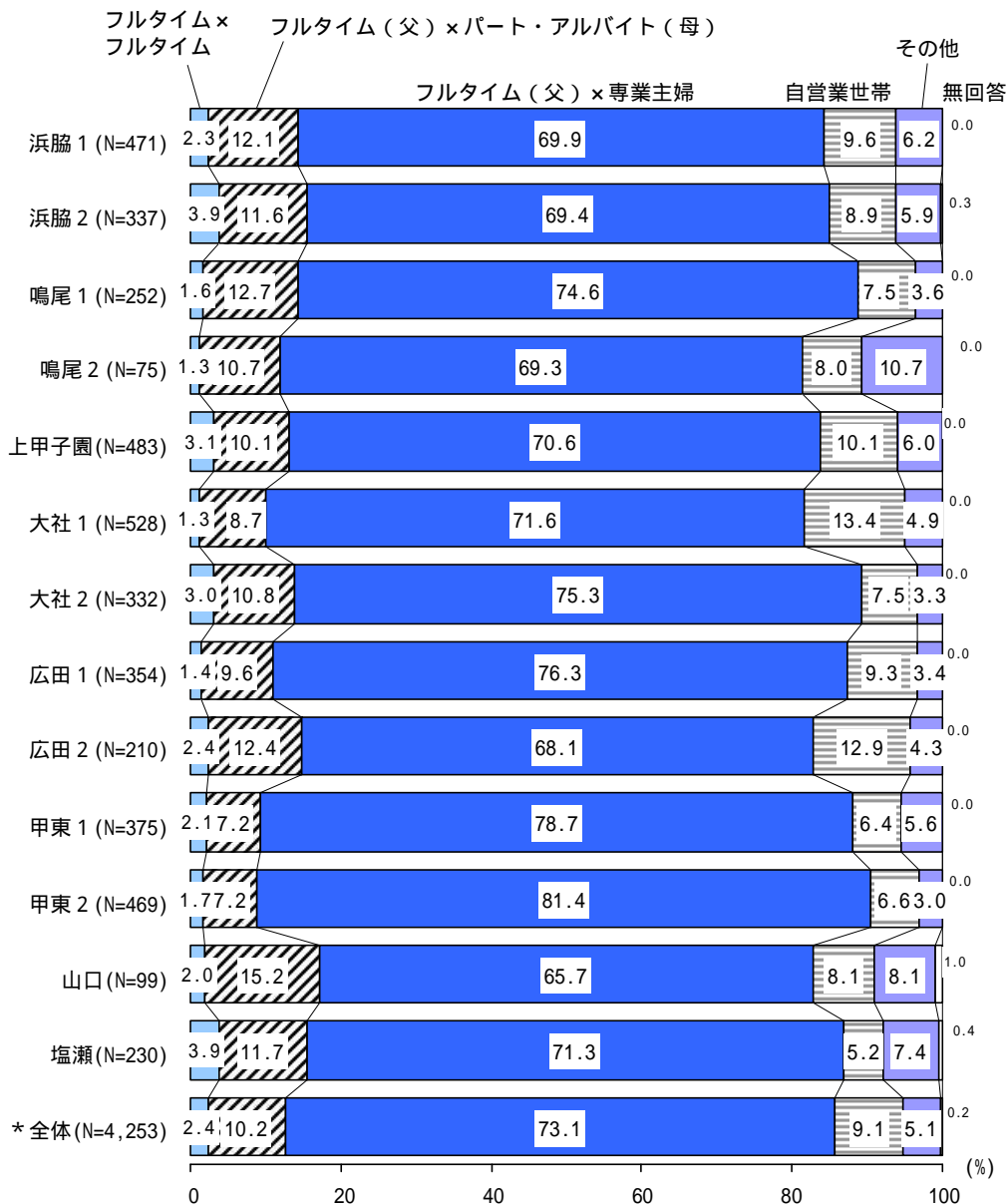
・居住ブロック別にみた子育て支援ニーズ

1. 保護者の共働き状況

問3 あて名のお子さんの父親、母親それぞれの就労状況についてお伺いします。(父親・母親の各項目に は1つ)

幼稚園利用者

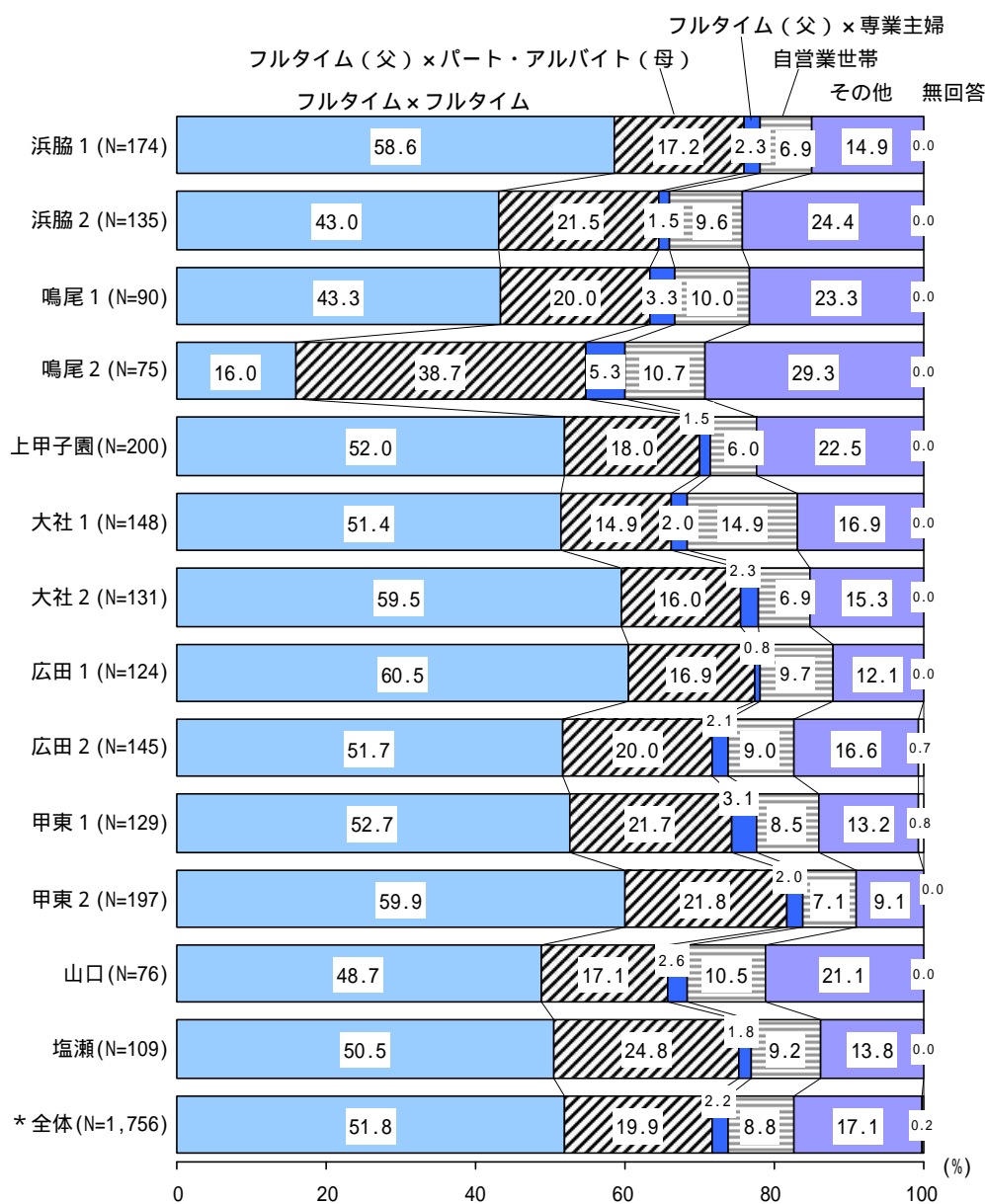
【図 -1 居住ブロック別 共働き状況】



- ・居住ブロックに関わらず、「フルタイム(父)×専業主婦」が過半数を占め最も多い。
- ・「フルタイム×フルタイム」は浜脇2と塩瀬ブロックで最も高く、「フルタイム(父)×パート・アルバイト(母)」は山口ブロックで最も高い。(図 -1)

保育所利用者

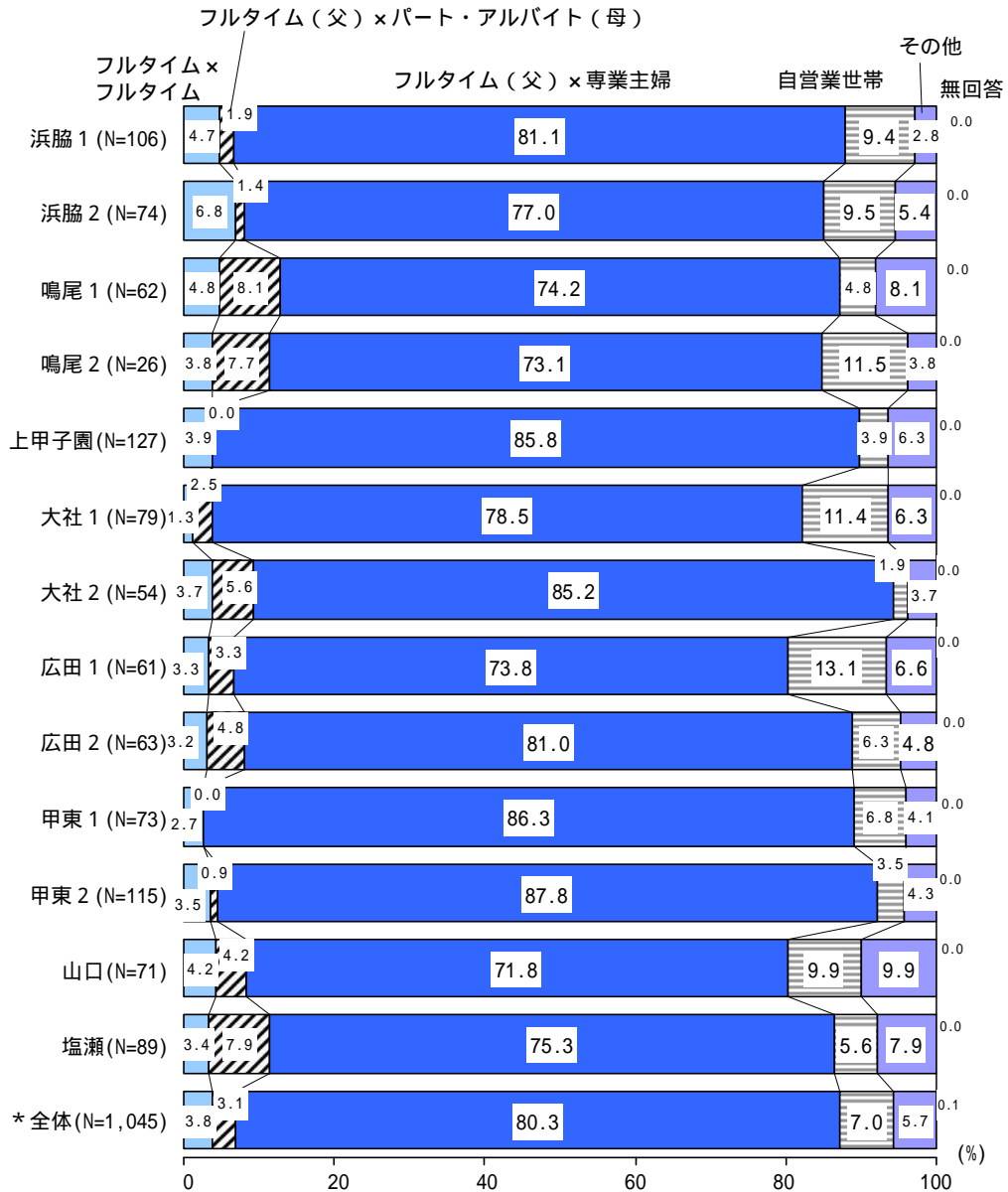
【図 -1 居住ブロック別 共働き状況】



- ・鳴尾2ブロックは「フルタイム (父) × パート・アルバイト (母)」が最も多いが、それ以外のブロックでは「フルタイム × フルタイム」が最も多く、なかでも広田1ブロックで最も高い割合となっている。(図 -1)

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -1 居住ブロック別 共働き状況】



- ・居住ブロックに関わらず、「フルタイム（父）×専業主婦」が最も多い。
- ・鳴尾2、大社1、広田1ブロックでは「自営業世帯」が1割台となっている。（図 -1 ）

2. 子育てに対する保護者の負担状況

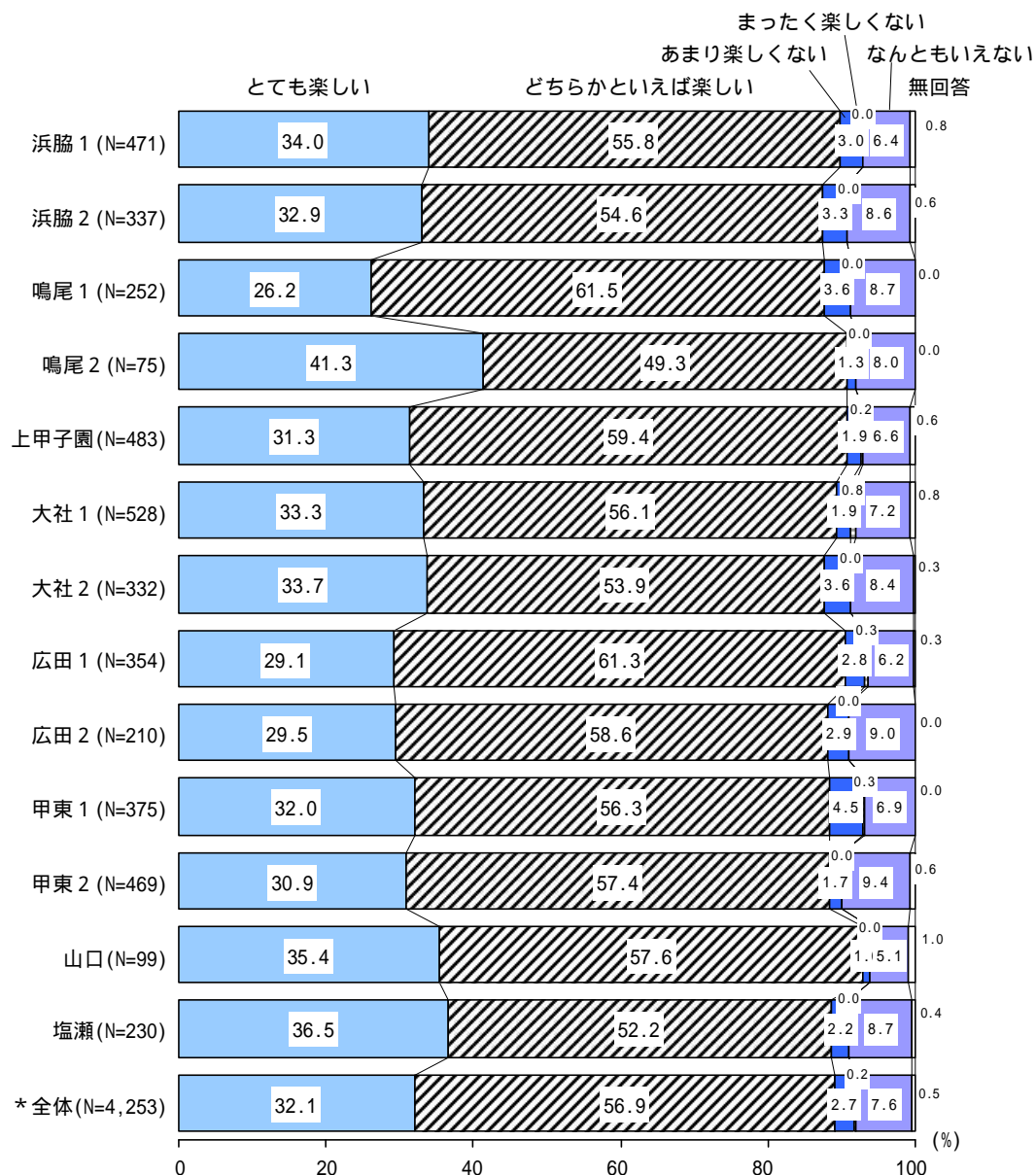
〔1〕子育ての楽しさと子育てに対する不安や負担感

(1) 子育ての楽しさ

問16 子育ては楽しいですか。(は1つ)

幼稚園利用者

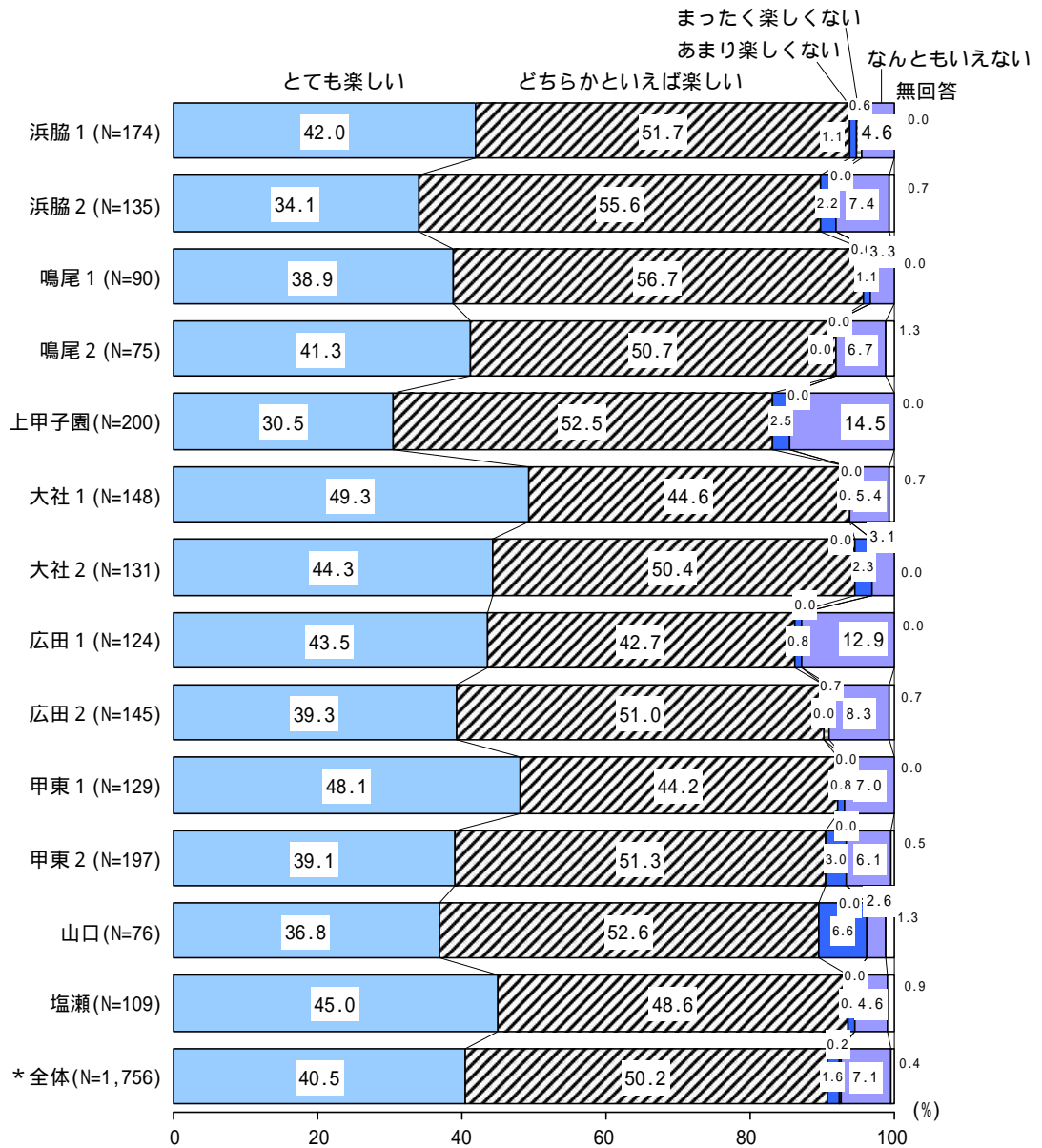
【図 -2-1-1 居住ブロック別 子育ての楽しさ】



・いずれのブロックも「どちらかといえば楽しい」が最も多く、「とても楽しい」をあわせて『楽しい』は約9割を占めている。(図 -2-1-1)

保育所利用者

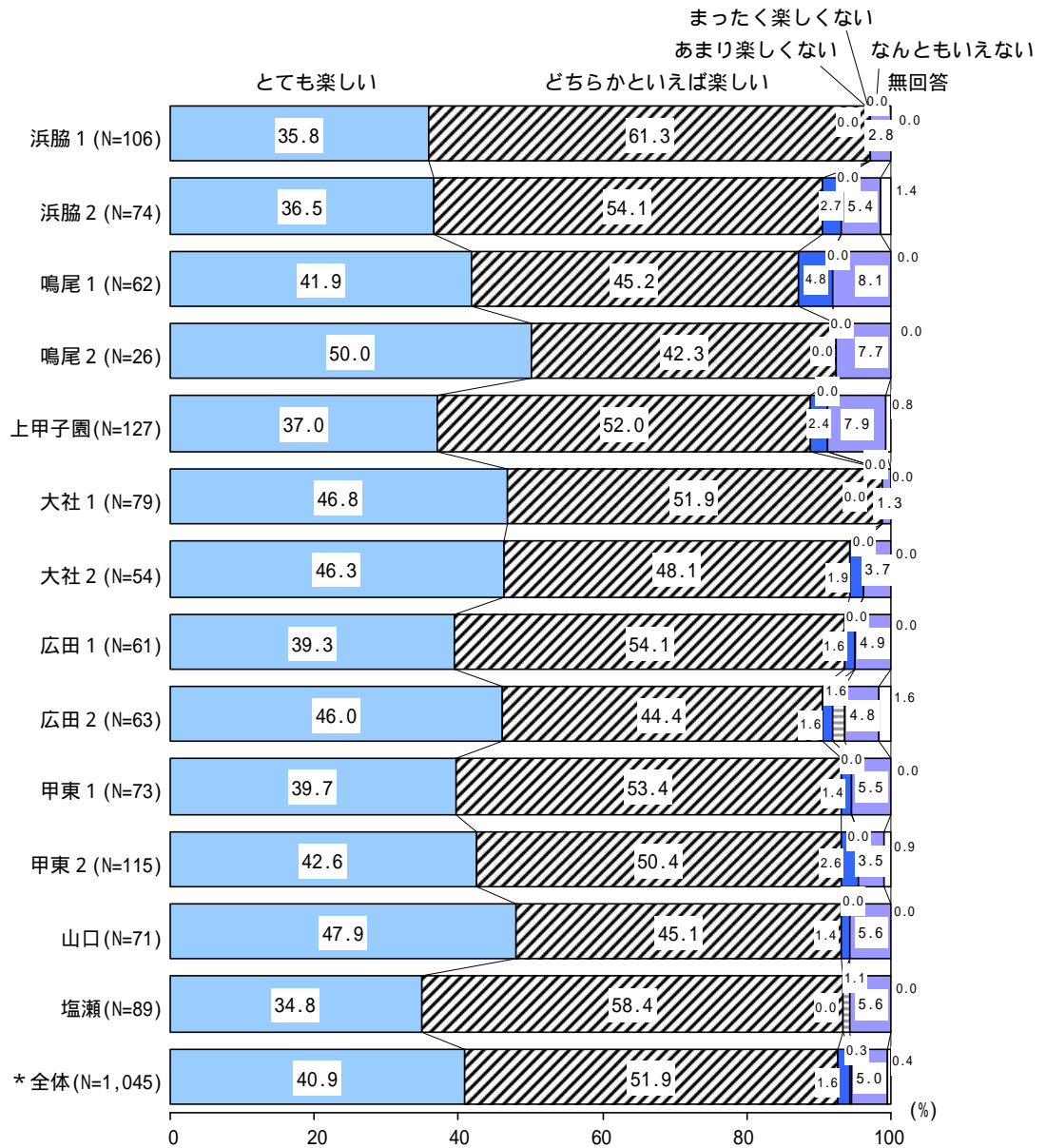
【図 -2-1-1 居住ブロック別 子育ての楽しさ】



- ・大社 1、甲東 1 ブロックは「とても楽しい」が最も多いが、それ以外のブロックでは「どちらかといえば楽しい」が最も多い。
- ・『楽しい』は、上甲子園ブロックで83.0%と最も低い。(図 -2-1-1)

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -2-1-1 居住ブロック別 子育ての楽しさ】



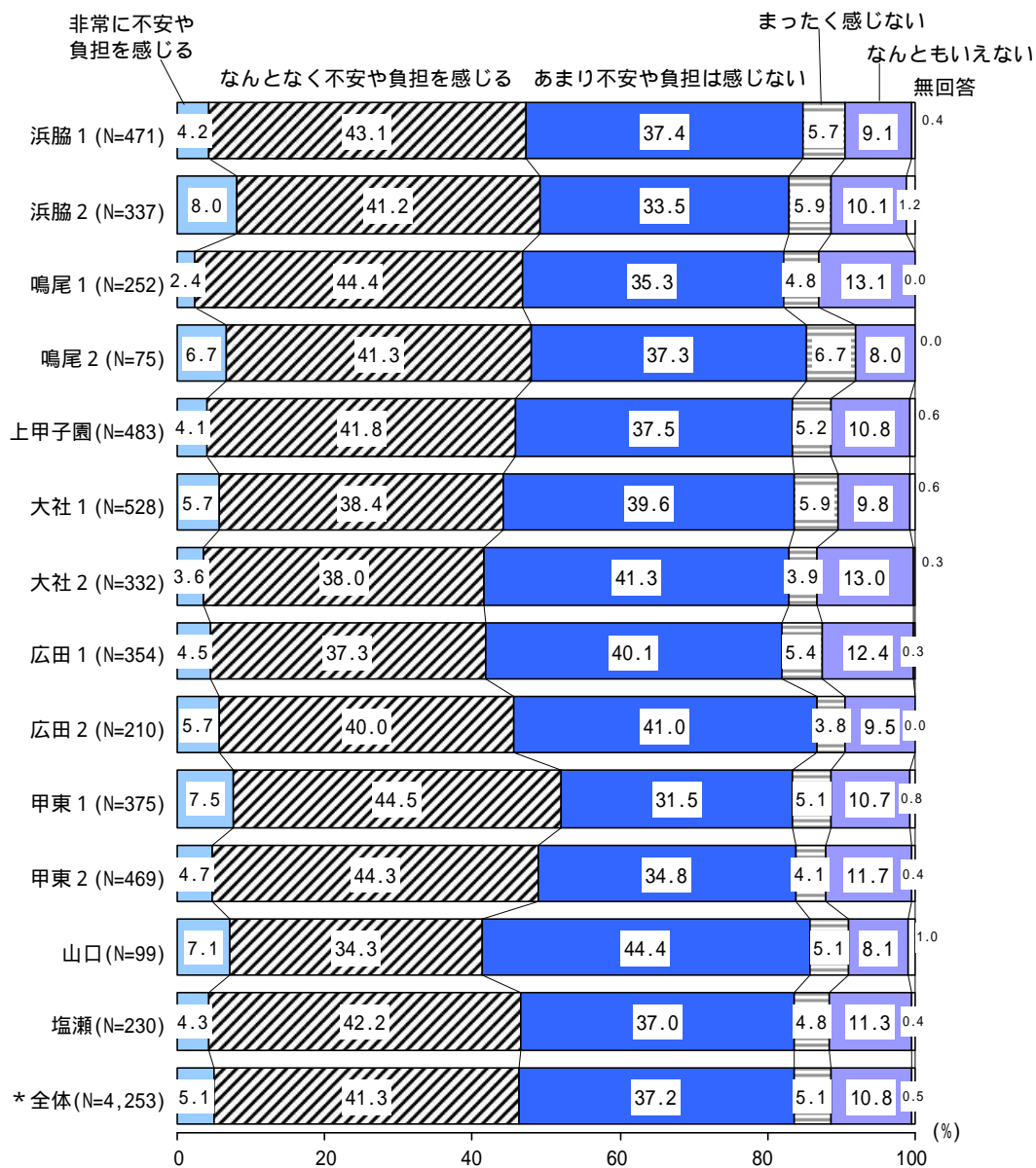
・鳴尾2、広田2、山口ブロックは「とても楽しい」が最も多いが、それ以外のブロックでは「どちらかといえば楽しい」が最も多く、「楽しい」はいずれも9割前後を占める。(図 -2-1-1)

(2) 子育てに関する負担感

問17 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(は1つ)

幼稚園利用者

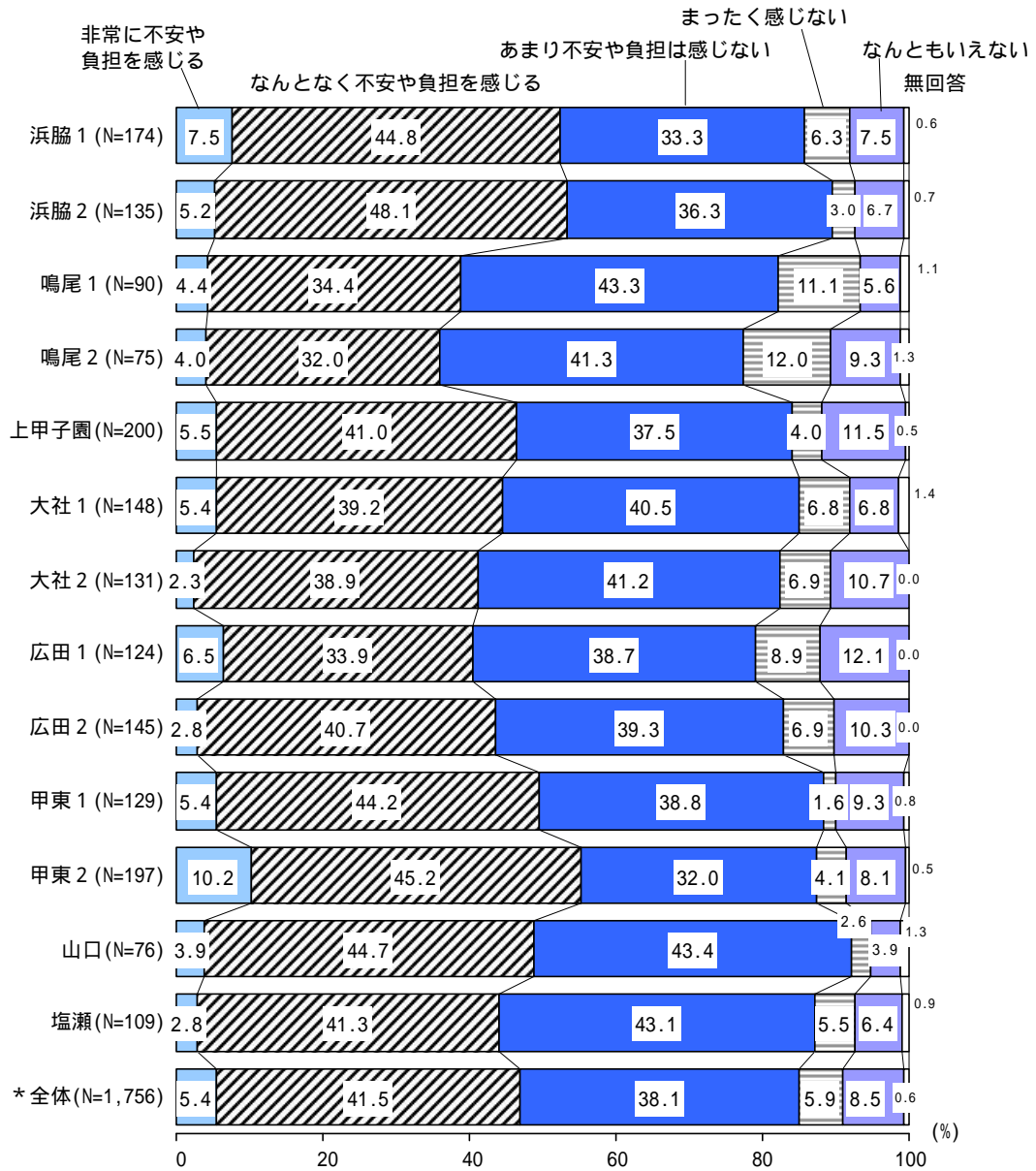
【図 -2-1-2 居住ブロック別 子育てに関する不安や負担感】



・大社1・2、広田1・2、山口ブロックは「あまり不安や負担は感じない」が最も多いが、それ以外のブロックは「なんとなく不安や負担を感じる」が最も多い。(図 -2-1-2)

保育所利用者

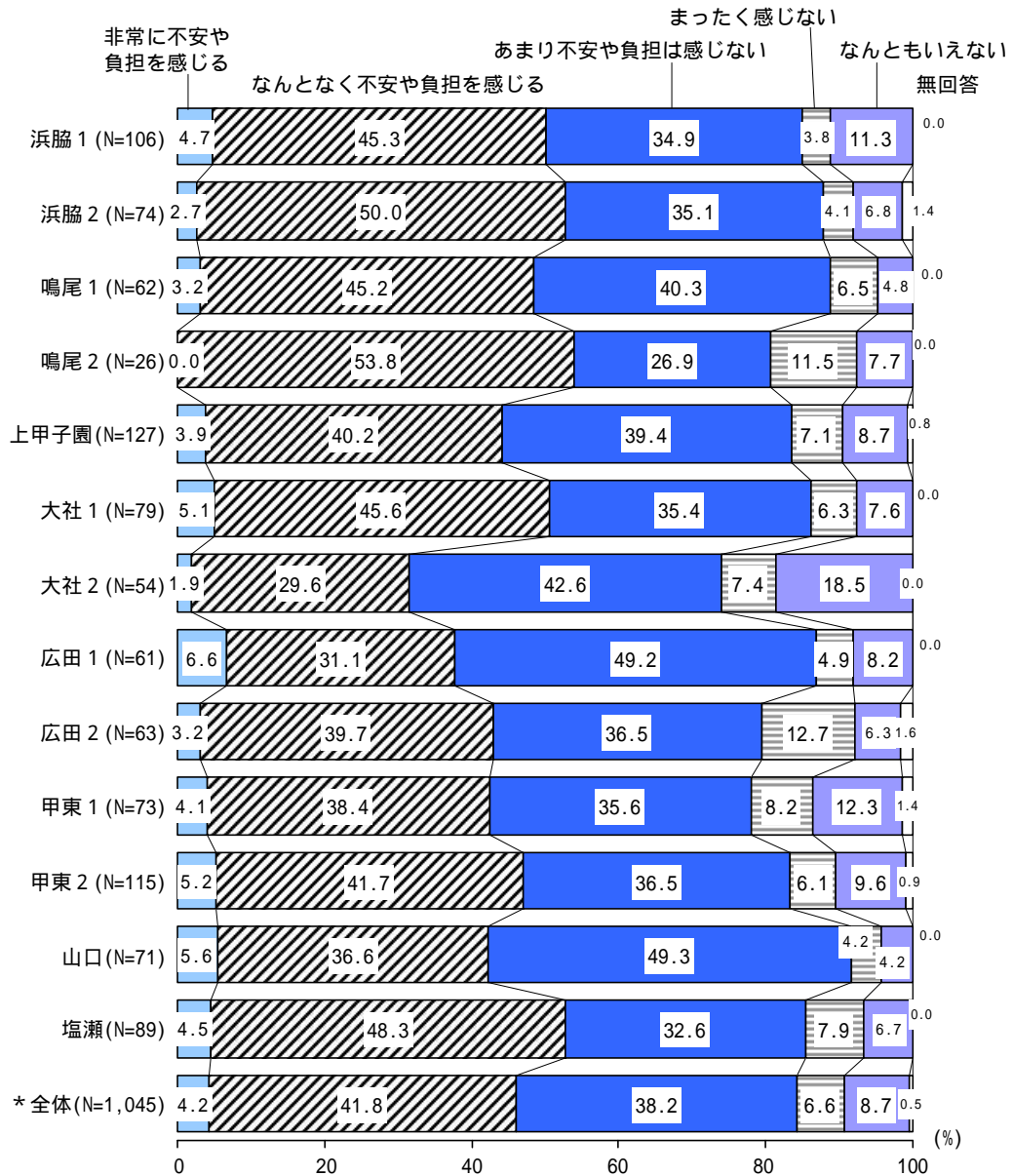
【図 -2-1-2 居住ブロック別 子育てに関する不安や負担感】



- ・鳴尾 1・2、大社 1・2、広田 1、塩瀬ブロックは「あまり不安や負担は感じない」が最も多いが、それ以外のブロックは「なんとなく不安や負担を感じる」が最も多い。
- ・「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」をあわせた『不安や負担を感じる』は浜脇 1・2、甲東 2 ブロックで5割強を占める。(図 -2-1-2)

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -2-1-2 居住ブロック別 子育てに関する不安や負担感】

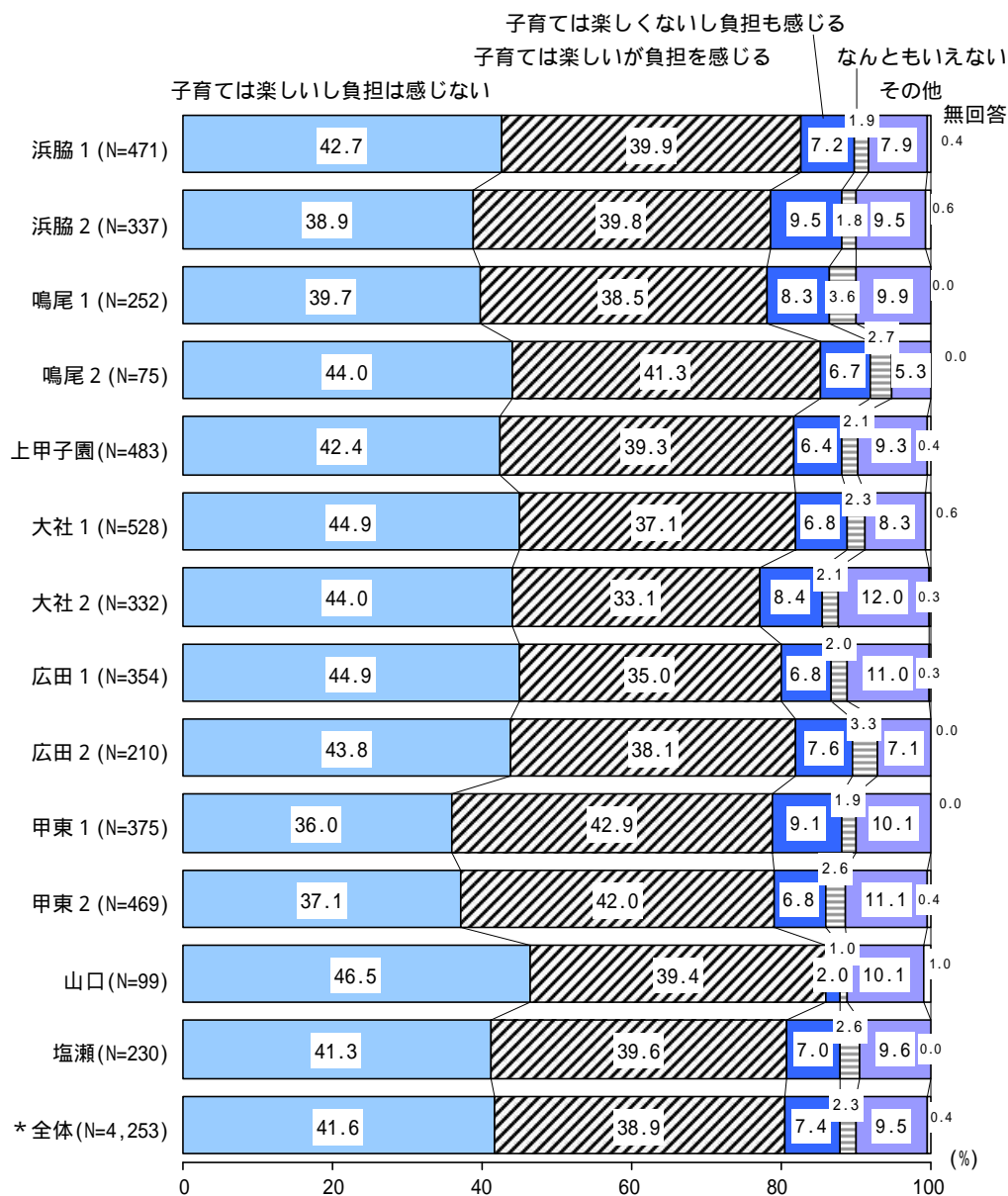


- ・大社2、広田1、山口ブロックは「あまり不安や負担は感じない」が最も多いが、それ以外のブロックは「なんとなく不安や負担を感じる」が最も多い。
- ・『不安や負担を感じる』は鳴尾2、大社1、塩瀬ブロックで5割以上を占める。(図 -2-1-2)

(3) 子育ての楽しさ(問16)と子育てに関する負担感(問17)との関係

幼稚園利用者

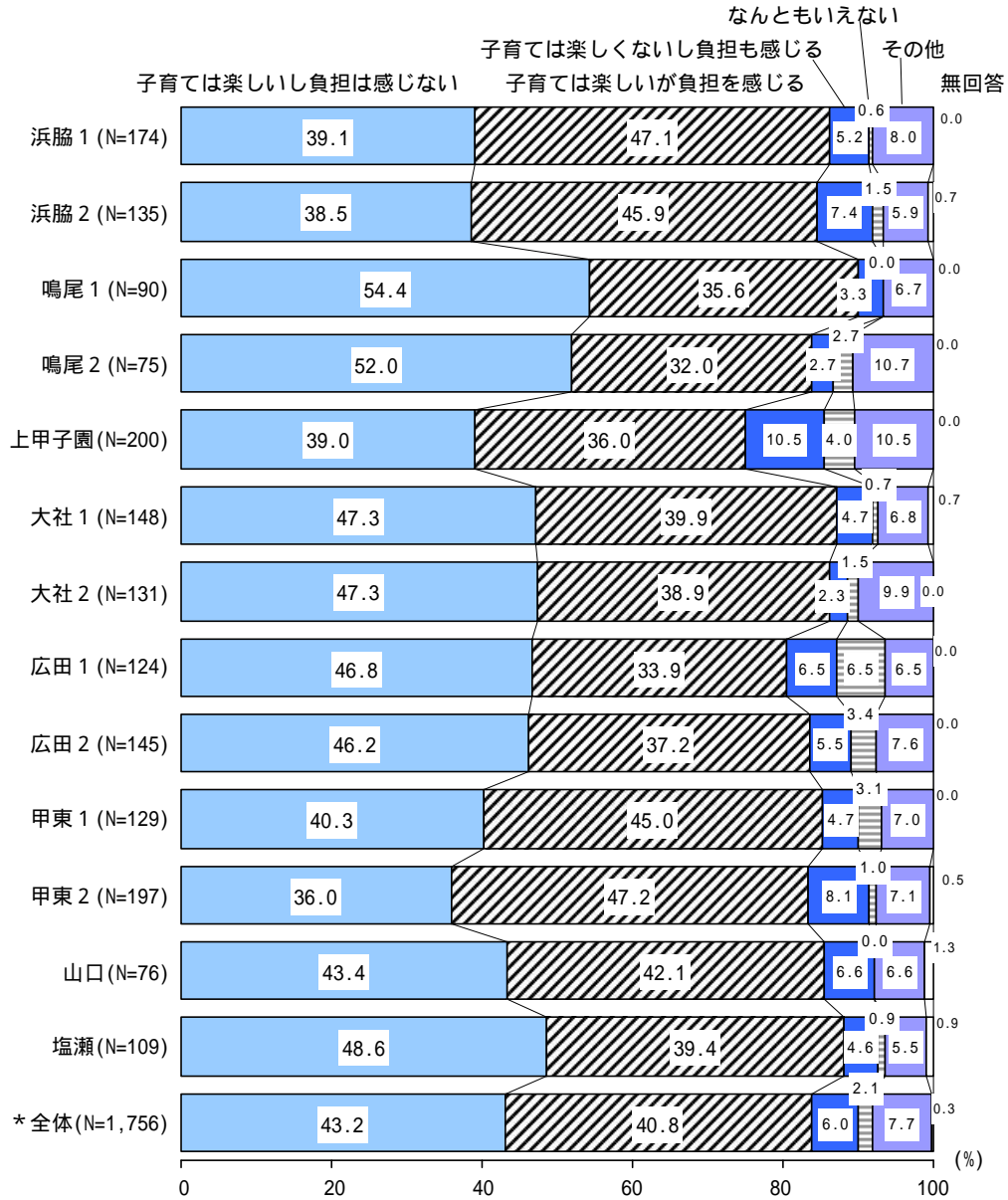
【図 -2-1-3 居住ブロック別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



・浜脇2、甲東1・2ブロックは「子育ては楽しいが負担を感じる」が最も多いが、それ以外のブロックは「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多い。(図 -2-1-3)

保育所利用者

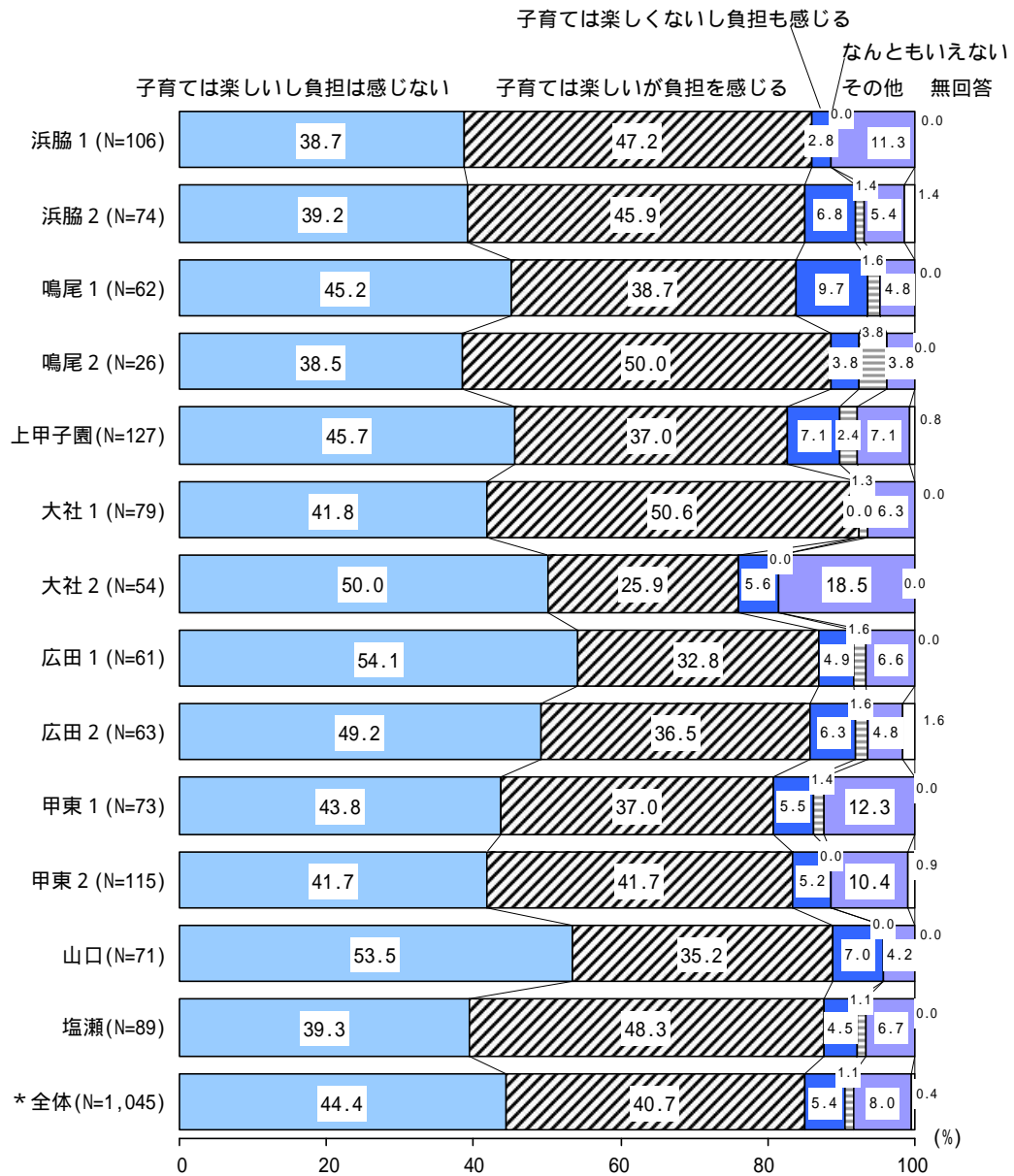
【図 -2-1-3 居住ブロック別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



- ・鳴尾1・2、上甲子園、大社1・2、広田1・2、山口、塩瀬ブロックは「子育ては楽しいし負担は感じない」が最も多いが、それ以外のブロックは「子育ては楽しいが負担を感じる」が最も多い。(図 -2-1-3)

保育施設未利用者（在宅保育）

【図 -2-1-3 居住ブロック別 子育ての楽しさと子育てに関する負担感の関係】



・鳴尾 1、上甲子園、大社 2、広田 1・2、甲東 1、山口ブロックは「子育ては楽しいし負担は感じない」最も多く、なかでも山口ブロックで最も高い割合となっている。(図 -2-1-3)

〔2〕子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策

問18 子育ての不安や負担を軽減・緩和するための支援として、下記の項目をどの程度必要だと感じますか。(各項目、いずれも は1つ)

幼稚園利用者

【表 -2-2 居住ブロック別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策(平均評価点)】

	や す い 体 制	幼 稚 園 ・ 保 育 所 に 入 園 (所) し	育 時 間 の 充 実	延 長 保 育 ・ 預 かり 保 育 な ど の 保	送 迎 な ど の 保 育 サ ー ビ ス の 充 実	給 食 の 実 施 や 内 容 の 充 実	シ ョ ー ト ス テ イ な ど の 充 実	一 時 預 かり (一 時 保 育) や	育 児 や 家 事 な ど の 訪 問 支 援	親 子 が 集 え る 場 や 遊 べ る 場	子 育 て に 関 す る 情 報 提 供	子 育 て に 関 し て 気 軽 に 相 談 で き る 場 や 講 座 の 開 催	子 ど も の 健 診 ・ 医 療 体 制 の 充 実	母 親 の 心 の ケ ア や 精 神 保 健 に 関 する 支 援 の 充 実	経 済 的 支 援 の 充 実	場 環 境	子 育 て と 仕 事 の 両 立 が で き る 職	や 協 力	父 親 (パ ー ト ナ ー) の 育 児 参 加	祖 父 母 等 の 協 力	地 域 と の つ な が り
浜脇 1 (N=471)	3.75	3.60	2.95	3.34	3.32	2.44	3.25	3.28	3.14	3.68	3.20	3.49	3.64	3.64	3.28	3.32					
浜脇 2 (N=337)	3.72	3.56	2.85	3.30	3.24	2.38	3.17	3.32	3.20	3.63	3.17	3.46	3.60	3.63	3.17	3.26					
鳴尾 1 (N=252)	3.75	3.62	2.90	3.45	3.28	2.47	3.15	3.24	3.17	3.61	3.19	3.47	3.62	3.70	3.23	3.29					
鳴尾 2 (N=75)	3.76	3.48	2.85	3.30	3.07	2.40	3.16	3.25	3.16	3.71	3.07	3.51	3.63	3.67	3.27	3.32					
上甲子園(N=483)	3.71	3.56	2.79	3.35	3.26	2.40	3.16	3.28	3.13	3.61	3.15	3.42	3.58	3.59	3.27	3.27					
大社 1 (N=528)	3.78	3.55	2.95	3.16	3.27	2.44	3.10	3.19	3.04	3.63	3.07	3.31	3.46	3.55	3.20	3.29					
大社 2 (N=332)	3.76	3.55	2.85	3.17	3.28	2.45	3.15	3.25	3.12	3.65	3.12	3.40	3.51	3.67	3.23	3.33					
広田 1 (N=354)	3.73	3.46	2.71	3.09	3.21	2.40	3.15	3.20	3.12	3.59	3.07	3.37	3.47	3.65	3.17	3.32					
広田 2 (N=210)	3.83	3.56	2.90	3.21	3.24	2.47	3.22	3.31	3.18	3.67	3.23	3.40	3.57	3.62	3.34	3.28					
甲東 1 (N=375)	3.77	3.57	2.77	3.22	3.33	2.50	3.23	3.29	3.13	3.65	3.14	3.46	3.50	3.56	3.18	3.30					
甲東 2 (N=469)	3.82	3.54	2.91	3.24	3.23	2.46	3.22	3.32	3.17	3.65	3.21	3.36	3.51	3.66	3.14	3.29					
山口(N=99)	3.75	3.49	3.16	3.31	3.16	2.52	3.14	3.38	3.18	3.68	3.10	3.54	3.67	3.56	3.17	3.29					
塩瀬(N=230)	3.71	3.57	3.37	3.47	3.31	2.50	3.11	3.31	3.13	3.73	3.22	3.52	3.67	3.60	3.15	3.36					

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・塩瀬を除くブロックで「幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制」が最も高く、塩瀬ブロックは「子どもの健診・医療体制の充実」が最も高い。(表 -2-2)

保育所利用者

【表 -2-2 居住ブロック別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策（平均評価点）】

（点）

	やすい体制 幼稚園・保育所に入園（所）し	育延長 時間の 保育の 充実	送迎 などの 保育サ ービス の充実	給食 の実施 や内容 の充実	シ一 ョー時 ト預 ス預 テイ などの 充実	育一 児時 や家 事な どの 訪問 支援	親 子 が 集 え る 場 や 遊 べ る 場	子 育 て に 関 す る 情 報 提 供	子 育 て に 関 し て 気 軽 に 相 談 で き る 場 や 講 座 の 開 催	子 ど も の 健 診 ・ 医 療 体 制 の 充 実	母 親 の 心 の ケ ア や 精 神 保 健 に 関 する 支 援 の 充 実	経 済 的 支 援 の 充 実	場 環 境 子 育 て と 仕 事 の 両 立 が で き る 職 場	や 父 親 （ パ ー ト ナ ー ） の 育 児 参 加 協 力	祖 父 母 等 の 協 力	地 域 と の つ な が り
浜脇 1 (N=174)	3.87	3.67	2.65	3.65	3.15	2.47	3.14	3.24	3.11	3.65	3.16	3.45	3.90	3.76	3.44	3.35
浜脇 2 (N=135)	3.81	3.67	2.62	3.65	3.29	2.60	3.14	3.31	3.22	3.76	3.18	3.61	3.89	3.75	3.59	3.38
鳴尾 1 (N=90)	3.79	3.65	2.58	3.68	3.31	2.45	3.08	3.24	3.13	3.56	3.17	3.47	3.93	3.72	3.38	3.27
鳴尾 2 (N=75)	3.85	3.62	2.70	3.62	3.15	2.36	3.15	3.22	3.15	3.64	3.14	3.58	3.88	3.59	3.36	3.25
上甲子園(N=200)	3.81	3.67	2.72	3.65	3.12	2.49	3.12	3.30	3.20	3.66	3.19	3.40	3.91	3.72	3.44	3.35
大社 1 (N=148)	3.86	3.74	2.80	3.67	3.08	2.43	2.99	3.14	3.01	3.63	3.00	3.41	3.89	3.69	3.48	3.40
大社 2 (N=131)	3.88	3.74	2.64	3.63	3.26	2.53	3.12	3.21	3.15	3.72	3.16	3.44	3.93	3.83	3.47	3.34
広田 1 (N=124)	3.79	3.65	2.72	3.62	3.25	2.72	3.19	3.28	3.15	3.65	3.25	3.37	3.87	3.75	3.26	3.33
広田 2 (N=145)	3.80	3.70	2.72	3.64	3.14	2.51	3.14	3.22	3.09	3.62	3.13	3.48	3.87	3.79	3.45	3.36
甲東 1 (N=129)	3.80	3.69	2.71	3.65	3.23	2.64	3.05	3.17	3.08	3.65	3.18	3.41	3.91	3.73	3.40	3.22
甲東 2 (N=197)	3.85	3.73	2.80	3.65	3.36	2.69	3.19	3.26	3.15	3.63	3.25	3.39	3.93	3.77	3.39	3.28
山口(N=76)	3.83	3.67	2.51	3.65	3.12	2.36	2.87	3.13	2.93	3.77	2.88	3.62	3.95	3.56	3.27	3.24
塩瀬(N=109)	3.82	3.76	2.97	3.69	3.37	2.72	3.07	3.24	3.18	3.75	3.25	3.58	3.94	3.81	3.49	3.36

* 数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・すべてのブロックで「子育てと仕事の両立ができる職場環境」が最も高く、なかでも山口ブロックが最も高い。（表 -2-2 ）

保育施設未利用者（在宅保育）

【表 -2-2 居住ブロック別 子育ての不安や負担を軽減・緩和するために必要な支援策（平均評価点）】

（点）

	やすい体制 幼稚園・保育所に入園（所）し	育延長 時間の 充実	送迎 などの 保育サ ービス の充実	給食 の実施 や内容 の充実	シ ョー ト ス テ イ な ど の 充 実 ） や	一 時 預 かり （ 一 時 保 育 ） の 充 実	育 児 や 家 事 な ど の 訪 問 支 援	親 子 が 集 え る 場 や 遊 べ る 場	子 育 て に 関 す る 情 報 提 供	子 育 て に 関 し て 気 軽 に 相 談 で き る 場 や 講 座 の 開 催	子 ど も の 健 診 ・ 医 療 体 制 の 充 実	母 親 の 心 の ケ ア や 精 神 保 健 に 関 する 支 援 の 充 実	経 済 的 支 援 の 充 実	場 環 境 子 育 て と 仕 事 の 両 立 が で き る 職	や 協 力 父 親 （ パ ー ト ナ ー ） の 育 児 参 加	祖 父 母 等 の 協 力	地 域 と の つ な が り
浜脇 1 (N=106)	3.81	3.55	2.97	3.37	3.31	2.41	3.35	3.40	3.14	3.70	3.05	3.60	3.63	3.67	3.29	3.30	
浜脇 2 (N=74)	3.79	3.58	3.00	3.41	3.21	2.40	3.36	3.44	3.15	3.67	3.08	3.66	3.63	3.71	3.18	3.22	
鳴尾 1 (N=62)	3.79	3.58	2.92	3.38	3.21	2.42	3.40	3.39	3.24	3.73	3.18	3.50	3.67	3.80	3.45	3.31	
鳴尾 2 (N=26)	3.81	3.64	2.92	3.65	3.31	1.96	3.19	3.12	2.96	3.77	3.00	3.65	3.69	3.92	3.38	3.12	
上甲子園(N=127)	3.80	3.52	2.80	3.25	3.39	2.45	3.30	3.29	3.10	3.69	3.14	3.44	3.63	3.70	3.33	3.37	
大社 1 (N=79)	3.77	3.42	2.84	3.18	3.22	2.41	3.38	3.41	3.16	3.75	3.08	3.44	3.46	3.62	3.29	3.46	
大社 2 (N=54)	3.80	3.57	2.87	3.24	3.15	2.63	3.39	3.48	3.30	3.67	3.06	3.50	3.48	3.76	3.26	3.31	
広田 1 (N=61)	3.67	3.43	2.95	3.18	3.35	2.42	3.33	3.32	3.25	3.70	3.07	3.56	3.58	3.65	3.38	3.45	
広田 2 (N=63)	3.86	3.48	2.89	3.32	3.30	2.52	3.52	3.66	3.40	3.75	3.15	3.41	3.65	3.56	3.21	3.38	
甲東 1 (N=73)	3.63	3.32	2.56	3.01	2.99	2.29	3.44	3.40	3.18	3.66	2.97	3.41	3.42	3.64	3.24	3.35	
甲東 2 (N=115)	3.78	3.50	3.10	3.41	3.29	2.52	3.38	3.43	3.30	3.69	3.23	3.38	3.54	3.66	3.27	3.41	
山口(N=71)	3.72	3.38	2.97	3.28	3.24	2.41	3.42	3.45	3.37	3.79	3.15	3.56	3.48	3.69	3.18	3.30	
塩瀬(N=89)	3.66	3.48	3.32	3.29	3.21	2.48	3.37	3.38	3.31	3.76	3.21	3.61	3.67	3.61	3.25	3.45	

*数値は平均評価点。平均評価点の算出方法は、2頁参照。

- ・広田 1、甲東 1、山口、塩瀬ブロックは「子どもの健診・医療体制の充実」が最も高い。
- ・鳴尾 1・2 ブロックは「父親（パートナー）の育児参加や協力」が最も高い。（表 -2-2）

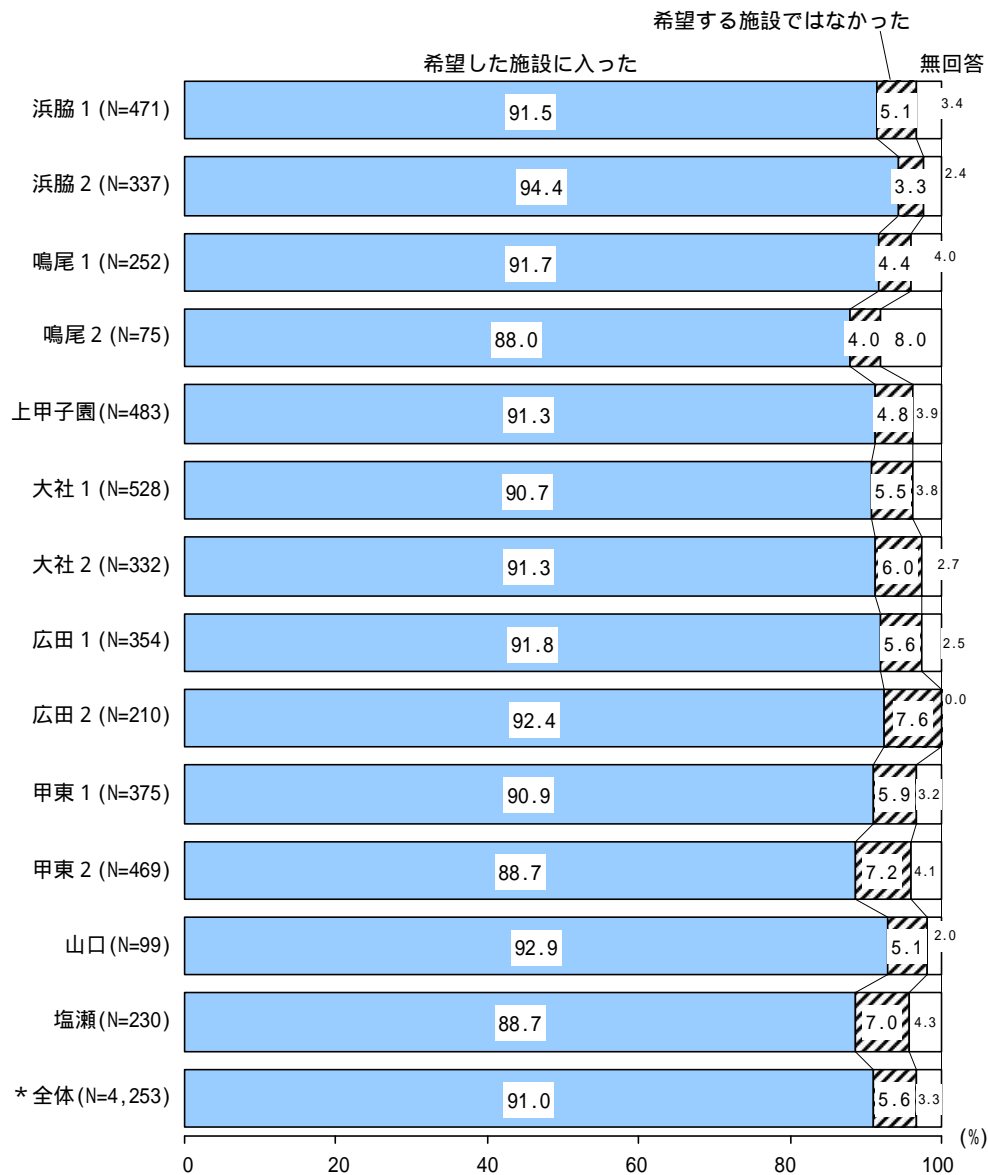
3. 保育施設及び保育サービスに対するニーズ

〔1〕希望施設と利用施設の乖離状況

問10 現在利用している幼稚園や保育所などの保育施設は希望した施設でしたか。(どちらか1つに)

幼稚園利用者

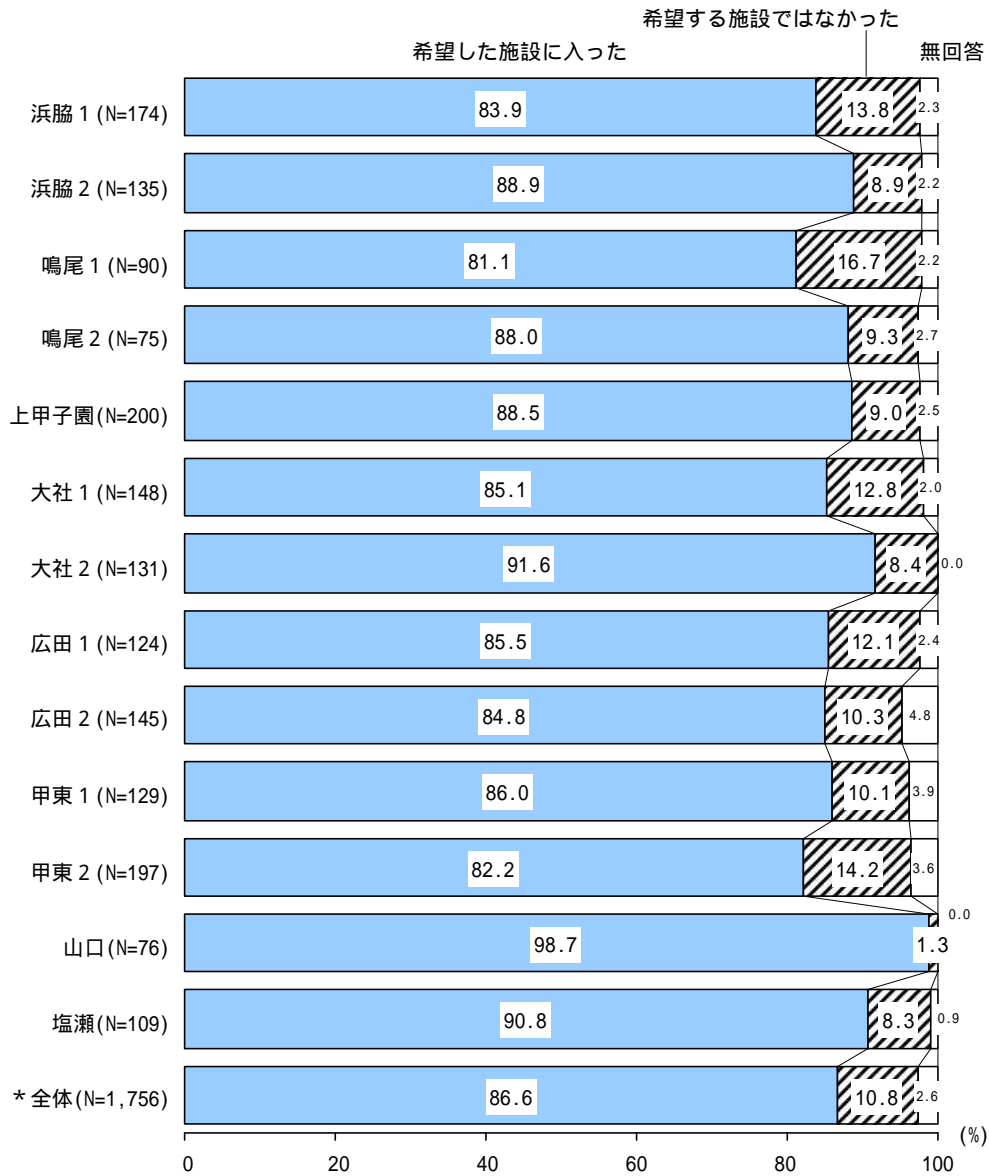
【図 -3-1 居住ブロック別 希望施設と利用施設の乖離状況】



- ・いずれのブロックも「希望した施設に入った」が9割前後を占めている。
- ・「希望する施設ではなかった」は広田2ブロックで最も高い。(図 -3-1)

保育所利用者

【図 -3-1 居住ブロック別 希望施設と利用施設の乖離状況】



- ・いずれのブロックも「希望した施設に入った」が8～10割を占めており、特に山口ブロックで98.7%と高い。
- ・「希望する施設ではなかった」は鳴尾1ブロックで最も高い。(図 -3-1)

〔 2 〕 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設

問13 入園・入所条件の有無に関係なく、自由に選択できるとすればどの施設を希望しますか。最も希望する施設1つだけに をお付けください。

幼稚園利用者

【表 -3-2 居住ブロック別 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設】

	(%)										
	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・シヨナルスクール・インターナ	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・他の認可外保育施設(一時預かりなどを含む)	認定こども園	無回答
浜脇 1 (N=471)	31.8	40.3	9.3	3.4	-	6.2	0.2	-	-	7.2	1.5
浜脇 2 (N=337)	20.8	52.2	6.8	3.6	-	8.9	0.3	0.3	-	5.9	1.2
鳴尾 1 (N=252)	25.8	52.4	7.1	2.0	-	7.1	0.4	-	0.4	4.4	0.4
鳴尾 2 (N=75)	33.3	33.3	13.3	2.7	-	8.0	-	-	-	8.0	1.3
上甲子園(N=483)	24.8	53.8	5.6	2.1	-	5.2	0.2	0.2	0.4	6.0	1.7
大社 1 (N=528)	27.1	52.7	4.4	0.6	-	6.1	0.2	-	-	7.2	1.9
大社 2 (N=332)	29.8	44.9	6.3	2.1	-	8.7	-	-	0.3	6.3	1.5
広田 1 (N=354)	29.1	50.0	5.9	1.4	-	4.2	-	-	0.8	7.1	1.4
広田 2 (N=210)	41.0	36.7	7.1	1.4	-	6.2	-	-	0.5	7.1	-
甲東 1 (N=375)	27.7	49.6	5.6	2.4	-	7.2	-	-	-	6.7	0.8
甲東 2 (N=469)	42.4	40.3	5.8	2.3	-	4.3	-	0.2	-	3.8	0.9
山口(N=99)	48.5	30.3	7.1	2.0	-	7.1	-	-	-	3.0	2.0
塩瀬(N=230)	33.9	40.4	6.5	1.7	-	4.8	-	-	-	12.2	0.4
* 全体(N=4,253)	30.5	46.6	6.4	2.1	-	6.2	0.1	0.1	0.2	6.5	1.2

・広田2、甲東2、山口ブロックでは「公立幼稚園」が最も多いが、それ以外は「私立幼稚園」となっている。(表 -3-2)

保育所利用者

【表 -3-2 居住ブロック別 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設】

(%)

	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・インターナショナルスクールなど	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・他の認可外保育施設(駅)	認定こども園	無回答
浜脇 1 (N=174)	7.5	8.0	45.4	18.4	-	5.2	2.9	-	-	10.9	1.7
浜脇 2 (N=135)	6.7	8.1	35.6	30.4	-	7.4	2.2	-	-	5.9	3.7
鳴尾 1 (N=90)	10.0	12.2	33.3	28.9	-	2.2	-	-	1.1	11.1	1.1
鳴尾 2 (N=75)	10.7	8.0	46.7	14.7	-	6.7	-	1.3	-	9.3	2.7
上甲子園 (N=200)	8.5	13.0	46.5	13.5	0.5	5.0	1.5	0.5	-	9.0	2.0
大社 1 (N=148)	5.4	12.8	40.5	20.3	-	8.8	0.7	-	0.7	8.1	2.7
大社 2 (N=131)	6.9	11.5	30.5	27.5	-	7.6	3.1	-	-	10.7	2.3
広田 1 (N=124)	3.2	12.1	33.1	32.3	-	6.5	1.6	-	-	7.3	4.0
広田 2 (N=145)	2.8	11.7	46.2	14.5	-	3.4	0.7	-	0.7	17.2	2.8
甲東 1 (N=129)	3.1	7.8	25.6	38.8	-	7.8	-	-	-	14.0	3.1
甲東 2 (N=197)	6.1	10.2	23.9	32.0	0.5	7.1	2.0	-	0.5	16.2	1.5
山口 (N=76)	5.3	2.6	35.5	38.2	-	10.5	-	-	-	5.3	2.6
塩瀬 (N=109)	6.4	6.4	27.5	27.5	-	2.8	5.5	-	0.9	20.2	2.8
*全体 (N=1,756)	6.2	9.9	36.3	25.1	0.1	6.3	1.7	0.1	0.3	11.4	2.5

- ・甲東 1・2、山口ブロックでは「私立保育所」が最も多いが、それ以外は「公立保育所」となっている。(表 -3-2)

保育施設未利用者（在宅保育）

【表 -3-2 居住ブロック別 入園・入所条件に関係なく自由に選択できる場合の利用希望保育施設】

	(%)										
	公立幼稚園	私立幼稚園	公立保育所	私立保育所	療育施設などの障害児施設	プレスクール・インターナショナルスクールなど	事業所内保育所	保育ルーム・家庭保育所	前・他の認可外保育施設（駅・一時預かりなどを含む）	認定こども園	無回答
浜脇 1 (N=106)	32.1	23.6	18.9	5.7	-	12.3	0.9	-	-	5.7	0.9
浜脇 2 (N=74)	33.8	37.8	9.5	5.4	-	1.4	-	1.4	-	10.8	-
鳴尾 1 (N=62)	27.4	38.7	16.1	6.5	-	4.8	-	-	-	4.8	1.6
鳴尾 2 (N=26)	19.2	19.2	23.1	7.7	-	19.2	-	-	-	3.8	7.7
上甲子園(N=127)	27.6	42.5	14.2	4.7	-	4.7	1.6	-	-	3.9	0.8
大社 1 (N=79)	38.0	39.2	10.1	2.5	-	2.5	-	-	-	2.5	5.1
大社 2 (N=54)	22.2	20.4	11.1	14.8	-	16.7	-	-	-	11.1	3.7
広田 1 (N=61)	21.3	41.0	14.8	1.6	-	3.3	-	-	1.6	16.4	-
広田 2 (N=63)	36.5	33.3	7.9	1.6	-	4.8	1.6	1.6	-	9.5	3.2
甲東 1 (N=73)	39.7	28.8	13.7	8.2	-	2.7	-	-	-	5.5	1.4
甲東 2 (N=115)	36.5	31.3	11.3	6.1	-	6.1	0.9	-	-	6.1	1.7
山口(N=71)	33.8	32.4	14.1	1.4	-	4.2	-	1.4	1.4	9.9	1.4
塩瀬(N=89)	30.3	34.8	12.4	7.9	-	5.6	-	1.1	-	6.7	1.1
* 全体(N=1,045)	31.3	33.1	13.4	5.7	-	6.3	0.6	0.5	0.2	7.2	1.7

- ・鳴尾 2 ブロックは「公立保育所」が最も高い。
- ・それ以外は「公立幼稚園」もしくは「私立幼稚園」が上位 2 項目となっている。(表 -3-2)

〔 3 〕 地域子育て支援の施設や事業の利用率

問15 過去1年間に、次の地域子育て支援の施設や事業をどの程度利用しましたか。またそれぞれの施設や事業について不満を感じるものに を付けてください。

幼稚園利用者

【表 -3-3 居住ブロック別 利用率（よく利用した+たまに利用した）】

	子育て総合センター	児童館・児童センター	大学での子育てひろば	地域公民館等で実施している子育てサロン	幼稚園での子育て支援事業	保育所での子育て支援事業	一時預かり（一時保育）	ファミリーサポートセンター	講座 保健福祉センターの育児相談・	(自主)サークルの活動	(%)
浜脇1 (N=471)	19.7	43.3	0.4	22.5	43.1	9.1	27.2	1.9	5.9	15.5	
浜脇2 (N=337)	17.2	31.7	3.6	19.6	32.0	5.4	21.3	0.6	5.6	8.6	
鳴尾1 (N=252)	9.1	46.8	7.2	25.4	45.6	8.7	19.8	0.8	4.8	13.4	
鳴尾2 (N=75)	8.0	73.3	4.0	14.6	34.7	8.0	4.0	1.3	5.3	20.0	
上甲子園 (N=483)	13.6	14.5	2.9	16.1	38.3	5.4	22.6	1.2	6.8	15.7	
大社1 (N=528)	15.3	18.0	3.2	14.9	41.1	3.1	25.0	1.7	3.1	12.9	
大社2 (N=332)	28.3	37.0	1.2	15.7	47.3	5.1	22.0	1.2	4.2	11.4	
広田1 (N=354)	14.9	25.7	8.7	13.9	45.8	5.1	16.9	0.9	3.7	14.7	
広田2 (N=210)	27.6	30.9	1.0	17.2	40.5	5.3	19.5	2.4	7.6	12.9	
甲東1 (N=375)	10.7	46.6	6.1	17.3	43.2	12.2	30.9	1.6	4.8	13.9	
甲東2 (N=469)	15.6	23.0	1.3	19.4	37.9	9.4	19.7	1.7	5.5	23.8	
山口 (N=99)	3.0	83.8	-	15.1	49.5	11.1	10.1	2.0	3.0	8.1	
塩瀬 (N=230)	7.8	73.0	0.4	16.1	34.3	6.1	17.8	2.6	5.7	16.5	
*全体 (N=4,253)	15.9	34.7	3.1	17.8	40.9	6.9	22.1	1.5	5.1	14.8	

・浜脇1、鳴尾1・2、甲東1、山口、塩瀬ブロックは「児童館・児童センター」が最も多く、それ以外のブロックは「幼稚園での子育て支援事業」となっている。(表 -3-3)

保育所利用者

【表 -3-3 居住ブロック別 利用率（よく利用した+たまに利用した）】

	(%)									
	子育て総合センター	児童館・児童センター	大学での子育てひろば	地域公民館等で実施している子育てサロン	幼稚園での子育て支援事業	保育所での子育て支援事業	一時預かり（一時保育）	ファミリーサポートセンター	講座 保健福祉センターの育児相談・	（自主）サークルの活動
浜脇 1 (N=174)	15.5	21.2	1.2	12.1	4.0	10.3	5.8	6.9	9.2	4.0
浜脇 2 (N=135)	12.6	17.1	1.4	6.6	-	6.7	6.0	5.1	5.9	2.9
鳴尾 1 (N=90)	7.8	32.2	6.6	15.5	4.4	10.0	5.5	3.3	5.5	4.4
鳴尾 2 (N=75)	6.6	36.0	1.3	8.0	-	6.7	6.6	2.7	5.3	1.3
上甲子園 (N=200)	13.5	14.5	4.5	10.5	2.0	8.0	6.5	3.5	6.5	3.5
大社 1 (N=148)	19.6	17.6	2.1	7.5	2.7	12.2	7.5	3.4	7.4	4.7
大社 2 (N=131)	30.5	25.9	5.4	13.7	1.5	7.6	7.7	3.8	6.9	0.8
広田 1 (N=124)	20.9	20.1	5.6	8.9	2.4	9.6	7.2	10.4	4.0	1.6
広田 2 (N=145)	16.5	14.5	0.7	6.9	1.4	4.2	4.8	8.9	4.8	5.5
甲東 1 (N=129)	7.8	27.1	2.3	6.2	3.9	8.6	10.1	3.9	6.2	5.5
甲東 2 (N=197)	12.7	16.2	1.5	8.1	3.0	8.1	4.6	10.2	6.1	6.6
山口 (N=76)	6.6	40.7	1.3	5.2	1.3	7.9	5.2	-	10.5	2.6
塩瀬 (N=109)	1.8	37.7	0.9	8.2	0.9	7.3	5.5	0.9	11.0	0.9
* 全体 (N=1,756)	14.0	22.5	2.6	9.3	2.2	8.3	6.4	5.6	6.7	3.7

- ・大社 1・2、広田 1・2 ブロックは「子育て総合センター」が最も多く、それ以外のブロックは「児童館・児童センター」となっている。(表 -3-3)

保育施設未利用者（在宅保育）

【表 -3-3 居住ブロック別 利用率（よく利用した+たまに利用した）】

	子育て総合センター	児童館・児童センター	大学での子育てひろば	地域公民館等で実施している子育てサロン	幼稚園での子育て支援事業	保育所での子育て支援事業	一時預かり（一時保育）	ファミリーサポートセンター	講座 保健福祉センターの育児相談・	（自主）サークルの活動
浜脇 1 (N=106)	37.7	48.1	5.7	34.0	23.6	20.8	15.1	1.9	11.3	26.4
浜脇 2 (N=74)	25.7	32.4	9.5	40.6	12.2	8.1	5.5	1.4	10.9	6.8
鳴尾 1 (N=62)	24.2	48.4	29.0	37.1	19.4	14.5	9.7	-	11.3	8.1
鳴尾 2 (N=26)	3.8	61.5	7.7	30.7	19.2	19.2	3.8	-	7.7	30.7
上甲子園 (N=127)	18.1	18.1	14.2	27.5	29.9	14.1	9.5	1.6	7.1	12.6
大社 1 (N=79)	22.8	20.3	14.0	32.9	25.3	8.9	22.8	-	6.3	11.4
大社 2 (N=54)	63.0	42.6	14.9	40.7	37.0	18.5	3.8	-	14.8	20.4
広田 1 (N=61)	32.8	32.8	16.4	19.6	27.8	4.9	11.4	1.6	3.3	9.8
広田 2 (N=63)	42.8	42.8	3.2	36.5	20.6	12.7	14.3	3.2	11.1	20.6
甲東 1 (N=73)	19.2	61.7	9.6	23.2	41.1	19.2	8.2	1.4	10.9	13.7
甲東 2 (N=115)	21.7	29.6	2.6	33.1	23.5	16.5	10.5	0.9	6.1	31.3
山口 (N=71)	11.3	69.0	-	23.9	16.9	15.5	9.9	-	17.0	12.6
塩瀬 (N=89)	11.2	62.9	-	19.1	20.2	10.1	11.2	3.3	21.3	23.6
* 全体 (N=1,045)	25.7	41.0	9.2	30.9	24.4	14.1	10.9	1.3	10.9	17.9

- ・鳴尾2、甲東1、山口、塩瀬ブロックでは「児童館・児童センター」が最も多く6割台となっている。
- ・大社2ブロックは「子育て総合センター」が最も多く6割台となっている。（表 -3-3）

．自由意見について

調査にあたり、市の子育て環境や子育て支援施策に関する項目について意見や要望などを自由に記入してもらった。

下記の表のとおり、全回答者 7,250 人のうち、4,424 人（61.0％）から意見があり、意見総数は 8,108 件となっている。

(単位:件)

	公立幼稚園 (N=968)	私立幼稚園 (N=3,285)	公立保育所 (N=907)	私立保育所 (N=849)	在家庭等 (N=1,208)	不明 (N=33)	計 (N=7,250)
幼稚園や保育所への入園・入所の手続で負担に感じたことについて	266	1,195	418	391	55	10	2,335
地域子育て支援の施策や事業を利用してよ良かったこと、改善してほしいことについて	148	441	93	132	229	0	1,043
幼稚園の保育サービスについて	199	522	2	4	8	0	735
特別な支援を必要とする子どもの保育の充実・強化について	220	400	216	130	253	6	1,225
幼稚園や保育所など西宮市の子育て環境について	416	1,110	352	380	508	4	2,770
意見総数	1,249	3,668	1,081	1,037	1,053	20	8,108

. 資料編
(設問一覽)

世帯の状況についてお伺いします。

問1 お住まいの地域はどこですか。該当する小学校区に をしてください。(は1つ)

1. 浜 脇	8. 大 社	15. 上ヶ原南	22. 瓦 林	29. 南甲子園	36. 山 口
2. 西宮浜	9. 神 原	16. 段 上	23. 上甲子園	30. 甲子園浜	37. 北六甲台
3. 香櫨園	10. 甲陽園	17. 段上西	24. 津 門	31. 高 須	38. 名 塩
4. 安 井	11. 広 田	18. 樋ノ口	25. 春 風	32. 高須西	39. 東山台
5. 夙 川	12. 平 木	19. 高 木	26. 今 津	33. 鳴尾東	40. 生 瀬
6. 北夙川	13. 甲 東	20. 瓦 木	27. 用 海	34. 鳴尾北	41. わからない
7. 苦楽園	14. 上ヶ原	21. 深 津	28. 鳴 尾	35. 小 松	(町名:)

問2 ご家族についてお伺いします。

(1)あて名のお子さんは何人目のお子さんですか。

あて名のお子さんは 第()子

(2)同居している方すべてに をつけてください。(あて名のお子さんからみた続柄でお答えください。)

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. 兄・姉()人	6. 弟・妹()人
7. 叔父・叔母	8. その他()				

(3)子どもの年齢と主たる利用保育施設等(回答の時点で利用されている施設について1つだけ をつけてください)

	年齢	利用している保育施設等
第1子	__歳__ヵ月	1.保育所 2.幼稚園 3.障害児施設 4.認可外保育施設等 5.小学校以上 6.いずれも利用していない
第2子	__歳__ヵ月	1.保育所 2.幼稚園 3.障害児施設 4.認可外保育施設等 5.小学校以上 6.いずれも利用していない
第3子	__歳__ヵ月	1.保育所 2.幼稚園 3.障害児施設 4.認可外保育施設等 5.小学校以上 6.いずれも利用していない
第4子	__歳__ヵ月	1.保育所 2.幼稚園 3.障害児施設 4.認可外保育施設等 5.小学校以上 6.いずれも利用していない
第5子	__歳__ヵ月	1.保育所 2.幼稚園 3.障害児施設 4.認可外保育施設等 5.小学校以上 6.いずれも利用していない
第6子	__歳__ヵ月	1.保育所 2.幼稚園 3.障害児施設 4.認可外保育施設等 5.小学校以上 6.いずれも利用していない

療育施設などの障害児施設

問3 あて名のお子さんの父親、母親それぞれの就労状況についてお伺いします。(父親・母親の各項目に は1つ)

		父 親	母 親
年 齢		1. ~19歳 2. 20~24歳 3. 25~29歳 4. 30~34歳 5. 35~39歳 6. 40~44歳 7. 45~49歳 8. 50歳以上	1. ~19歳 2. 20~24歳 3. 25~29歳 4. 30~34歳 5. 35~39歳 6. 40~44歳 7. 45~49歳 8. 50歳以上
就労の有無		1. 就労している 2. 就労していない 3. その他(学生等)	1. 就労している 2. 就労していない 3. その他(学生等)
就 労 中 の 場 合	就労形態	1. フルタイム 2. パート・アルバイト 3. 自営業 4. その他()	1. フルタイム 2. パート・アルバイト 3. 自営業 4. その他()
	1週間の平均勤務日数	1. 1~2日 2. 3~4日 3. 5日 4. 6日以上	1. 1~2日 2. 3~4日 3. 5日 4. 6日以上
	1日の平均勤務時間 (残業時間を含む)	1. 4時間未満 2. 4~6時間未満 3. 6~8時間未満 4. 8~10時間未満 5. 10~12時間未満 6. 12時間以上	1. 4時間未満 2. 4~6時間未満 3. 6~8時間未満 4. 8~10時間未満 5. 10~12時間未満 6. 12時間以上

問4 世帯全体の年間収入はいくらぐらいですか。あてはまるところに1つだけ をしてください。(子育てにおける保護者の負担などを分析するために使います。おさしつかえなければお答えください。)

1. 100万円未満	2. 100~300万円未満	3. 300~500万円未満	4. 500~700万円未満
5. 700~1,000万円未満	6. 1,000~1,500万円未満	7. 1,500~2,000万円未満	8. 2,000万円以上

あて名のお子さんについてお伺いします。

問5 お子さんの平成22年4月1日現在の年齢と性別をお答えください。

(1)年 齢 ()歳(平成22年4月1日現在)

(2)性 別 (どちらか1つに) 1.男の子 2.女の子

問6 ふだん、お子さんはどのように過ごしていますか。平日・休日別にあてはまるものを3つ以内で選んで、番号をご記入ください。(幼稚園や保育所などの保育施設の利用時間は除きます。)

平日	番	番	番	休日	番	番	番
----	---	---	---	----	---	---	---



- | | | |
|--------------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 自宅等でおもちゃで遊ぶ | 2. 公園等で体を動かして遊ぶ | 3. 絵本を見る(読み聞かせ) |
| 4. テレビ・ビデオ鑑賞 | 5. ゲーム機で遊ぶ | 6. 自宅周辺の屋外で遊ぶ |
| 7. 児童館・子育て総合センターなどで遊ぶ | 8. 英会話や読み書きなどの習い事 | 9. 体操・水泳などの習い事 |
| 10. ショッピングセンター等の商業施設で過ごす | 11. スポーツチームのクラブ活動 | 12. その他() |

問7 次の幼稚園や保育所などの施設のうち、現在お子さんが利用している主な施設に1つだけ をお付けください。

- | | | | |
|-----------------|-------------------------------|------------|----------|
| 1. 公立幼稚園 | 2. 私立幼稚園 | 3. 公立保育所 | 4. 私立保育所 |
| 5. 療育施設などの障害児施設 | 6. プレスクール・インターナショナルスクールなど | 7. 事業所内保育所 | |
| 8. 保育ルーム・家庭保育所 | 9. その他の認可外保育施設(駅前・一時預かりなどを含む) | | |

10. 利用していない

問8へお進みください。

印の付いている施設(6、7、8、9)を選択された方は、以後、「認可外保育施設」利用者の方が対象となる質問にもご回答下さい。

<問7で、「10.利用していない」に を付けた方にお伺いします。>

問7 - 1 現在利用していない理由は何ですか。最も大きな理由から順に、下記の項目の中から番号を記入してください。

最も大きな理由	番	2番目の理由	番	3番目の理由	番
---------	---	--------	---	--------	---



- | |
|-------------------------|
| 1. 就労していないので、家庭で子育てができる |
| 2. 就労しているが、見てもらう人がいる |
| 3. 申込をしたが入園・入所できなかった |
| 4. 子どもが3歳以上になってから考える |
| 5. 経済的な理由 |
| 6. 近くに入園・入所したい保育施設がない |
| 7. その他 () |

(問12へお進みください)

あて名のお子さんが現在利用されている幼稚園や保育所、認可外保育施設についてお伺いします。

問8 施設の利用状況についてお伺いします。

(1)一日の平均的な利用時間(は1つ)

1. 4時間未満 2. 4～6時間未満 3. 6～8時間未満 4. 8～11時間未満 5. 11時間以上

(2)ふだん何時台から何時台まで利用していますか。保育所の延長保育、幼稚園の預かり保育を含む利用時間をご記入ください。(24時間制でご記入ください。例:午後7時30分の場合は「19時台」)

()時台から ()時台まで (「延長保育」や「預かり保育」の時間帯を含む)

(3)一週間の利用日数(は1つ)

1. 1～2日未満 2. 3～4日間 3. 5日間 4. 6日間 5. 7日間

(4)何歳から利用していますか。 ()歳から

(5)あて名のお子さんは二つ以上の幼稚園や保育所などの保育施設を同時に利用していますか。(は1つ)

1. 利用している 2. 以前、利用していた 3. 今後利用する予定 4. 利用していない



問8(7)へお進みください

<問8(5)で「利用している」「以前利用していた」「今後利用する予定」のいずれかに を付けた方にお伺いします。>

(6)利用している(利用する予定のある)施設をお答えください。(はいくつでも)

1. 公立幼稚園 2. 私立幼稚園 3. 公立保育所 4. 私立保育所
5. 療育施設などの障害児施設 6. プレスクール・インターナショナルスクールなど 7. 事業所内保育所
8. 保育ルーム・家庭保育所 9. その他の認可外保育施設(駅前・一時預かりなどを含む)

(7)毎月支払っている保育料(預かり保育や延長保育、バス通園、給食などの保育サービス料や就園奨励助成金等を除く)はいくらぐらいですか。(は1つ)

1. 0円 2. 5,000円未満 3. 5,000～10,000円未満
4. 10,000～15,000円未満 5. 15,000～20,000円未満 6. 20,000～30,000円未満
7. 30,000～40,000円未満 8. 40,000～50,000円未満 9. 50,000円以上

問9 幼稚園や保育所などへの入園・入所の際の手続きなどで負担を感じましたか。(は1つ)

1. 負担を感じた 2. 少し負担を感じた 3. あまり負担を感じなかった 4. まったく負担を感じなかった



問10へお進みください

<問9で「1. 負担を感じた」もしくは「2. 少し負担を感じた」に を付けた方にお伺いします。>

問9-1 どのようなことに負担を感じましたか。苦勞したことなどがあれば下記にお書きください。

[]

問10 現在利用している幼稚園や保育所などの保育施設は希望した施設でしたか。(どちらか1つに)

1. 希望した施設に入った 2. 希望する施設ではなかった

問11 現在利用している施設の下記の項目について、どの程度満足していますか。(各項目、いずれも は1つ)

項目	満足	やや満足	やや不満	不満
通園距離や立地条件	4	3	2	1
建物・設備	4	3	2	1
対象となる保育年齢	4	3	2	1
園長や保育者の対応	4	3	2	1
保育者の人員配置	4	3	2	1
保育の内容	4	3	2	1
園の方針	4	3	2	1
保育料	4	3	2	1
保育時間	4	3	2	1
バス通園(実施している施設を利用している方のみ)	4	3	2	1
給食の内容(実施している施設を利用している方のみ)	4	3	2	1
子どもが喜んで通園している様子	4	3	2	1
保護者同士の交流	4	3	2	1
その他()	4	3	2	1

幼稚園や保育所に対し、ふだんお考えになっていることについてお伺いします。

問12 幼稚園や保育所などの保育施設を選ぶ際、次の項目をどの程度重要視しますか。(各項目、いずれも は1つ)

項目	重要	やや重要	あまり重要でない	まったく重要でない
通園距離や立地条件が適している	4	3	2	1
建物・設備が整っている	4	3	2	1
対象となる保育年齢	4	3	2	1
園長や保育者の対応	4	3	2	1
保育者の人員配置	4	3	2	1
子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	4	3	2	1
読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	4	3	2	1
園の方針に共感できる	4	3	2	1
保育料の安さ	4	3	2	1
保育時間	4	3	2	1
バス通園の有無	4	3	2	1
給食の有無	4	3	2	1
公立である	4	3	2	1
私立である	4	3	2	1
保護者同士の交流	4	3	2	1
近所や知人の評判	4	3	2	1
その他()	4	3	2	1

問13 入園・入所条件の有無に関係なく、自由に選択できるとすればどの施設を希望しますか。最も希望する施設1つだけに をお付けください。

1. 公立幼稚園	2. 私立幼稚園	3. 公立保育所	4. 私立保育所
5. 療育施設などの障害児施設	6. プレスクール・インターナショナルスクールなど	7. 事業所内保育所	
8. 保育ルーム・家庭保育所	9. その他の認可外保育施設(駅前・一時預かりなどを含む)		
10. 認定こども園			

認定こども園: 幼稚園と保育所の機能を持ち保護者の就労の有無に関わらず利用できる施設のこと

問13-1 問13の施設を選んだ理由に を付けてください。(はいくつでも)

1. 通園距離や立地条件が適している	2. 建物・設備が整っている
3. 対象となる保育年齢が希望と合っている	4. 園長や保育者の対応がよい
5. 保育者が十分配置されている	
6. 子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している	8. 園の方針に共感できる
7. 読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している	10. 保育時間が希望と合っている
9. 保育料が安い	12. 給食がある
11. バス通園がある	14. 私立である
13. 公立である	
15. 近所や知人の評判がよい	
16. その他 ()	

問14 幼稚園や保育所などの保育施設に関する下記の項目について、どのように思いますか。
(各項目、いずれも は1つ)

項目	そう思う	ややそう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
希望者の多い施設は定員を増やしてほしい	4	3	2	1
建物・設備を充実してほしい	4	3	2	1
保育所を増設してほしい	4	3	2	1
対象となる保育年齢を広げてほしい	4	3	2	1
幼稚園の保育日数や時間を充実してほしい	4	3	2	1
幼稚園の預かり保育を充実してほしい	4	3	2	1
幼稚園でも給食を実施してほしい	4	3	2	1
認定こども園など幼稚園と保育所が一体化した施設があるとよい	4	3	2	1
保育料を減額してほしい	4	3	2	1
子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施してほしい	4	3	2	1
読み書き、運動などを取り入れた保育を実施してほしい	4	3	2	1
保育者の質の向上をしてほしい	4	3	2	1
保育者の人数を増やしてほしい	4	3	2	1
夜間・休日保育を充実してほしい	4	3	2	1
病児保育を充実してほしい	4	3	2	1
施設を選択できる幅を広くしてほしい	4	3	2	1
その他()	4	3	2	1

地域の子育て支援や保育サービスなどについてお伺いします。

問 15 過去1年間に、次の地域子育て支援の施設や事業をどの程度利用しましたか。またそれぞれの施設や事業について不満を感じるものに を付けてください。

市内の主な子育て支援	利用頻度 (いずれも は1つ)			施設や事業の不満点 (はいくつでも)						
	よく利用した	たまに利用した	まったく利用 しなかつた	職員(スタッフ)の対応	建物や設備	立地条件	サービスの内容	開園日数や時間	プログラムや行事	特に不満はない
子育て総合センター	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
児童館・児童センター	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
大学での子育てひろば	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
公民館等で実施している子育て地域サロン	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
幼稚園での子育て支援事業 (園庭開放や子育て相談、体験保育など)	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
保育所での子育て支援事業 (園庭開放や子育て相談、体験保育など)	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
一時預かり(一時保育)	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
ファミリーサポートセンター	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
保健福祉センターの育児相談・講座	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
(自主)サークルの活動	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
その他()	3	2	1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ

その他、利用して良いと思ったこと、改善してほしいことなどがあれば下記にお書きください。

[]

問 16 子育ては楽しいですか。(は1つ)

1. とても楽しい 2. どちらかといえば楽しい 3. あまり楽しくない 4. まったく楽しくない
5. なんともいえない

問 17 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(は1つ)

1. 非常に不安や負担を感じる 2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担は感じない 4. まったく感じない
5. なんともいえない

問 18 子育ての不安や負担を軽減・緩和するための支援として、下記の項目をどの程度必要だと感じますか。
(各項目、いずれも 1つ)

項目	非常に必要	やや必要	あまり必要でない	まったく必要でない
幼稚園・保育所に入園(所)しやすい体制	4	3	2	1
延長保育・預かり保育などの保育時間の充実	4	3	2	1
バス通園などの保育サービスの充実	4	3	2	1
給食の実施や内容の充実	4	3	2	1
一時預かり(一時保育)やショートステイなどの充実	4	3	2	1
育児や家事などの訪問支援	4	3	2	1
親子が集える場や遊べる場	4	3	2	1
子育てに関する情報提供	4	3	2	1
子育てに関して気軽に相談できる場や講座の開催	4	3	2	1
子どもの健診・医療体制の充実	4	3	2	1
母親の心のケアや精神保健に関する支援の充実	4	3	2	1
経済的支援の充実	4	3	2	1
子育てと仕事の両立ができる職場環境	4	3	2	1
父親(パートナー)の育児参加や協力	4	3	2	1
祖父母等の協力	4	3	2	1
地域とのつながり	4	3	2	1
その他()	4	3	2	1

問 19～問 21 は幼稚園を利用されている方にお伺いします。

【保育所もしくは認可外保育施設を利用されている方 問 22 へ】

問 19 現在利用している幼稚園を選んだ理由を教えてください。(はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 私立幼稚園に入園させたかった | 2. 公立幼稚園に入園させたかった |
| 3. 3年保育を希望した | 4. 2年保育を希望した |
| 5. 希望する私立幼稚園に入れなかった | 6. 希望する公立幼稚園に入れなかった |
| 7. 立地条件や保育サービスの内容がよかった | 8. 教育・保育の内容がよかった |
| 9. 保育料が妥当である | 10. その他() |

問 20 幼稚園の預かり保育を利用していますか。(どちらか1つに)

1. 利用している 2. 利用していない → 問 21 へお進みください

< 問 20 で「利用している」に を付けた方に >

問 20 - 1 預かり保育の利用状況をお答えください。

1日平均()時間 1週()日

夏休みなどの利用(どちらか1つに) …… 1. 利用している 2. 利用していない

問 20 - 2 預かり保育を利用している理由は何ですか。(はいくつでも)

- | | | | |
|-----------|----------------|--------------|---------------|
| 1. 就労している | 2. 家族の介護 | 3. 保護者の病気や通院 | 4. 保護者のリフレッシュ |
| 5. 子どもの意向 | 6. 保育内容が充実している | 7. その他() | |

問21 幼稚園の保育サービスに関する下記の項目について、ふだんどのように感じていますか。
(各項目、いずれも は1つ)

項目	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	まったく思わない
通常の保育時間を延長してほしい	4	3	2	1
預かり保育の時間を延長してほしい	4	3	2	1
保育日数を多くしてほしい(土日や夏休みなどの保育)	4	3	2	1
給食を実施してほしい	4	3	2	1
バス通園サービスを実施してほしい	4	3	2	1
公立でも3年保育をしてほしい	4	3	2	1
公立でも預かり保育をしてほしい	4	3	2	1
3歳未満の子どもの保育をしてほしい	4	3	2	1
園庭開放や体験保育などを充実してほしい	4	3	2	1

幼稚園の保育サービスについて、具体的なご意見があれば下記にお書きください。

問22 は幼稚園や保育所などの保育施設を利用せず、在宅で子育てをされている方にお伺いします。

【幼稚園や保育所、認可外保育施設を利用されている方 問23へ】

問22 今後市内の保育施設を利用するとすれば、どの施設を希望しますか。(はいいくつでも)

- | | | | |
|-----------------|-------------------------------|------------|----------|
| 1. 公立幼稚園 | 2. 私立幼稚園 | 3. 公立保育所 | 4. 私立保育所 |
| 5. 療育施設などの障害児施設 | 6. プレスクール・インターナショナルスクールなど | 7. 事業所内保育所 | |
| 8. 保育ルーム・家庭保育所 | 9. その他の認可外保育施設(駅前・一時預かりなどを含む) | | |
| 10. 利用するつもりはない | | | |

問22-1 問22の施設を選んだ理由に を付けてください。(はいいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 通園距離や立地条件が適している | 2. 建物・設備が整っている |
| 3. 対象となる保育年齢が希望と合っている | 4. 園長や保育者の対応がよい |
| 5. 保育者が十分配置されている | 6. 保育者に力量がある |
| 7. 子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育を実施している | |
| 8. 読み書き、運動などを取り入れた保育を実施している | |
| 9. 園の方針に共感できる | 10. 保育料が安い |
| 11. 延長保育や預かり保育を実施している | 12. 送迎がある |
| 13. 公立である | 14. 私立である |
| 15. 近所や知人の評判がよい | |
| 16. その他() | |

(問23へお進みください)

【全員にお伺いします。】

認定こども園についてお伺いします。

問 23 市内に認定こども園(幼稚園と保育所の機能を持ち、保護者の就労の有無に関わらず利用できる施設)があれば、入園を考えますか。(は1つ)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 入園したい _____ | → 問 22-1へお進みください |
| 2. 立地条件や保育内容が適していれば入園したい _____ | |
| 3. 入園したいとは思わない _____ | |
| 4. わからない _____ | → 問 22-2へお進みください |

<問 23 で「1. ぜひ入園したい」もしくは「2. 立地条件や保育内容が適していれば入園したい」に を付けた方に>

問 23 - 1 認定こども園を選んだ理由として、下記の項目はどの程度あてはまりますか。(各項目、いずれも は1つ)

項目	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
就労の有無に関わらず施設を利用できる	4	3	2	1
保育時間が柔軟に選べる	4	3	2	1
幼稚園における教育が充実している	4	3	2	1
保育所における保育が充実している	4	3	2	1
教育と保育サービスの両面が利用できる	4	3	2	1
家庭環境の異なる子どもと関わりが持てる	4	3	2	1
その他()	4	3	2	1

(問 23 へお進みください)

<問 23 で「3. 入園したいとは思わない」もしくは「4. わからない」に を付けた方に>

問 23 - 2 その理由は何ですか。(はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 現在ある幼稚園や保育所などの施設から選びたい | 2. 認定こども園のしくみや内容がよくわからない |
| 3. 認定こども園は必要と思わない | 4. その他() |

【全員にお伺いします。】

特別な支援が必要な子どもの保育についてお伺いします。

問24 特別支援教育・保育の充実・強化に関する下記の項目について、あなたのお考えをお聞かせください。
(各項目、いずれも は1つ)

項目	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	まったく思わない
特別支援教育・保育の態勢を強化すべき	4	3	2	1
特別支援教育・保育の実施が可能な保育施設を公立私立共に増やすべき	4	3	2	1
公立が積極的に行うべき	4	3	2	1
保育者の専門性を高めるべき	4	3	2	1
保育補助員の配置を充実させるべき	4	3	2	1
特別支援学校や療育施設などとの連携を強化すべき	4	3	2	1
養護教諭、保健師、小児科医、大学関係者などの連携を強化すべき	4	3	2	1
特別な支援が必要な子どもの保護者への支援が必要である	4	3	2	1
全ての保護者が特別な支援が必要な子どもの保育について理解するための啓発活動が必要である	4	3	2	1
小学校との連携、継続的な支援が必要である	4	3	2	1

特別な支援が必要な子どもの保育の充実・強化について、具体的なご意見があれば下記にお書きください。

[]

【全員にお伺いします。】

これからの幼稚園・保育所行政についてのご意見をお伺いします。

問25 幼稚園と保育所を一体化(一元化)することに賛成ですか。(は1つ)

1. とても賛成である 2. 内容によっては賛成する 3. あまり賛成しない 4. 全く賛成しない
5. あまり関心がない

問25-1 その理由に をしてください。(はいくつでも)

1. 全ての子どもに同じ教育・保育内容を提供すべきである
2. すでに幼稚園と保育所は役割に違いはない
3. 保護者や子どもにメリットがある
4. 保護者や子どもにデメリットがある
5. 幼稚園と保育所では成り立ちや歴史的経緯、文化的背景が違う
6. 保育所は「保育に欠ける」子どもの保育、幼稚園は幼児教育という役割が違う
7. その他()

* 最後に、幼稚園や保育所など西宮市の子育て環境についてご意見があれば、ご記入ください。

[]

西宮市幼児期の教育・保育に関するアンケート調査報告書

平成 23 年 10 月発行

発行：西宮市